

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設（1－90）MOX燃料加工施設（1－84）」

2. 日時：令和3年12月8日（水） 13時30分～17時55分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

古作企画調査官、中川上席安全審査官、田尻主任安全審査官、大岡安全審査官、上出安全審査官、清水係員

日本原燃株式会社 須藤 専務執行役員 燃料製造副事業部長 他24名

東京電力ホールディングス株式会社 サイクル技術グループ

グループマネージャー他1名

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子燃料部門

原燃計画グループリーダー

中部電力株式会社 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

北海道電力株式会社 原子力事業統括部 原子燃料サイクルグループ

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）

「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）

「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html

・ 令和 3 年 1 1 月 3 0 日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	録音開始しました。
0:00:05	携帯清水それではとらえまた日本原燃株式会社とのヒアリングを開始しますと本日のヒアリング或いは2年12月24日に申請があった設工認申請について資料をもとに、ヒアリングにて事実確認を行うものになります。
0:00:21	まず規制庁側出席者を紹介します。当会議室から古作中側かじりを可清水
0:00:31	以上になります。
0:00:33	それでは日本原燃のほうから出席者の紹介と議題の設置構成の説明をお願いします。
0:00:40	はい。日本原燃の日本原燃側の出席者ですが、今の場面共有していますが、今日ですけれどもグループ1のそれが外部消費の竜巻とその他の説明をまずさせていただいて、その他のグループにですね。
0:00:55	冷却塔の飛来物防護ネット学校の説明をさせていただきたいと思ってます。グループに入るところであのメンバーの入れ替えさせてもらいたいと思いますので、よろしく願いいたします。
0:01:05	山田のグループ1側の出席者になりますが、
0:01:16	すみません、事務局として須藤。それから再処理のほうからですね、村野長澤、高橋中浜、藤野清水MOXのほうから高松谷口、山田石原とかも
0:01:30	それから説明者としてですね、再処理のほうから蝦名、大橋福田、坂森古川佐々木目時田中
0:01:40	もうから阿保徳永、石沢内山と杉山。
0:01:46	以上が日本原燃側の出席者となります。
0:01:51	よろしければ、内容の説明入っていきたくて思いますがよろしいでしょうか。
0:01:56	規制庁の田尻です。多分巨額事情があると思うんですけど、まず外部被ばくに関しては、上程竜巻その他というような地盤言われたんですけど、そのたほうが、記載ぶりとしては上位上のほうから書くことになると思うんでそのた竜巻の順番でお願いしたいのが1点等、
0:02:12	あと、今日はヒアリングとか非常停止のスケジュールを提出されたと思うんでそっちもざっくり説明いただきたいんですけどそれでは大丈夫ですか。
0:02:22	はい、日本原燃西原でございますはい、今現時点等も承知いたしました。まず特別の説明はその他竜巻順番でやらせていただけますかと本日午前中ぎりぎりになってしまいましたて申し訳ございませんスケジュールの件。
0:02:39	今お出ししたものについて考え方を御説明をしたいと思えます。構成的には
0:02:49	パッケージでお出ししていると思えますがさえしてMOX燃料加工施設のスケジュール再処理のスケジュールのグループ1のものとグループ2の再処理MOX共通のやつということでお出しをしていると思えます。すみませんバラバラになってしまいました但本来てれば9ことで割愛させて、後程、

0:03:08	出させていただきますということを前提に、今回は別々のスケジュールで出させていただきます。そこまではちょっと精一杯だったのでというところがございますので、考え方でございますが、頭のほうのボックスの
0:03:25	共通の全般と書いてあってナンバーで1から12までがですね、共通シリーズなんですけど中で二つほど資格が入る程度がございます。一つ強化08こちらも前回御説明をしました今後のヒアリングにおいて説明すべき事項の中で、
0:03:45	07番として挙げてました。別紙シリーズで説明しているもの以外のものということで、変更理由ですとか工事への工事の方法レスとか目次関係、そういった／苦痛を説明するために共通8ー別紙として資料を
0:04:02	作って、10日と23人二段階になりますけど分けて提出をさせていただきたいと思っておりますというのが影響し率の低い点をもう1点が教育させる系のどこに資格が入ってございます。こちら、
0:04:19	設備選定に関するヒアリングも先週滑らせていただきましてその場でいろいろお話をさせていただいた中で全体の考え方というのをやはりちゃんと影響シリーズの資料で反映した上でと後出しをする必要があるということを考えましたので14日というところに日付が四角入ってますがこちらで、
0:04:39	共通09の改訂版を出ささせていただきますと思いますんでこの京都09を14日にしている理由はですねちょっと項目が非常になって恐縮ですが、別紙9教育環境の別紙シリーズのトップバッターだ14日に出版。それでは2ページ目の
0:04:57	項目でいうと、※1と書いてあるものを60、
0:05:02	三番以降ですかね、づらくだと並んでます。これに合わせて、共通で要求の改訂版を出したいと思っております。
0:05:12	思っているんですが、なかなか難しいのであれですけども、何とか目指してと思っております。はい。
0:05:20	担当は、その次が火災関係、個別のページシリーズへの00シリーズですね、出す日付プラス教育で要求の別紙ということで、
0:05:35	先日お話をした機能要求①ですとか、設置要求ですとかのグルーピングをしたのよリストになるようなものが条文ごとに引きますと、いうチームの資料と、あとは色塗りをする対象物がございますので、そういったものを四角でそれぞれエントリーしたということでございます。
0:05:55	火災は横転をスケジュールをとさせていただきましたね火災はこれ独立で外部事象とは独立するんですが若干今、共通と個別の決定というのを前回横断的な指摘事項の内容で説明させていただきましたその
0:06:12	開演に若干時間かかっておりましてちょっと我々のものを、マンパワー的な作業量の問題で今このスケジュール管理になってございます。
0:06:21	あとはその次に14日代行為外部衝撃グループになります。JA竜巻

0:06:28	その他を先ほどありました。本日ヒアリングをさせていただくということで、かつマキノ次による火山、
0:06:39	あと、外部火災、その次のページにある航空機ですねこれは本日のヒアリングの状況を踏まえた上で特に火山等を航空機は 10 日に設定をさせていただいてますが今後本日ヒアリングの
0:06:54	時の指摘事項の反映が必要であれば、それを踏まえた上で、スケジュールは別途修正をさせていただく必要があると思っております。その内容に応じてたと思っております。
0:07:08	はい。送料以外にも個別の拘束についてはそういった共通 0 シリーズの反映状況なりヒアリング状況を踏まえた上で段階的なさせていただくということで外部衝撃関係は経営資料の提出時期を決めさせていただいております。
0:07:26	外部火災が若干ちょっと遅れてるのは、先日もお話しした通り、マンパワーの問題で我々の討論の問題でございますところもあるかえと作業に問題ができるということではございません。
0:07:38	MOXの 1 ページ目で 53 番以降がああいうその他準じ条文ごとに行きます。これも沿線実ポイントでお示しをしたスケジュールから若干遅れてるのがありますが、お出しをした感覚で資料提出日をセットさせていただいております。
0:07:57	はい。あとそれぞれの吹き出しを維持を 58 番以降吹き出しを書いています。特に不法侵入等事項名、東亜避難安全避難通路を遮へいは第 1 グループにエントリーされてましたこっち側のグループトラス第 2 グループ以降ということで、
0:08:17	傾向を廃棄施設換気設備、グループにつきましては、先ほどの外部事象とは僕率指定並行で走るだろうということで 10 日目標で今、資料提出をセットさせていただいております。
0:08:32	こちらともいう意味合いのヒアリングでインパクトがあるような指摘事項があればですね当然それを踏まえた上でスケジュールリングは見直す必要があると思えます現状や独立性並行で走らせようということで考えてございます。
0:08:48	この資格を売ってるそれ以降のタイミングですけども、誰か、例えば等価にある資格につきましては不法侵入とか、安全避難通路は前回大枠内容確認いただいている修正点等は全体の共通の
0:09:07	ルールに基づく修正になりますので、こちら国立していけるだろうということとあと閉じ込め
0:09:15	廃棄関係、あと傾向、これは京都 09 の両輪との関係もありますが、ある種それぞれリンクがありますので、グルーピングで出させていただくということで、資料提出のタイミングを整理をさせていただきました。
0:09:29	それぞれの考え方についてお引き出しで書いてある通りでございます。すべて声が共通 00 シリーズが出た後に影響と 09-別紙が上部のやつについては出るようなスケジュールリングですべて銀行はって組み立てさせていただきました。

0:09:48	ということでございます。
0:09:50	僕らのスケジュールの考え方は以上でございます。再処理のほうにつきましては全部撤去費のためになってございません。
0:09:59	埋まっているの火災ですとか外部脅威聞いて特に外部衝撃については、MOXのヒアリングの状況を踏まえた上でということ为前提にして、資料提出時期を正と書かせていただいております。ただ竜巻を見ていただきますと24日にゼロが出る、その内に
0:10:19	個別の補足が出るということで、その関係をちょっといま一度整理が必要だと思いますが、なお、本来であればセットものかなという気はしないでもないです。その辺はちょっと別途調整をさせていただきたいと思います。
0:10:31	課題以降も外部衝撃については、左のタイミングを踏まえた上でということで資料時期をセットをさせていただいております。
0:10:42	はい。最初の2ページ目の
0:10:47	78番以降が、外部衝撃以外の方ですが、こちらについてもすべてがそうだけれども09関係がまだ調整中ですね、資料のタイミングをかけてございません。あくまで00シリーズのタイミングだけ今書いてます。
0:11:03	MOXと同時に走らせることがあまり個別具体的内容っていうのがなくて、大丈夫で走らせられるだろうと思っているグループとしては10日に配布している不法侵入等安全基準通路。
0:11:20	H5やMOXが倒壊ですタイミングに合わせて同時に走らせたさせていただこうと思ってます。あとは繊維化学薬品こちらも
0:11:32	MOXの溢水が出るタイミングと同時期に、これもあんまり特殊性というのもないので、走らせることができるんじゃないかと壁がどちらかという一斉に合わせてという感じでございます。
0:11:45	はい。
0:11:46	あと再処理の
0:11:50	32ページ目、3ページ目ですかね。
0:11:54	ような、3ページ目4ページ目か山頂23、
0:11:58	3ページ目が内グループ以降のチームだと並んでますが、こちらも共通09調整中ということで、まぜるシリーズの資格だけ置いてます。これも科目かなりリンクがないものもあり、AREVAリンクするものもありますんでこれはそれぞれも、
0:12:18	その資料の提出に合わあわせて出す場合は、当然ながら調整お互いのやりとりをやった上で資料を提出させていただくということだと思ってございます。
0:12:29	もうちょっと詳しい内容を書かないと再処理はのスケジュールたり内容が気がしますとこれはちょっと別途、ブラッシュアップして再度提出をさせていただきたいと思います。以上です。

0:12:44	規制庁の谷です。細かな話を置いとくとしてざっくりとなんですけど、共通Cというのは二つぐらいだけ抱え徹底っていうとこなんですけど、その他っていうのは、とりあえずほかの個別のやつみながら必要に応じてまた改めて出てくるようなイメージでいいですかね。例えば 00 だったらこの間、
0:13:03	やってやると指摘事項を踏まえて共通的なルールこれですみたいなやつを一度指摘への回答みたいな形で回ったりしたと思うんですけど。
0:13:11	結局 06 とかにどこまで反映のかわかんないんですけどそういう基本的な新旧のは絶えず横に居て随時紫されるというふうに思っていますか。
0:13:21	病院に石原でございますはい。
0:13:24	当然ながらそのつもりです。はい、規制庁取り入れすりかえました後なんですけど、
0:13:31	どこから言っているかお話を例えば今、4 日間共用を立てて到達マットその他外部やって等価になると火山とかがあつてこれも今日次第なところはあろうと思いつつなんですけど、強度計算書という意味で降下火砕物はそのタイミングで、
0:13:46	基部示し一部っていうのが一式という意味なのか、別紙 4 の一部として一式示すという意味で廃棄物など委員会ってわからないけどあわせて示しますよという形なんですけど、もともとの発端だった竜巻っていうのはいつ示せるんですか。
0:14:00	はい、右石原でございます。一式で一部というのは、別紙 4 のパーツとして一式示すという意味でちょっと日本語が足らず申し訳ございません竜巻は本来一緒にして出さなきゃいけないかなと思うんですけど、すいません、これの調整を始めたのが出した後でして、
0:14:17	次回出すときにあわせて出ささせていただこうと思ってました。以上です。教徒 JIS ある程度準備できていた準備も整え始めているということで理解しました経産省に関してはある意味結果まで見せてもらってないけど今からずっとある状況なので
0:14:34	別紙 1 から 6 までいろいろはねるところが率だと思うんですけどどっかで早目に見ておかないといけなかなと思うんですけど、よろしくお願いします。
0:14:44	ただ単に確認なんですけど退職も含めてなんですけど。
0:14:48	来週再来週ぐらいに／ってのがたくさん出そうとしてるんですけど、何か資料提出を書いているけどヒアリング改定ねその山ほどいたりするんですけど、これとりあえず出しますよっていうイメージを持ってほしいんですけど、何かあと何か。
0:15:03	ただし 00 シリーズの羽根次第なところもあるしかねないものだけ出しますということなのかちょっと理解をし切れなかったところがあるんですけど。
0:15:11	この人達っていうのは出してどうしようとしてるんですか。

0:15:14	はい、日本ギリシャでございます。これはちょっとご相談をしないといけない点が1点だけあってですね24日に並んでいるトレイ側の09関係で、※4と言っているが一つと並んでいるチームで45名をだったか。
0:15:30	いるんですけど、これ説明の仕方も含めてちょっとヒアリングをどうやって設定するかは御調整させていただきたいと思ってました例のリストだけが絡んでるような資料等でちょっとどういうふうにするかを撤去御相談かなとヒアリングをやらないといけないと思ってましたんで。
0:15:48	やり方も含めて、他の資料やりよりタイミングのやり方を調整させていただいてヒアリングの日程を入れようと思ってましたので、それが確実にヒアリングの日程は入れさせていただくといいながら機も入ってない状況でございます。以上です。
0:16:03	規制庁田尻ですヒアリングについても今後入れられるというのは理解しました。要は今外部をやってガイドはまだ横の繋がりがありますよって言って火災は通ったルールが違うので独自できますよっていうところまでわかったんですけど、そのほかのやつっていうのか、全部パラで走れるものなのかそれぞれ相互に伝える踏まえながらまで代表でやろうとしてるのかと思って。
0:16:23	これはなかったところがあるので、0シールだけ出しましたっていうのは前回と同じパターンになりそうな気もするし、物理的に何か20個資料出したんで来週ヒアリングって言われてもそれは無理だと思っているので、どう進めるかに関しては今後調整できればと思います。
0:16:38	あと、資料全般としてスクリー現場で確認したいんですけど、ここに書かれている項目名で原燃がをもって1回目1回目は日程とグループ2が緩んで1回見ていくかわかんないですけど、今出さなきゃいけないものは全部名前がのっかってるっていうふうにしておけば2設計やスケジュールはすべて今ここに書かせずで示されて方ばかりでも示そうとしていると思えるんですよ。
0:17:01	φ2をギリシャでございます。
0:17:05	再処理も含めていいですかというのはなかなか難しいんですけどMOXつくるときには少なくとも今後説明が必要な事項と言っていたものを
0:17:13	全部入れ婚礼スケジュールリングはしたつもりでございます。第1回として説明しないといけない項目は、
0:17:22	全部入れ込んだ形になっているという理解でございます。
0:17:27	規制庁田尻ですわかりました。ちょっと今ぱっと見る全部抜けがあるかどうかで見えない人別紙1と別紙冷えて見ていかないといけないと思ってるので、あと、今日この後のヒアリングでも費用記載ルールの話にはどうしてもなってしまうので、そこをどういうどのタイミングでどういうふうにするかというところはその場その場でまた考え方引かせて、
0:17:47	ただことになると思うのでよろしく申し上げます基準はとりあえずスケジュールは以上です。他の方、

0:17:58	規制庁中浜です。
0:18:00	私のほうから、
0:18:04	で、
0:18:06	ちょっと細か過ぎて全体がだんだん早くまだ精査できてないところは、
0:18:11	あるんですけど。
0:18:13	少しまた米とも重なるところはあると思うんですけどちょっと何点かよくわからないところで、
0:18:19	まず最初に言っていたその共通の 08 の四角のところはそういう。
0:18:26	目次とか工事の方法とかっていつてましたけど、これは、
0:18:34	出してそれでどっかでヒアリングをするということを考えているってということなんですかね。
0:18:41	はい、与儀西原でございますヒアリングはやらせていただくことで考えてます。ちょっと個別の最初の比較だけでヒアリングをやるかどうかも含めてちょっとこちらで作成運転に考え方をちゃんと決めてからヒアリングの日程の調整に入らせていただこうと思ってましたので今入れてませんが確実にヒアリング分けます。
0:19:00	それであとはタイミングとしてこのタイミングで出してくるってということですけど、これは国家の、
0:19:08	資料との関係でいうと独立してやれるようなものと考えているのかどうかですけど、今の段階別にやるように見えるんですかそこはどういう考えなんでしょうか。
0:19:19	はい、上下 2 社でございます。パーツとしては、個別にやれると思っているものを集めてますページも今やっている 0 シリーズ組合あと共通シリーズでの考え方の整理というよりは具体的な目次の示し方とか、
0:19:36	変更の理由の括弧書き方をどう、どう考えてるかとかそれぞれのパーツに入りきれてないものでかつ、影響がないものだと思ってますけども、こちらもやっておかないと、全体のパッケージとしてはおさまりがないので、
0:19:52	この共通 8 の中で整理をさせていただこうということで入れましたということでございます。
0:19:59	規制庁中です。とりあえずわかりました。
0:20:03	あとは、ここの話として、大きいところで言うとその基本設計方針等、
0:20:11	あと設備の抽出、これ共通 09 と、それから、
0:20:17	あと補足説明資料を／整えるというところかと思っていて、
0:20:24	まず基本設計方針なんですけれど、これは一応だから、竜巻なりその他というのを代表例としてやるということで、
0:20:35	それで吹き出しにも書いてますけど、結局その閉とその結果をです、11 月 25 日石原に適宜反映というふうに吹き出しに書いていって、

0:20:48	これをどう反映するかって、まあ、ちょっとコメントと重なるところあるんですけど。
0:20:54	何となくですね、今までみたいにそのヒアリングの都度出たのですね、適宜指摘に対する回答みたいなもので返していると結局、
0:21:04	コメントしたものが集積されるちゃんとしたその取りまとめ結果としてまとまらないのではないかと考えていますね、
0:21:12	それは前回設備抽出のときも少し言ったんですけどある程度その字句となる資料なりっていうものをですね。共通的な方針として、
0:21:22	定めてあって、それに基づいて個別の確認で個別のものを確認して必要であれば共通森フィードバックと。
0:21:30	いうところかと思っていますね、そういう意味でここは何か。
0:21:36	何となくベースです指摘対応だけで済ましてしまうとちょっと
0:21:41	結局ここどこまでが固まっているのかというのがわからないと思ってるんですけど、IVなんか、
0:21:47	共通の資料に戻るのか或いは
0:21:51	何か別途そういう
0:21:52	共通的な取りまとめみたいな形でまとめていくという方針でよろしいのでしょうか。
0:21:59	はい、日本原燃西原ございます。
0:22:04	西縁 22 月 25 日ですねヒアリングさせていただいた横断的な指摘事項に対する対応方針につきましてご説明していくつかご指摘受けてます。その中で、今回の 0 シリーズの竜巻等の資料に反映したのもありますし、ただ、今その考え方をどっかで示さないのというのは、
0:22:24	御指摘の通りだと思います。そういう意味ではすべてがすべて教頭 06 で受けられる方ではないと思っておりますので、そういったすみ分けをした上で、適切な場所に入れたものをですね、反映して提出をさせていただくというのをスケジュール上どっかに
0:22:44	入れ込みたいと思います。はい。ただな考え方としてその復興別の説明をするときに当然説明がですね、横断的な説明 25 年 11 月 25 日のヒアリングで受けた共通的な方針の部分のここ関与したんだという考えで反映したのかというのを、
0:23:03	説明できることを前提にちょっと時間遅れが生じますが、修正してお出しをするということをしていただきたいと思います。年内の早いうちにやらせていただくことでちょっとスケジュールに落としたいと思います。
0:23:20	あと先ほどありました 09 もそうですし、あとはまあ共通 0 もうちょっとどうするかは整理をしないといけないと思うので、全体パッケージとして必要なとこに落とし込むという作業をさせていただきたいと思います。

0:23:36	規制庁の川です。へえと基本設計公社とりあえずまた跡地議論ということで、本日の
0:23:43	共通的なところの取りまとめているところはそこそこで御検討ということで、
0:23:49	了解。とりあえず了解しましたがそれで共通 09 はちょっと進め方がよくわからなくてですね、この前のヒアリングですと少し共通のところに戻って、それを反映したものが、
0:24:03	今のスケジュールですと 12 月の 14 日に出てくると、これはこれで見直しが必要かどうかも含めて、
0:24:12	検討するというこれも一応資料提出だけで、
0:24:18	どっかのタイミングでヒアリングするつちゅうことなんでしたっけ。
0:24:23	はい、上下 2 社でございますヒアリングをさせていただきますと丹波ご意見いただいですけど。タイミング的にはつつやるとすると。
0:24:35	今、
0:24:36	MOXのほうのスケジュールの
0:24:39	系統図の色塗りのトップバッテリーはですね、米 1 で 14 日、同じ日付になっている低レベルの廃液処理系の設備がございます。これも含めてヒアリングの日程を組まさせていただきますとセットしたいと思っております。以上です。
0:24:57	規制庁中です。
0:24:59	低レベル廃液ページ目ですね右端の番号でいくと 14 番。
0:25:09	うん。
0:25:11	共通 09 ページ括弧低レベル廃液処理設備、漏えい検知含む学校で十条 18 条 20 条関連と書いてあるものになります。
0:25:22	これも今は四角しか入ってませんのでプレイのシリーズと含めていくとヒアリングをセットさせていただきたいと思っております。
0:25:30	じゃあMOXは設備抽出もある程度共通的なものが固まった段階で代表事例をもとにということなんですけど、この
0:25:40	低レベル廃液つうのまず、
0:25:42	代表的に
0:25:45	はい。
0:25:49	説明なり、
0:25:51	ヒアリングの場で議論していくという理解でしょうか。
0:25:57	はい、日本原燃志和屋でございますか弁閉の資料を対象外にするものを今日考え方であったりも含めて、この精通B系統の系統図の説明の中で折り込んで活動の考え方が共通の要求に入った状態で、
0:26:14	パッケージとして御説明をさせていただければと思っております。以上です。
0:26:20	出張中で、
0:26:22	とりあえずお変わりました。

0:26:25	あとは系統間MOX並行しての先ほどの最初Pの進め方なんですけどちょっと重 なっていないので、どこまでいって、
0:26:35	同じかとかずれているかというのがちょっとするし、就任時にはわかりにくいん ですが、
0:26:42	9 件的には
0:26:45	MOXを先行して、そのコメント結果を踏まえて、再処理に反映してそれで再処 理という説明なのか。
0:26:55	それとも再処理とMOX一緒に出しておいて同時に議論するのか、そうさうい う二つのカテゴリがあるかと思うんですけどそれは、
0:27:04	どちら。
0:27:06	どちらがどういう項目をどちらであるとかさういのは何か考えがありますか ね、例えば竜巻だったと。
0:27:15	際しても、その結果を踏まえて最初の議論するということでしょう。
0:27:23	はい、日本原燃西原でございます。大きく分けて今おっしゃった通り、MOXを 先行して発信焦ってその結果を
0:27:33	最初にもフィードバックして展開していくというチームと同時並行的に進めさせ ていただくチーム等にチームいますので外部衝撃は前者です。
0:27:44	後者になるものは先ほど御説明した中でいくと溢水ですとか、不法侵入である とか、あとは、安全避難通路ですね、こういったあまりお互いに差があまりない ものについては、今同時でやらせていただくということで、
0:28:04	ヒアリングの資料提出時期はセットさせていただいてございます。以上です。
0:28:11	その中で一緒にやるとかやらないとかの違いっていうのは、トレスカその
0:28:18	ある程度もう感ってそんなに差異もなく簡単にできるようなものかそうでないか という、何かさうい違いですか。
0:28:27	φ2 をギリシャでございます。大きく言えばさういことですね。はい。
0:28:34	規制庁の中で、とりあえずはわかりましたとは、
0:28:39	補足関係なりということと言うと、
0:28:44	結構その技術的な議論とかでいえば例えば外部火災とかですね、さういのは結構
0:28:52	何となく途中までやっていって、これはこれで何かいろいろと検討すべきもの が、
0:28:58	技術的なところとかあとはその様式的なことも含めていろいろあってですね結 構時間がかかるようなものがある、
0:29:07	さういものの補足の議論をいって、
0:29:14	要は並行できるものは並行してやるっていう考えもあるかと思うんですけれ ど。
0:29:20	さうい何かある程度時間がかかりさういものを少し早めにやるとかさうい い発想は、

0:29:29	なんか、例えば外部火災とか思いつくんですけど、ありますでしょうか。これ最終日の話なんかもしれないんですけど。
0:29:39	日本円にしてございます。先ほどもMOXで発出して最初に井戸バックするっていう考え方と、あとはおっしゃっていただいている通り、指摘事項が残っていて対応状況も含めて早めに
0:29:57	御説明をしないといけないということをどちらをどちらのカードを優先してきるかということだと思います。そこはちょっと
0:30:08	整理が必要ですので、最初に含めて別途検討させていただいてスケジュールに落としたいと思います。今は電車の話だけを考えてスケジューリングしてますので、
0:30:21	ということを替竜巻外部火災を別々の日付にしていること自体もちょっと
0:30:31	考え方が違和感があるので、そこも含めていただくと整理をさせていただきたいと思います。はい。
0:30:39	はい、市長の中で、ちょっと再処理側がまだ何か検討中のようにも見えるので、
0:30:44	そこはもう少し具体的なものが出てきた段階でまた
0:30:49	少し議論かもしれませんが、
0:30:52	準備可能。
0:30:54	議論すべき順番が順番でいろいろあるかと思ってますものは配慮しつつですね、全部を何か順番順番にやるということでもなくそのある程度独立してできるものはですね。
0:31:07	独立してこちらもちょっと対応能力という問題もあるんですけど。
0:31:12	そこはそういうところですね、ハード効率的にできるように検討いただければということだけとりあえず保持されております。以上です。
0:31:31	委員長田尻です。一応かわらせない今の、要は、検討しましてもあったんですけど検討した上でまた何かどっかでしたの機会に示しているもので仕分けしばらく配りそのものでいけば、
0:31:43	はい、与儀西原でございます。教育シリーズのスケジューリングはそんなに時間かからずにセットさせていただきますと、あとMOX側のヒアリングは入っていないところもヒアリングをセットさせていただきます。
0:31:58	あとは再処理側はちょっと相談させてもらった上でタイミングを決めたいと思います。おそらく老朽関係の調整中和槽ギガに早くはできないと思うので、例えば先ほど仲川さんの言われた全体の、その後、
0:32:16	須藤リンク合体させた上でちょっとスケジューリングとして成立しているのかどうという考え方なのかなのかはちょっと早めにミックスの会計部門を出すタイミングでは少なくともそれをやってお出しをしたいと思います。以上です。

0:32:31	規制庁田尻です。その徳永に示されるのはわかったんですけど、やはり最初言って、どなたがやられてるんで設計へと石原さんはされてるんで一応聞いてるだけに近いんですけど。
0:32:43	普通だったら最初に遅れてる再処理ちょっとわかんないって言ったら誰か最初のころに走るもんだと普通だと僕は思うんですけど、今日もいっぱい人がおられるような気がするんですけど、再処理は誰が医者さんっていうのは再処理のやられてる方にお答えいただきたいんですけど、どなたがやられている設計。
0:33:02	日本原燃の田中です。私の方が再処理のほうの共通 09 のほうの担当やっております。
0:33:11	規制庁田尻さんから京都 09 だけの話になった気がするんですけど、09 以外は要は全体仕切る人っていうのが今別に共通 09 だけの話していたというよりは、別紙の含めた全体の話をしていただくつもりで、
0:33:25	今のスケジュール出されて最初のほうは検討中か調整中か忘れちゃったけど何かそんな感じで今出されていたと思う。
0:33:33	山田でした。
0:33:36	はい。日本原燃の藤田です。スケジュールの取りまとめの私寄り合わせてもらってます。須藤石原のようにいろんなところに精通してるわけではないので、例えば共通シリーズ、それからMOXのスケジュールなんかも見ながらですね、今再処理の資料の
0:33:52	できるダンプどちらかを見せつつですね、あの辺資料提出日系の今選定しているところです。佐野から説明あった部分ですね資料の 5 シーケンスだったりどういう順番で出していくかということまでは延長の再処理のほうたどり着けてないかなと思いますので、
0:34:08	資料ブラッシュアップしていく中でですね、関係者ですね。
0:34:13	例えば外傷なんかで言うと蝦名であったり、各営業部の責任者の方と調整してヒアリングを設定していきたいというふうに考えてます。
0:34:22	規制庁田尻です。強制っていうのがまだ中身も中には出ない場合は、要は、
0:34:28	どうなってんのっていう問い合わせ期待したときに聞いてみますっていう人なのか、いやこう考えてますっていう答えられる人なのかでいうと前者の方。
0:34:38	のみの藤野です。資料の進捗だったり、そういうところは私のほうでもクリックしてますんである程度のところは答えられるかなと考えてます。ただも中身の細かい部分なんかは、担当者とかなきやいけないようなケースもあるかと思うんですの場合は、担当者の方から回答させてもらおうかなと、そういう対応になるかと思います。
0:34:57	規制庁田尻です。とりあえず医者さんに聞いているようなやつはお問い合わせすれば大丈夫そうと思っておけばいいですかなんか最近その再処理の担当というのが、誰かよくわからなくて、流れ流れとかもどんどん人が増えるんです

	けど結局誰に聞いてもよくわからない状況になってきて、むしろ昔より私悪い状態にちょっとなりつつあったので、
0:35:14	とりあえずは一元的にやっていただけるという認識でよかったんですかね。
0:35:18	日本原燃の形状ですはい一元的に石原の代わりをですね、藤野と清水でやろうと思ってますので、よろしくお願いします。経常たりするかわりにというよりは最初における石原さんの役割をやられるということに一応認識しました。ちょっとわかりました。
0:35:43	よくお願いできればいいんで、ここになかったら誰もいます。
0:35:50	はい。
0:35:51	次に、
0:35:54	うん。
0:36:00	古作です。
0:36:04	今、
0:36:05	田力話をして藤野清水両名で、
0:36:12	共通的なところは対応をされるという。
0:36:17	本当だ。
0:36:20	下の次スケジュールの提示があったり或いは共通、その中で共通
0:36:29	のものがいつ資料提示になったり個別の
0:36:33	ヒアリングのときに、共通との議論をどうして行くのかと。
0:36:37	ということについて、イメージが
0:36:42	できるように話をしていただければなと思うんです。
0:36:47	ですけど。
0:36:49	ちょっとよくわかんなかったのは出していたでいるスケジュールだと、11月25日のヒアリング、
0:37:00	どうも内容について、このヒアリングでの
0:37:08	指摘なんか踏まえながら対応していきますということではあったんですけど、そもそもそのときの資料ってなんか中途半端で、
0:37:18	改めてなんていうんですかね、共通資料になるように整理をするっていうのはなかったんですけど。09の話は明示的にそうなってて、
0:37:29	多様な気がしてて、現状だとまだ
0:37:34	マーキングできてませんっていうこと。
0:37:37	何だろうなと思うんですけど。
0:37:44	認識はどう持ってけばいいでしょうか。ちょっと私が頭整理できてないだけかもしれないんですけど。
0:37:50	お話しいただけますか。
0:37:53	あれ、この状況に私答えただけなんですよね。さっき影響部誤ってはいはい共通0食うにフィードバックしないといけない範囲はあると思ってますので、あと

0:38:09	ろうというところとあと分割申請での分割の然かは、04 ですかね、にも影響すると思ってます。それぞれのパーツに考え方を整理している公務のかなとちょっと前はパッケージにしたんでそういうふうには全体の繋がりはなかったにしろ、
0:38:28	ある程度項目それぞれ破壊っていうイメージがあったんですけどばらけてしまいますけど一応／共通の考え方というのをそれぞれスキームを決めてもともとは整理してましたので、それぞれのボックスに入れていきたいと思ってますってその資格が今入れてないんですけど、
0:38:44	来週、最初にかかる部分もあるかもしれませんがそういうったところに入れて整理をさせていただきたいと思ってます。今回の資料は農協ヒアリング資料にすでに前持って先だけ言ってしまっているところはありますけども、
0:39:00	そういう部分の考え方っていうのがベースでないと駄目だとかもわかりますのでそういうところは整理をさせていただきたいと思ってました。
0:39:09	はい。姑息ですね、石原様に打ってございますので、今の石原さんの認識を踏まえて、再処理では、
0:39:18	どうも共通の考えを、各作業者に展開し、
0:39:24	それが、
0:39:26	共通の考えるのってどうなのかのレビューをCというところの体制は先ほどのお話だと藤野サーバしっかりとやると。
0:39:34	いう藤野さんと審査までしっかりとやるということだと思うんですけど、どういう認識でおられるんでしょうか。
0:39:41	日本原燃の藤野です。共通的な事故に関するチェックについてはですね今すでにですね各 51 条分利益処分っておかしいですけど教頭シリーズの資料作成し始めておまして、その中で、今体育館に
0:39:57	ここに集まってみんなで作業してます。その中で、今のルールに設置しているものがですねその後段的な対応だったり、今日的な記載そこ確認しながら、今対応するというようなことで、各担当等を密に連絡しながら今進めているというようなところになります。
0:40:14	古作ですけど不動産なかに継続のような表現しないですね、いろいろに精通してる人間って誰ですかというのを先ほど田尻が言って藤野清水でやりますと宣言をされたと私は思ってたんですけど違うんですか。
0:40:29	いや、外におけるですはいそうですねはい。
0:40:34	Faー清水でを中心にですね、各京都シリーズで対応するべきことっていうのを今展開して実施してます。
0:40:42	はい。でしたら 1 ヒアリングでその辺りの進め方なり何なりという置き換えたら必ず後ろに隠れずしっかりと踏まえて発言いただかないと誰も
0:40:55	お 2 人のコメントで動けなくなっちゃうので、しっかりと自分が責任者だという意思を

0:41:02	社員全体に知らしめるように、ヒアリングで対応してください。以上です。
0:41:08	はい、日本原燃の渚野です。了解しました。
0:41:19	議長足りるとかなさそうなので、スケジュールこれぐらいにして等外部事象の個別に入っていければと思うので、
0:41:29	再度戻ったりした通りその他外部からというイメージで、まず原燃から説明があればお願いします。
0:41:38	の運営者でございます。外部衝撃その他となっておりますが、全般的に、まず今回、作業としてやっているのは、共通的なお作法的なものが1点、別紙1。
0:41:53	別紙1が6ページ以降はわかりますけども、その他でいくと。
0:41:58	ボックス村野局変更点とか、あとハッチング、あとSAのところは紫にして、右上に許可とかの記載を追加をつけて書くという点。
0:42:11	あとの吹き出しの主任は凡例に書いてある通りです。3パターン発言だ労災の理由ですとか局からの変更点等他条文化展開した事項ということになっています。
0:42:22	あとは
0:42:25	基本設計方針があってきますと書きあの前回横断的な指摘事項への対応の最初のところで横並びを図ったものに展開した上で整理をさせていただいてますので、これは他の条文共通での考え方同じでございますがでの横断的な資料に書いた通り、
0:42:44	まずは許可本文をベースにして基本設計方針の文書を組み立てるとか、発電炉との比較をしながら設工認として書くべきことを許可本文だけだと書いてない場合は添付を添付許可の添付を使いながら文章変換していくと。
0:43:00	というのが基本的な考え方でございますと当然ながら、技術基準規則の適合という意味で、それとの比較もしながら必要な文書を追加していくということで見解をしています。これは全体的に共通で、他の条文を同じでございます。
0:43:16	あとは別紙2項につきましてはこれ外部衝撃、その他の場合はあまり影響がないんですが、竜巻、それ以外のやつにつきまして親子関係があるものは別紙2の添付書類の記載というのが、
0:43:33	もともと一つの添付書類のやつが外部衝撃そのたら1個しかないですけど竜巻見ていただくと2台になってて親と子供が会見という展開で整理をさせていただいてございます。
0:43:44	あと、大きなところでいきますと別紙40添付書類をつけています。この中で添付書類の多さ
0:43:54	内容を展開すべき事項も前回25日のヒアリングで御説明したの具体版になりますけども、65ページ以降に、
0:44:02	別紙の部隊がありますが、親にば親の添付書類を示す場合を基本設計方針の一番左側において添付書類の記載とあと発電炉という展開で整理をさせて

	<p>いただいております。竜巻で子供が出てくる場合は一番左に親の添付書類を関連文書ということで書いた上で自分の添付書類の記載。</p>
0:44:22	<p>を展開すると親子関係がはっきりするようにそういう整理をさせていただいております。</p>
0:44:29	<p>あと書き方がいいかどうかという議論はあると思いますが、65 ページの添付書類の頭のところです、また書きの次の一番最後の段落で重大事項関係で、次回トップそのものはあまり書いてあまりくどくど何回も書かないと。</p>
0:44:47	<p>ということで整理をさせていただきましたコアの</p>
0:44:50	<p>そうになってないところが一部あるかもしれませんが考え方としては頭で言ってあんまりなんか見たくないという整理でございます。</p>
0:44:59	<p>フュエル特出すべきところとしては別紙 60113 ページが表紙で 114 ページ以降に</p>
0:45:11	<p>別紙 6 から申請も出し火災でしたかもしれませんが別紙 6 の①と②という構成になってます①では全体の基本設計方針の枠から第 1 回も申請範囲を明確にするというのが役割でございます。</p>
0:45:27	<p>114 ページ以降を見ていただきますと、今回前回の 25 日のヒアリングでやりとり踏まえて当方の考え方としては何か特にMOXの場合は、重大な安全機能を有する施設としてMOX燃料加工建屋が申請対象になります。</p>
0:45:46	<p>このMOX燃料加工建屋自体は重大事故対策流支持する構造物になりますのでそういったことを踏まえたようで、重大事故に関する記載についても、基本設計方針としては一定程度記載をするということで展開をさせていただきました。</p>
0:46:01	<p>除外したのは具体的には 115 ページとかにあります。は屋外の設備であったとかですね主語として明らかに今回の対象にならない建屋とあんまりリンクがないようなものだけは次回ということで整理をさせていただきました。</p>
0:46:20	<p>ということで、</p>
0:46:24	<p>約 18 ページまでやはりかなりの範囲の抽出というのをやっております。広く自体は 6ー認める終わりにして 109 条協定事項でございますがこちらが県下とのひもづけということで、変更前後の仕分けをした上で、先ほど第 1 回の申請対象範囲としたものに対して、</p>
0:46:44	<p>でも書き分けをした上で、表現のところについては既認可等々の日付の整理をしたということでございます。</p>
0:46:53	<p>整理としては全体、そういう形でやらせていただきましたというのが、その他の説明になります。以上です。</p>
0:47:01	<p>規制庁の田尻です。今から具体的に確認していくんですけど、非常トップランナーということで、細かに個別にこの限りではないかっていう指摘というよりは意味がわからないものとか、ルールってどんなんでしたかっていう確認をメインにやっていければと思うんでよろしく申し上げますそれでは、</p>

0:47:19	留まっ通しの6ページから別紙1から初めてなんですけど、まず別紙1で細かな話はやらないと言っておきながら細かくなって恐縮なんですけど、基本設計方針で、まず、一番最後で防護措置、基礎地盤の改良点運用上の措置って言うふうに言っていて、
0:47:38	細かな話一步聞こえるわけ防護措置って何ぞやとかっていうところをちょっと頭整理しておきたくて何故かっていうと、頭を整理しましょうねって話は前から言って整理されてきたんだと思うんですけど、後ろにほうに行くと防護措置等手当が一定。
0:47:53	かといって何かそれが運用上の措置の話かというところでも見えないやつがいたりするので、ここで防護ようここに防護措置等、基礎地盤の改良要は防護するというよりはその発生時で抑えにくいようなやつとあと運用の措置という3種類以外は、
0:48:09	後ろにはもう出てこないと思っといういいのかっていうところまで聞きたいんですけど。
0:48:17	日本原燃の徳永でございます。
0:48:21	こちら基本的には今おっしゃられた通りですね、具体的な対策としては基本設計方針としては阿保基礎地盤の改良については、具体的な対応というのはこれは書いておりませんで、添付書類の応答のところ、基礎版の改良については、耐震で対応すると。
0:48:40	地震による損傷の防止のほうで対応するということでもやっぱり入れて基礎地盤の改良細かく聞きたいんじゃないかと、防護措置ってどの範囲のこともありますかっていうので例えば右下8ページの一番行くと、外部からの衝撃に対する影響評価及び安全性を損なうおそれがある場合の防護措置等においては言っ等が出てくるんじゃないですか。
0:48:59	個別に上における設計方針の中で具体化するため、当該箇所でも妥当とするって言うふうに言っ、
0:49:05	何か設計の話だけど、なんか別途いますよって言う雰囲気があるんですけど、要は防護設計に係る余熱って言うのは、この全部防護措置という言葉に含まれるのかなと思う最初思ったんですけど、この防護措置の範囲って何ですかかっていうや防護措置ということが非常にいいふうにとれるんですよ。
0:49:21	取れるんですけど、後ろのほうに渡島って言うのをつけたくなったりするらしいので。
0:49:26	整理してどうなりましたっけという質問です。
0:49:29	IP日本原燃西原でございます。変えたときの整理学としては防護措置は、僕設計として行う具体的な設備設計側だけを言っつもりで書いてました。そういう意味で、先ほど御指摘あった。
0:49:45	右下8ページですかね、防護措置等というとか板等の中には運用上の措置を含んだ上で尊い記載をさせていただきました。なとはいえ、遠いのは一番最後

	に運用上の部分も含んだ上で設計を行いますよと書いているので、ちょっと若干不整合がある気はしますが、考え方としては、
0:50:03	防護措置はぐらい結んだの設備側の設計の話を言っているつもりでした。以上です。
0:50:09	規制庁田尻ですんで防護措置は設計運用上の措置が別途を基礎地盤はちょっと特例みたいなイメージで書かれているというのは基本ルートということではないですかね、ルール確認しないと合ってるか間違っていれば後ろで確認しづらくてですね、そういう認識で書いてるんだったらさっきの等というのは、基礎地盤の改良が個別に出てくることもないから運用上の措置ねっていうふうにトレース
0:50:29	ですけど、やはり等の削るっていうところが、何か設計っぽい感じで書こうとしたりしたので、何かなんていうのがわかんなかっただけなので、
0:50:37	今の認識としては防護措置っていうのは設計伝播
0:50:41	のことをさせるっていうふうに思っていたことですかね。
0:50:45	はい、上下に石原でございます。そういう整理をさせていただいてございました。以上です。
0:50:49	生徒たち別でっそれでは適度分ですけど、右下7ページのほうに行くと、一番上の黄色の最後は防護措置または対象となる発生から一定の距離を置く措置っていうふうに言ってたから、一定の距離を置く措置っていうのは、これは設計ではなくて措置だっちゅう話でしたっけ。
0:51:08	上下にシェアでございます。運用地方債券そうでもないですね。
0:51:15	いうのがあったんであろうという言葉をお願いしたいんですよ、あの辺りも含めて防護措置とか防護設計とかいる使い始めると、何も入っているわけなんていうのが多分どっかでぐちゃぐちゃになるので、原燃として認識を統一して欲しいんですよ。
0:51:31	そしたら、いやそれはもうこれですっていうふうに言ってもらえば、ここ書き間違いネット化っていうのでわかってくるので、そのルールだけははっきりしとってくださいねっていうのが一つです。
0:51:42	今回は大丈夫ですか。
0:51:48	はい、規制庁たりです。聞こえますか。
0:51:52	はい。
0:51:53	超えますべったりいただけないですけど、こういうルールをもうヒアリングで決めて最後に、こういうルールですっていうふうに最後も宣言しとってもらえればそれ最後ルール導入だけあれば、ルールっぽくなると思うぐらいなので、別に原電ルール作ってきてくださいって言うだけのヒアリングを設けましてもいいんですけど。
0:52:12	なんかルールだけ見せられるとなるのかよくわからずに何かヒアリング進んでしまうことが多いので、1回1回ちょっとある程度確定させたほうが早いかなと

	<p>いうふうにするので、要は措置とか対策とか設計とかって言葉するとき、対象は明確にして原燃内でちゃんと言葉ルールを一つ決めますよってというのがまず一つ目のルールでいいですかねとりあえず今日今まず</p>
0:52:34	<p>はい、わかりました。そういう意味ではそうですね一番最後に整理をさせていただきます。もともと考えていたのがいいかどうかちょっと置いといて系防護措置自体は物理的な設計上のいわゆる壁厚を</p>
0:52:51	<p>確保するとか、仕切お家とか、そういう話を防護措置としてあとフィルターをつけるとかですね、考えてました。もともと書いた時はそこまで深く考えたかと明らかではないですけど、私が作ったときには、またはにつないで飽和距離を比べたのでこれ物理的な設計かと言われると</p>
0:53:11	<p>距離置く自体は物理的な設計であるんですけど、何か対象物に対して手を加えているわけではないのでここはまた書きでAと防護措置と空き対象を分けて書かさせていただいてました。ちょっとそれがいいかどうか別途、整理はさせていただくに収束考えでしたということです。</p>
0:53:28	<p>規制庁田尻です。基本的に実用炉もあやしいやつと乾いてそのまま書いてると説明づらいとか、人いるとは思んですけど、原燃としてこういう考え方ですってというのは最低限入れるようにしていただかないとなんか聞かたびに触れると多分資料ごとに触れちゃう形になるのでその点はよろしくお願いします。</p>
0:53:45	<p>最初のやつはそれでまた6ページに戻っていただいてルートという意味でもう1点確認なんですけど、あの発言の記載との比較でオレンジ色のやつが四角で二つぐらい書かれてると思うんですけど。</p>
0:53:58	<p>まず上のほうでやっておきたい場所の違いで組み合わせは後で括弧の一番下っていいんですけど、次はどこで雰囲気の原因のところで組み合わせにおける積雪深等について評価条件に係る事項であることから、以下の店舗にかけますよってという話が書かれてるんですけど。</p>
0:54:14	<p>共通 06 から 06 とかうんと法において、設計条件であるならば本文ですっていうような話とかもあったりはしたと思うんですけど、評価条件等設計条件って目は評価条件だったら、</p>
0:54:28	<p>添付ですってというのがルールなんだと思うんですけど、評価条件ってどういう意味でしたっけ。</p>
0:54:35	<p>はい、表現者でございます。</p>
0:54:39	<p>設計条件で評価条件で差分が確かに明確じゃないとこあるんですけど。</p>
0:54:45	<p>却竜巻 100 メーター/sとかですね佐藤etと何だ。</p>
0:54:54	<p>火山の 55 センチとかですねそういうもう許可の中で一定の融度を見込んだ上で条件としても決めているもの、これを設計上の条件というふうに考えてございましたD評価上使うその</p>
0:55:10	<p>計算上出てくるようなタームでの設定値ですかね、建築費いうと法とか 6ヶ所の何とか、指針とか、そういったものを使ってかけてくるようなものはあまり設</p>

	計条件とは言わずに評価条件という整理をさせていただいてございました。以上です。
0:55:26	規制庁かにですね。今のお話で、例えばここ積雪の話で少し悩んだんですけど、原燃って 190-0.三五倍組み合わせるとときと 150 を組み合わせるといったものを開けたりすると思うんですけど、あれも評価条件っていうことになるんですかね、今の設計上要は層圧で計算しますよっていう条件になってる。
0:55:46	けど、書かなきゃいけないと思ってるかっていうとそうでもないんですけど、何か評価条件とか設計条件と價格的書かないといけないかそれぞれバラバラになるとよくないなというので認識を合わせておきたいというのがまず一つなんですけど。
0:55:59	はい。日本原燃社でございます。当社の場合に行きますとそうですね課税納付ペース基準風速 34mですとか積雪 190cmに0.三五かけますとか、火山との組み合わせで 150cm違いますとかいうものがいわゆる評価条件として設定するというものになります。
0:56:19	規制庁田尻です。設定要件評価条件というよりは、基本的に許可本文に書いてあるようなやつが書かれて添付レベルだっていうのは基本的に今回の添付ですぐらいに思っておくのが一番楽ですかね。
0:56:31	はい、上限 2 社でございますそうですねそちら側それ以前にも同じ議論があって京都 06 を買い傾斜的に書いた方がおっしゃっているといえば東海本部に書いてある数字は書けというふうに書いてます。0 店舗のものは、先ほどの設計条件の評価評価条件のか、埋めようと見ながら、その
0:56:51	何か他を整理をして書くのかないものを選別するということですので、基本は許可本文に書いてあるものはあるけど無条件で書くというのを東急共通 6 では整理をさせていただいてございました。
0:57:03	発生と谷です。共通性 6 は今言っていたように本文は書きますよっていうの後に添付に期待した数値等でも使用表に示す数字を設定するための前提条件となる場合は基本的にかかけますよっていうふうに言っていて、この前提条件ちゅうやつがどういった場合っていうのが難しくて、
0:57:20	極端な話はこの層厚とか何とかで設計同性するから前提条件ってようと思ったら言えちゃうっていうのがちょっとあって、何で今日はあんまり使わない条件なのか、設計に使うんだったら何かしらもんす書かざるを得なくルールにしてるのかっていうところ認識を確認しておきたかったんですけど。
0:57:40	はい、与儀西原です。あまりあるすみません、前向きな意見じゃないかもしれないですけど、具体の数字はあまり本文側には今基本設計方針としては変わらないような考え方で整理をしようかなと思ってました許可本文に書いてあるものは無条件に支障がないと思って書こうということと、
0:57:58	添付書類以外でも、先ほどおっしゃったと

0:58:03	壁厚決めるんだったら要るだろうと言いながらもある意味で来るものに対して評価で今丸かバツかをやろうとしてるとこでいくと、設計条件が評価条件かっていうのが非常にグレーなところではあるんですけども、それによって設計が決まるわけではない場合は、
0:58:19	換気本部書かない方向で今整理学としてはいきたいなと思ってたところでした。
0:58:26	規制庁谷です。そのあたりが、さっきも共同で6あわせて全されるような話だったかと思うんですけど赤丸で録ベースで帰って行かれようと今していると思うので、石沢利子Tr基本的に許可本文にコンベヤ基本の方針本文に何でもかんでも措置回答欲しいかっていうとそんなことは特に思っていないくて、
0:58:46	田中ざるを得ないと言いますよねっていうときにどこまで書きましようっていうのを整理しておきたいというところだと思っているので、さっき言ったように基本的には本文事項だけ言った書きますよっていうところがベースだと思うんですけど、そのプラスα上限として書いてるやつってどういうときに確認だけっていうところのルールだけはっきりしとけばいいかなというふうに思うんですのでよろしくをお願いします。
0:59:07	赤い入射でございます承知いたしました。
0:59:11	規制庁古作です。すいません。今のやりとりの中で、何でもかんでも書くことではないというのはそれは合意ではあるものの、石原さんの説明で書くものと書かないものが、
0:59:27	線引が明確になってるとは思えなくて、
0:59:30	特に今回はあるものを評価で確認するということだからという説明は全くもってナンセンスで、
0:59:39	今回は設計条件を新基準に対応して見直すというようなことであり、その見直すときに、現物で工事が必要か否かと。
0:59:53	いうことでチェックをする解析なんかがあると。
0:59:56	ということなので、説明ぶりは根本的に直していただきたいと思いますのでその点でいって、今話のもとになったところ実用炉では数字が書いてあると。
1:00:09	いうことで実用炉ではこれを設計条件と思っているっていうこと。
1:00:14	なんだと思ってるんですけど、それを原燃思わないというところの差分をちゃんと説明をしていただきたいと。
1:00:27	はい。ご指摘の点は理解しました。ちょっと説明ぶりが良くなかったところは修正をちゃんとしたいと思います。
1:00:38	もともと、
1:00:39	何かかなりの整理をしたときに私も考えたのは組み合わせる荷重の考え方として、

1:00:47	時風速とか悪性既設の量とか、あと建築基準法に定める0.三五でのとかというの、その考え方があって、特に今回新規制基準で外部衝撃というのは新たに項目を起こして整理をして一つずつ潰していくと。
1:01:04	いうことは、トピックスとして当然新規制基準の整理はあれど、
1:01:10	建築基準法で書いてあるものは必然的に決まるんじゃないかなとこれを出して書くことっていうのは多分、本来の炉の防護上の組み合わせとセットで書いているんだろうなと思いつつも、
1:01:24	これだけ書いてるにもちょっと我々としてはいまいっぴんとこなかったところもありまして、そういう意味でこれは設計条件として書くべきものではないこれだけを出したかっこの夜間とあとは、これが建築基準法で必要的に決まるものなので、
1:01:40	これあえて特出しをしてこういう考え方でいいますというのを書くほどのことでもないというふう判断をしてももとは削りましたてあとは 190cmを使ったり 150cmを使ったりして積雪のところについてはカバーしなきゃいけないのかなと思いつつも、これと同じ考え方で、
1:02:00	上は数字は削っているというのが整理特会結果でございます。
1:02:06	今の説明で対応等がずれてることはよくわかるんですけど、設計建設基準法通りであって、適用規格基準で建設。
1:02:20	建設基準法以下の法令が書いてあるからそれで十分線源できてますと、
1:02:26	いう話と、そこで載ってないもので、どう組み合わせるかをここで、
1:02:32	特異にやってるっていうことは根本的に違うんですよね。
1:02:36	そういったところが設計条件として何を
1:02:40	設工認で示さなきゃいけないかっていう
1:02:43	考え方の整理だと思ってそれをあやふやにしたまま、同じようにやりましたというやり方をしているので良くないということだと思います。
1:02:53	で、もう一つ言い忘れたんですけど、組み合わせを評価条件とってしまうこと自体が根本的に間違っていて、添付書類の構成なり、書き方のところでお話したと思うんですけど、組み合わせというのは非常に重要な設計条件なので、
1:03:09	それについて、この場所じゃなくて別の場所ですっていうことかもしれませんけど、ちゃんと位置付けを整理をして、本文で明確にするということは大事だと思うんですけどそのあたりってどうなってます。
1:03:25	はい、日本原燃西原でございます。現状組み合わせについては今、基本設計方針の共通部分ですねその他の頭のほうの
1:03:37	共通のページでいくと 8 ページ以降につく自然現象の組み合わせ後藤野荷重を組み合わせの考え方は書いてございます。あと個別のところでも当然個別として設定する組み合わせの考え方は、それぞれに確認ですけども全体の考え方をここに展開していると。
1:03:56	ということですので 0

1:04:00	先ほど御指摘あった組み合わせをどう考えるかというのも重要だしそこで使う条件っていうのが組み合わせによって決める条件が設定しなきゃいけない条件があるんであれば、この中で見解をするということも含めて、確かに添付書類上もここを受ける頸部処理側でその組み合わせのときの設定条件、
1:04:20	事業展開をして整理をさせていただきます。
1:04:23	しらせていただいておりますのでそれがボンボン事項としてあるべきことかどうかというのは、我々の中でちゃんと考え方を決めて展開すべきだと思いますので、今一度考え方を整理したいと思います。以上です。
1:04:38	規制庁田尻です。若干関連するんで次なんですけど、ちょっと僕も覚えははっきりしてないんですけど、聾括弧で書いてんのって多分単体の風とか積雪の量との関係なくてこの組み合わせで書いてるやつはちょっと風が日本だったか覚えてないんですけど積雪に関してほぼ大切区域じゃないから、組み合わせのことを考えてみる組み合わせますよと。
1:04:58	宣言したようなところが多分あって、で書いてるところじゃないかなと思うんで、要は特例地区に書かなきゃいけないと書いてますように多分近いんだと思うんすよ設計条件として、そういった意味で言うとさっき言った 1901150cmの話っていうのが何か弁オリジナルで建築基準法だけか読めるかちゅうと火山の時は直長期だから組み合わせるも改定とかなんかいろいろやられたり、
1:05:18	いうので何か要は一般則で、確かにこれ組み合わせるようねっていうふうに推察できるものとできないものがあるからどうするんでしたっけっていうところがある事の発端だったので、どちらの人も多分そこらにも出たような気がするんで、ちゃんとルール化されてない可能性も若干あるんですけど。
1:05:35	ちょっとあのルールそういうものでないかなっていうところを踏まえた上では一般則としてそれも書かなくても当たり前だよってやつと、それ書かないと、ここちょっと特性に合ったんだねっていうやつが全部いかないとわかんないところは多分いたりすると思うんでその辺が他の差別化のルールの基本じゃないかなっていうふうには思ったりするんでは、
1:05:53	各界とかないとわかんないよねこのルールっていうところをちょっと踏まえた上で整理いただければと思うんでよろしくお願いします。
1:06:00	はい、日本原燃西原でございます。そういう意味ではご指摘の通りだと思います。
1:06:06	資料もあわせてつけてますが、73 ページ 74 ページの記載は確かに私も記憶があって、そうですね、設定値区域ではないけどっていうことで積雪の話と風荷重の話を特別にここで整理をしているので、
1:06:24	それを受けた形で意見を設計方針が 2 件開始しているという考え方はおっしゃる通りだと思うので、それも踏まえた上でワイドし何を本来書くべきかというのはちょっと整理をさせていただきたいと思います。以上です。

1:06:37	規制庁辺りですよろしくお願ひします等ユッカとで次のページなんですけど、次のページはすみませんこれもルールじゃルールだと思うんですけど、右下7ページのとこいって、黄色が県ところで危険物を搭載した車両の事項、船舶の火災っちゅうやつをふやしましたっていう雰囲気にはなっているんですね。
1:06:56	多分比較がそもそも悪くて、右のほうのやつって等で書いて何でもかんでも読めるような形で書いてるから、内容は多分フェーズがちょっとずれてとりあえず人為事象ポイント抜きました。その後選定しましたっていうのは、
1:07:12	プロセスとして許可で割って、泊はどっちかっていうと候補事象が全般的に上がった上で、今最後に石膏の基本設計方針で書いたやつって仕様として考慮するものところだと思っていて、で考慮する人為事象は許可でも決めたはずなのでいじって欲しくないんですよ、簡単に言うと、
1:07:31	多分市長は近隣工場等の火災で読めていたものを分解して危険物を搭載した車両の事故とか船舶の火災に分けましたとかそういうことなのかもしれないんですけど、その周りに日さんとこに書いてる等の解説で近隣工場等の火災の差圧内容が許可における記載と同様であるって言っていて、
1:07:49	これを言っちゃうんであれば、それは間違いなく純増してるんですよ、設工認になって考慮する事象があつてことは許可のときは考慮漏れがありました。
1:07:57	近い話になってしまうので、
1:07:59	技術基準に合わせることを、に重きを置くんじゃなくて、許可で事象の選定ちゅうのこなしするはずなので、そこも踏まえた上で言葉遣いを降下火砕物だから火災の影響だか赤の影響かわかりませんが、何か言葉遣いを止めましたところはどうでもいいんですけど。
1:08:17	議場が勝手に増えることっていうのは、設工認ではないと思っていて、
1:08:22	分割の仕方を変えましたっていうんだつたらそのあとの構成も外部火災のところとは違うところでまた新しい項目立てで書かなきゃいけなくなっていれば面倒くさいだけだと思ってるので、
1:08:32	技術基準の文言を確認しながら書くっていうのは当然重要なんですけど、原燃として考慮すべき事象というのも整理がついているものを特にこれ本文事項等をつけてたから微妙だったのかもしれないんですけどというものが気がするもので、
1:08:46	ちょっと何でもかんでも多層とするのはUDいただきたいなと思うんですけど、この辺りって何か。
1:08:52	許可と合わなくても技術基準に合わせますとかっていうのがルールがあるんですけど。
1:08:57	はい、今日ギリシャでございます。ルールはありません。すいませんかなり引っ張られてしまった結果です。
1:09:06	と考え方は、技術基準に勝手に引っ張られた結果なんですけど、やりたいことは単純で許可通りです。時頂部前提が変わってるわけではありません。この

	整理も1回出してもいけ後のほうに行くと、外部火災にもう1回入っていくので出した意味があまり特別あるわけではないので、そこは、
1:09:24	許可でやっていた生理学を書いたつもりも基本的にはないので、
1:09:30	そういったことをねん通りだともう一度整理をさせていただきたいと思います。
1:09:35	規制庁たりS基本的には許可に従うというのがまずベースだと思っていて、ただ技術基準のものをどうしても使いたいんです。またお勧めしないけど、何とか含めて書きゃえばよくて、
1:09:45	車両火災船舶火災を含むって言うてくれれば含んでのねって言われるだけの話であって、新しい項目立てで別に存在したんですみたいな形で書かれると何だっけって議論が余計に発生することになってしまうので、その点は認識した上でソーシャルこれ比較している意味がいまいちよくわからなくなるので、
1:10:04	許可でやったやつここに書きましたよって言うふうに言うてるのに何か急に増えたような形にどうしてもなってしまうので、その点は整理いただければと思うんでよろしくお願いします。
1:10:16	はい、右にシェアでございます承知いたしました。
1:10:19	ルール規制庁たりするとしては、技術基準に引っ張りすぎるなんていうのが⑨の量だと思うんですけども綺麗に勝手に決めていただければと思うんですけど、ついでになんですけど、こっちにはそこまでのこだわりもないんですけど、防護措置または対象となる発生元から一定の距離を起こす時って言うふうに書いてあって、
1:10:38	何かこの
1:10:40	実用炉の技術基準解釈の要求を踏まえてっていうのがあるんですけど、何かこの文言は使いたかったですっけこの発生元から一定距離憶測帰結
1:10:49	離隔距離とかなんかじゃ設計許可って、
1:10:54	はい、表現の石原でございます。
1:10:58	評価上はそういうことはないと思います。次防護措置、
1:11:06	を講じる人事異動のバーの運用だけでやっても確かにあるので、どう書くかはあれですけども、または機器を書きたいかと言われると素直に越した話をするを書きたいわけではありません。重大事故クラス、
1:11:22	なんで書いたんだよって話ですけど、防護措置その他売れも技術基準に完全に引っ張られましたけれども、防護措置その他の適切な措置が講じられたものではないだけやらなければならないって書いてあることに対して、単純に結果技術基準の加工施設側には特段
1:11:39	そのたつての解説があるわけではないんですけど、発電炉のほうに解説があったのでそれを持ってきたというだけですので、防護措置を講ずる設計とするというだけで十分よく事が足りると思ってます。
1:11:53	規制庁田尻です。ここで最初のときにまた戻ってるんですけど、結局登場人物を増えたり減らしたりして欲しくないんですよ。名前書いたり、

1:12:01	言ったのは防護措置等と地盤の改良と運用事例しか表れないはずなんですよ。
1:12:06	だから防護措置また上の措置だったらそれはそれで構わないので、何かそれをちょっと細かく書いていましたというと、これどっちに属する人だったっけ防護措置だけ運用上の措置だけみたいな話になるぐらいだったら登場人物ふやすすいもや過去に明示されてんだったら、
1:12:21	考えりゃいいかもしれないんですけど、実用炉の解釈に書いてあるんでって実用の解釈じゃ全部今回入れるにしましたっけついたらしてないと思うんですよ。
1:12:30	ていうのもあるので、実用炉を参考にするのは全然構わないと思うしさ先行としてやってきてるからいいと思うんですけど、それ入れなきゃいけないだけうちっていうところは考えたほうがいいかなっていう気がするんで、きたりすぎるなってると中詰めて海されたこといっぱいあった気がするんですけど、
1:12:48	先ほどお伝えした通り登場人物は整理していただいたほうがよくて、どんな対策を講じるかっていうのはもうもつと決めてそれのどこまで具体化すればいいだけの話だったら、その具体化だけ。
1:13:02	考えればいいだけの話なんでと人物決めたらそのルールに従いながら書いてたほうが多分、余計な検討がいらなくなると思います。
1:13:12	はいよ現象でございますはい、ご指摘の点は理解をしました。透磁率は単純にせつかく関沢に附帯的に措置を講じるものか、運用上の措置課の二つです。
1:13:28	来て地盤の改良を書かないはちょっと整理を技術基準に従ってそのまま残すなら嘘だと思えますんで許的に言えば、当然ながら機能損なわない設計とするとっているわけなので、その機能を損なわない設計の具体化なんだと。
1:13:43	売ったら、設備がへの設計上の効力は運用上の措置かということだと思えますのでちょっと頭のほうで登場人物の決めてそれを展開して同じように整理をしていきたいと思えます。
1:13:59	規制庁上出です。今基礎地盤の改良を確保を行い、整理ということですけど。
1:14:07	具体的に何か、MOX施設で地盤改良とかってするんでしたっけ、山ですよね 2社でございます。内ですとか、外部の衝撃に関しては特にはないです外部衝撃の措置として地盤改良はないですね。
1:14:25	ので具体的に対象がないんで、今先ほど申し上げた通りやることをかけ回んであれば単純に言えば、設計上の措置を講じるか運用上の措置をするかに委託です。
1:14:38	規制庁込みその場合、
1:14:41	実用炉だとなんかやってるんですかね。
1:14:47	調べていますか。

1:14:55	それと日本原電笠毛ですけど、そのちょっと調べてないんでしょ調べますが、やってないと思いますと確認します。
1:15:03	規制庁コンビニエンスあの耐震においても、燃料加工建屋の前地盤改良をして、耐震設計してるかっていうとそうでもないような気はしていて、最初の冷却ととかしてますけど。
1:15:18	ちょっと整理をいただいたほうがいいかと思います。この資料の 65 ページの添付のほうで、さらに細かく
1:15:28	地盤改良は 6 条 27 条と言われてるんですけど、これもあまり身に覚えてですね。
1:15:37	整理していただければと思います。はい。
1:15:40	はい、表現に石原でございます。はい、すいません。
1:15:44	鉄塔基礎地盤改良は書いてはいいけど行き先がなくて、耐震飛ばしちゃいましたので、とかされる方も確かに飛ばされてもという気もするので、ここは一応のルール決めていきたいと思いますけど。
1:16:00	安全性を損なうおそれがある場合の措置として講じるものをちゃんと登場人物を決めてそれをここに書くという選択にそれが口頭でルールを決めていきたいと思います。防護措置というのが何なのか。
1:16:17	ていうような形っていうのを個別で書くならこれは何かということで投与人物として防護措置が今考えてるのは、設計上何らかの措置を講じるものを防護措置として裕度処置をもう一つ別の枠で書くとする、その 2 択が二つが登場するのかと思いますけどそういった
1:16:37	東城そのものをちゃんと整理をしてこの書き方というのをルール化していきたいと思います。以上です。
1:16:44	ぜひ私ですかを見てお願い事なんですけどいわゆる他条文とかしたときは飛ばされた人をもちょっと相談した上でやっていただけるとそれぞれ今回もうブック 15 ページを見たときに何か新しい飛ばさなかったっていうイメージに書いてあったんで入るんだと思ってきたんですよ、基礎地盤の関係なんかの手として必要なんですけど。
1:17:04	それで僕はそこだけはよかったんですけど
1:17:07	基本的に何か。
1:17:10	ちゃんと飛ばせばべきで、しかも最初にもあったから何か変だなって思っちゃうところもあるので、その辺りはせつかく一つの体育館にこられたっぽいので、連携とってやっていただければと思います。
1:17:22	はい。以上言ってますよ、確認もして出しますよって言った上で、ただ何も無いよっていうわけそれに意味があるかどうかちょっと整理をした上で入っ書かないを整理したいと思います。
1:17:36	首長たちです。皆さんそのあたりにおられると思うんで一応置いておきますけど、そっち飛ばすねって言ってOKって言ったなら受け取ったやつの責任ですか

	ね、飛ばしたやつじゃなくて、飛ばしたやつはそっちで受け取れるようねっていうふうに質問してOKって言ったら受け取れますっていう宣言した後になるんです。
1:17:54	余計なものを受けてるっていうことはそれなりに何か責任者ほどになるので考えた上で対応いただければいいなと思います。
1:18:02	古作です。ちょっと補足すると。
1:18:05	基本設計方針で何となく書いたっていうのでごまかすのは基本的になくてです。ね。
1:18:12	ここで書いたということは、
1:18:15	今後このもし今回なくても今後やるといったときに設工認がないという状況になるので、
1:18:22	そのの、それをその時に当初の申請において審査ができていないというのは根本的に問題ですから、今回あろうがなかろうが、設計方針で書くということは、添付書類で、それに対応する具体的な
1:18:39	設計方針評価方針。
1:18:43	計算方法
1:18:44	一式述べてもらう必要があって、それを作ってもらわないと認めませんので、そこまでよく考えて全体流して整理をしてください。
1:18:56	なので今回ものがなくて説明する気がないんだったら基本設計方針では書けないということで思ってください。
1:19:03	先ほどの距離の話ですけど、これ炉のほうの基準でいえば、主に航空機落下を意識して含むということで解釈に書いてあってですね。
1:19:21	主に考えていることが最初に違うのに、言葉だけ合わせにいくということもやっぱり物が何かということ意識して対応してないからこういうことになると思うので、
1:19:31	大元の先ほど私も最初のほうで行ったことを踏まえれば、実際何ができるされるかという意識をしながら対応されると思いますので、よくよく考えて転覆までのことを念頭に置いて整理するようにお願いいたします。以上です。
1:19:49	はい、日本イニシャルでございます。今の点、しっかり認識して対応させていただきます。
1:19:58	規制庁田尻です。次8ページについてなんですけど、8ページは、佐藤はいっぱいいるので、先ほどのお話も踏まえてなんですけど、対象って要は個別に飛ばしますって言って本当に飛ばしたときにそのとうりれる人がいるのかというところは意識して確認していただければよくて、
1:20:18	上の崩壊と同様の設計やつに関して個別の事象における設計方針の中で具体化っていうので、結局する防護措置の不範疇じゃないかとかやっていただいたり、そしたら等に関しては運用上の措置の具体的なやつなんで細かいやつは外に出しますよとかっていうのは理解できたりスルーし、

1:20:34	やっぱり今度Snどこでも等が出てくるんだけどこれは運用中設計なのかとか何かいろいろ出てくると思うので、その応答の前の言葉っていうのがどの範囲を指していて、等で何を受けなきゃいけないのかっていうところは多分意識していただいたほうが抑制、
1:20:48	何か考え方だけ書いていただくのもいいんですけど、最低限具体例を自分で一つは絶対上げない等々は書けないと思っていただいたほうがよくて、
1:20:57	見越してあげないんだから二つ書けばっていうこともあるんですけど、若干リスクいって取りこぼし程度細かく述べますよという答弁がしないんですけど、最低限問われたときに人前に書いてあるやつに包含されてるやつしか見られないんだとしたらそれは等を書かないほうがいいことになってしまうので、
1:21:12	前の言葉がどれほど広い意味合いで使われてるかっていうところとの関係がどうしてもらってしまうんですけどその点は整理いただければと思います。
1:21:22	はい。ゆえに者でございます。承知いたしました。
1:21:26	規制庁田尻ですってちょっと些末な話になるんですけど。
1:21:30	許可本文のところSAが今の1-1というところでまた2事象に対して安全機能を有する施設が安全機能を損なわないために必要なSA設備を含むっていうのがいるんですけど。
1:21:42	これをここで受けているのかどうかわかんないんですけど接合井の基本設計方針の黄色の三つ目のところで、SA設備は外部事象で機能が損なわれることのないよう防護措置等の必要な措置を講ずるってやつで受けている雰囲気があるんですけど、これ道がすよね。
1:22:00	許可本文に書いてあるのは安全機能を有する施設にご迷惑をおかけしないようにSA設備として講じますよって言って、今設工認の今日設計方針に書いてるのは、SA設備が壊れないように頑張りますよっていうふうに言っていて、守る対象がDBとSAで道があったりはするんですけど、これはここから受けるんですけど何かこの下線が引かれて、
1:22:19	ちゃんと使えましたよっていう感じになってるやつがほかにもあるんですけど、設工認に行くと、やっぱりに変えちゃっているときは何かありそうな気がしていて心の精査とか、どういうふうにされてますかのところのSAが①の議長とかほかにも実は今したという可能性もちょっとあるとは思ってるんですけど。
1:22:36	要は飛ばしと若干飛ばせだけ仮設交流言葉を置き換えたときに本当に同じにかかっていうのをどう精査してるかって言うのはルールっていうか、プロセスとして大丈夫すかねっていう意味で確認していきたいんですけど。
1:22:52	はい、日本原燃西原でございます。ここの指摘の部分を見る限り、我々のチェックも大丈夫なさそうなので、もう1回チェックします。またご意見おっしゃる通り、SAのが今の1-1に飛ばしてはいけなくて、

1:23:08	dBの外④と同じでセットで基本設計方針側に受けないと意味が変わってしまうので、
1:23:17	ちょっといま一度整理をチェックをさせていただきます。
1:23:22	この点については少なくとも
1:23:25	Eと書きちゃってるので。すいません。もうちょっとチェックします。
1:23:30	健聴谷です。基本ルールなんですけど、あの炉の真似られるところはまねますよっていうのが基本ルールだったとっていて、今おっしゃられたようにB街の④のところでのほうに行くと、設備等確保重大事故等対処設備を含むっていう形で読めるように変えてリエスをあえて消しにかかっている今、
1:23:49	形になっているんですね。何で日何でもかんでもに引っ張られるのも駄目なんですけど、何か使え等のやつを逆に消しちゃったりしているので、何か事実の記載の使い方が単に平滑なんです。
1:24:02	れりゃいいとこまでないし生まれて欲しいところ目視っていう感じになっちゃってるのであればもともとの設計暴露メンバーも入れながら電力支援を受けながらやりますよって言うのであれば、これどういう意味でしたっけっていうのを確認しながら一歩入れ込んでデータがどこまでも早い例。
1:24:19	その点は認識していただいた上で、特に今回のやつで本当に実行をしたいみたいな形にどうしてもなっちゃうので、その点は注意いただければと思います。
1:24:29	はい。日本原燃者でございます承知いたしましたと多分
1:24:35	こちらから指示を出すときに、SAとDBとSAの記載を保険いただき多分作業としておかしくなっちゃった気がするので、ちょっといま一度そういう点も含めて、結構したいと思います。以上です。
1:24:49	規制庁田尻ですよろしくお願ひします。
1:24:55	9 ページ以降で前製の記載に関しては多少比較がしづらいところがあるんですけど、負担割合度に合わせているんですよ。大体は
1:25:08	何か心ある意味なんか割り切ってなんか合わせにふさわしいにちゃってるようなイメージが強かったんですけど。
1:25:14	阿保ii割り切ってという加配あまりこちら側に記載がなかったなので、あわせてました。はい。
1:25:22	規制庁田尻です。若干なんですけど、SEの法定許可でも何か書いてあるやつも言った気がするんですけど、ここはあんま直接
1:25:31	田中
1:25:33	阿保も含めてなんですけど、何か横に並べてるやつがなんか今自体をしないやつが多くて、どっちか程度の記載、
1:25:42	実際こういう意図でしたっけということになるかもしれないんですけど、PARがたまにたりするんですけど。
1:25:49	はい。

1:25:50	はい、日本原燃者でございます。そこはなるべくヒットするものを持ってくるようにやらしつつもりではあるんですけど、すいません、古作です。ちょっとですね。
1:26:05	許可
1:26:07	のほうでSAはちょっと別タイプ山なんだろう、DBの条文等はもともとの要求体系が違うので、そこをよく整理をして内部事象外部事象
1:26:22	さらに屋内屋外常設可搬、
1:26:27	いろいろと分類を整理をしてそれぞれの防護設計の考えというのをまとめているので、
1:26:34	そもそも許可のときの整理からちょっと違っているはずなんですよ。
1:26:40	なので、ここで炉のものを参考に作りました。
1:26:45	ほかのところでいいのなかったのっていうのは根本的な対応として間違ってるような気がするんですけど。
1:26:52	その辺り許可でどう健全性確保をするという整理をしたのかということ踏まえてちゃんと整理されてますか。
1:27:06	はい、日本原燃西原でございます。すいません私も重大事故終盤やってましたので、
1:27:13	A3Z許可でいう 27 上下の整理かなを含めて前回外部内部それぞれの事象ごとに
1:27:25	それぞれの条文での設備共通的に言うこと等各条文の設備の設計方針っていうのは、それぞれ整理をしますので、その整理をした結果と比較をしながらずれてない。言ってることが間違っていないということはチェックはしたつもりですけど、
1:27:44	確かにそこまで全部文章を合わせにいて本当に大丈夫かっていうところは別途整理が必要だと思いますが、この作用する衝撃であったり、その応力を重ね合わせをするかしないかってところの文言からするとあまり直接的に
1:28:01	引用するところがなかったので、設計方針は当然見ながらもAと同じような整理学で別表のほうを見ながら展開をしたというものでございます。この設計については当然ながらページ等に
1:28:16	ほかの中で整理をして展開をしますので、その考え方をもとに、遠心載それぞれ書かさせていただいてますので一対で一応横並びができています。以上です。
1:28:27	規制庁田尻ですと、エステーがどこに何まで書こうとしてる部分は聞こうと思ってたんですけども、9 ページとかで、第 30 条重大事故と対象設備に係る設計条件(8)ポツ 1 ポツ控除環境条件等に係る事項としていきたいとかって言ったときに、
1:28:42	SAのほうにいても、SAのほうには生態系に近いやつが書かれてその何か頭出しに近い話なんです。実はここはっていうんだったら、まあそういうこと

	かとか思うところなんですけどちょっとSAのやつをまた見てなかったりしたから何か少し石沢かったところがあって、
1:28:58	なんで割と合わせたっていうのはこの体系のレベルで合わせて、さらには何故か書き下したっていうのも変だけど、何か、SAの体系として許可の体系に沿ったやつが別途どっかに存在するっていう意味なのかが、この青枠があつてと前のページにもいるんですけど。
1:29:14	繋がりと期待っていう前のページ赤い点線せよ繋がりと記載ってやつ等に係る事項として記載っていうそこらに対するんですけど、ここだって今どういう整理ではっきり水位の記載の整理っていう認識確認しておきたいんですけど。
1:29:28	はい、日本原燃西原でございます。
1:29:33	も吹き出しの内容として、もう一度ちょっとこちらでも整理をしないとイケないと思いますが、例えば
1:29:43	今ご指摘あった8ページの吹き出しは重大事故回飛ばしてるつもりなので、こう飛ばすもともとされる主認識した上で、そのとばしの部分の関係を示してますよという意味で吹き出し書いてます。9ページ以降の方で係る事項として記載というのは、
1:30:01	このいわゆる建屋内の重大事故設備、
1:30:04	対処設備に対して代替手段によってそのまま機能の維持が困難であるかもたその云々と書いてあるこの設計上の措置に係る部分、これが30条のようにする環境条件等に係る事項で書いてあることを展開をしてここに書いてますということの意味合いと、
1:30:24	地形吹き出しを書いてます。それ以降の10ページ以降の主な何とかに係る事項というのはそこに書いてある記載をいわゆるここで重大事故に係るものとしてそこの関係で、
1:30:40	同じような記載をとって展開してますよということで書いてるつもりです。
1:30:44	規制庁田尻です。ただいま意味が1に書いてなかった2点確認なんですけど、30条の8を追記突合環境条件等に係る記載たらそこはそこで性の記載がある。でもそれ幾らつけて、SAの記載があると思ってんでしたっけ。
1:31:01	はい、日本原燃西原でございます。外筒みんなどこかでの示し系でないので、全体枠としてはいいですけど該当部分が青あるということで書いてます。
1:31:11	規制庁たりすんで、そのときに、そこに書かれている記載とこの記載の関係なんですけど、平成の胸部んところであるならば、実績では条文の環境条件等ですがここにいるので、要はこれと比較した形で要は条文適合の標的法人格形になるので、
1:31:28	SAのほうは、許可と同じような記載にな一っているというかなるというか、聞き方が難しいんですけど。

1:31:36	どういう形なんですけど、これ今の基本設計方針設工認基本設計方針に書かれてるようなやつが今 30 条のほうにもいるのか、許可本文に近い形で 30 条のほうでは書いてあって、それを、要は外部事象の相として確保としたときは、DBとの横並びでも多少形変えたような形で、
1:31:56	書いてるんですけどっていう意味なのかで、
1:31:59	何か確認があつて関わってくるんですけど別物ととらえるべきである別の中には言ってるのは一緒だけど、構成の仕方はDBっていうかこの八条説明のために若干形変えたんですよって言ったのかなんですけど。
1:32:13	はい、表現に石原ございます。
1:32:17	そういうふうにする具体がどうやって床の概要ですけど、三条の記載はこのとかの文献等で会見に資格を振り返っていることを前提にここからの展開で書いてます。一定程度建屋内等に設置して衝撃を防止できる設計とするということが、
1:32:34	御コンセプトで書いてるものです。この文章全体に吹き出しがついて紛らわしくなってますが、いわゆる建屋に設置することにより大きな影響誤操作を想定される自然現象に作用する衝撃云々から考慮
1:32:51	しても重大事故に対する機能損なわない設計としますよというコンセプトの部分を同じですという形だけで、全体の文章としては、どちらかというと、9 ページの一番右が発電炉側に大分引きずられている部署展開しているというのが現状でございます。
1:33:09	規制庁田尻です。今の趣旨っていうのはあくまで給料の記載として実用炉に倣った記載を変えてそこにか本文の記載にあわせて書いて 30 条の記載のイントラになるのか一部文化を変えないんですけどその様相盛り込んで書いたのはこれですかそんな感じですか。
1:33:28	はい、日本原燃シェアでございます。その通りですかって聞いたけど、それとタッチエスにはわかってきたんですけど 30 条にないとなかなか解決しなければ気がしてきたんで、38 いつ出てくるんでしたっけ。
1:33:40	30 条、30 条の番号へ
1:33:43	30 条です上下一緒でございます 30 条 17 ですね。
1:33:49	来週会社とか、
1:33:50	さらに手直し、とりあえず認識はわかりましたまるっきりC、平成に合わせて約までD八丈外部事象のやつとして書いていただこうして削除につなげるような形で書かなきゃいけないので盛り込むような形ですっていうのと思うんですけど。
1:34:09	盛り込むときの考え方とかで何かどっかで考え方が切れましたっけ。ちょっとそもそもSAの話ませんよ、これだけです。私がちょっと覚えてないので確認なんですけど、8 ページは、多分 70 呼び込みだけ、9 ページは、

1:34:24	関連するんで、1 す。正側に書いてあるんだけど、描きますってこの違いは何から来るんですか。
1:34:33	うん。
1:34:34	30 条で書いてあるんだらうと同じように呼び込むだけでいいような気がするんですけど。
1:34:40	場合、日本原燃シェアでございます。
1:34:46	これは外部衝撃全般、
1:34:49	これ言い出すと、竜巻その他含めて全部そうなんですけど、三条が両者で売上を許可のときも外部衝撃に関する外部事象に関する設計を講じますとって言ってます。もともとはですね。
1:35:05	八条で受けた受けようと思った範囲から大分拡大してしまってるそこはあるんですけど、荷重の条件を 8 条側で設定してるものを重大事故対処設備にもう適用するということで 8 条で受けました。
1:35:21	その中で当面八丈まで展開をしている。事故時の荷重の組み合わせというの、もともと設計基準の荷重の組み合わせだけではなくて、
1:35:37	音声の設備に対しても、自然現象等の 8 条でてる荷重の設定の話を活用するので、この中に見解した上で、当然、重大事故時の荷重の組み合わせでやるかやらないかっていうのも展開したのが、この 9 ページの文章になります。
1:35:54	それで、もともとは荷重設定を 85 で受けるがために、30 条で展開してる設計方針をここにも展開をしているというのがもともとのボックス考え方です。以上です。
1:36:10	ちょっとすみません、古作です。わかるようなわからないような何ですかね。
1:36:16	今のような話で 8 条側で荷重の条件を設定するので、平成も同じだから全部持っていくというのであれば、大元の全体が発着場になるということなんですけど。
1:36:32	そうではなくてやっぱり SA は SA の条文のほうに、
1:36:37	書くと、こちらを関連政策株ってなると。
1:36:43	やっぱりそれはじゃあ SA 側で各
1:36:48	形にしないとおかしくないってことになってですね、正側のほうで書くというのであれば、SA 側でつま 8 条の所呼び込んで、こちらの荷重でやりますと言えればいいだけでこっちで育成を呼び込む必要がないような気がするんですけど。
1:37:06	ですけど。
1:37:07	ちょっとその関連もマイクさらし電話機申しますけど、何かそのコンセプトが綺麗にまとまってないような気がするんですけど。
1:37:15	どんな状況なんですかね。
1:37:18	はい、上下に石原でございます。ちょっと私の整理がうまく説明できてないかもしれないんですけど、

1:37:30	重大事故側は重大事故側で許可で展開した設計を当然展開をしています。外部衝撃、内的事象も含めて、重大事故の機能を損なわないようにということで、共通要因故障に対してはしっかりとした設計を行うことも含めて同時機能喪失SAとDBが同時に機能喪失しないとか、
1:37:50	よう設計の展開はした上で各区画上部側も個別の設備、SA設備も同じように展開をしています。現状は、その考え方の設計のコンセプトはそのまま 30 条第何なりで書いた上で、
1:38:06	個別の荷重条件だけは八丈がいたし方飛ばして展開をしていますのでそれぞれが受けてあり、展開先であるということでお互いに呼び込みする感じで、設計のコンセプトを書くところ荷重条件を書く。
1:38:23	受け持つところということで見解をさせていただいているということです。荷重のコンサル本業は荷重を受ける側は個別の荷重の設定を各側が今 80 になっているので、事故時荷重との組み合わせの観点ところは 9 ページに書いてある通り 8 条側でいった受けていると。
1:38:43	ということです。全体のコンセプトすべて今のような形になってます。以上です。
1:38:50	うん。
1:38:56	小坂です。
1:38:59	今の説明のそのSAを中心にさ説明の仕方からすると、何となく成り立ってるようにも見える聞こえるんですけど、片やDBから
1:39:10	見ると、
1:39:12	荷重の条件のところいきなりSAが飛び込んでくると。
1:39:17	いうことのような気がしていて、
1:39:20	さらに設計基本設計方針の順番としては、DBAという順番であると。
1:39:28	いうことを踏まえると、
1:39:31	突然すぎないかっていう感じがするんですけど。
1:39:37	それと、
1:39:39	でもあれですかね、荷重条件のところはSA側ではなくて、DB側税SA設備を書くんだっていうのは成り立つんですかね。
1:39:50	はい、上下に石原でございます。層厚をやるために、おっしゃる全体前回恐怖横並びも含めて展開をしたときに、具体の荷重-6 から衛星を突然ダスト見解が唐突なところもあるので、
1:40:08	3.3、いわゆる共通的な考え方のところの登場人物から順番に展開をしていこうということでやってはいるんですけども、それもまだ唐突感があるような気もしています。今は、
1:40:28	えーとですね、もう多分、
1:40:32	そうですね。
1:40:35	今日、7/8 ページから 8 ページのこの紫で書いてある言葉のところが、

1:40:42	素晴らしいなるのが多分言っとっても唐突感に繋がる気もするのでそこも含めて全体ちょっと整理をしないとイケないかもしれません。
1:40:51	今、
1:40:53	そのあとにいきなり荷重の組み合わせの話に来ていて、11ページの3.3.1のところは、前はDBSAで頭から順番に展開されているもので登場する展開としてはあんまり
1:41:08	違和感はないかなと思ってたんですけど、今おっしゃっていただいていることを考えるに3.3の頭の整理がちょっと今ひとつな気がしますので、ちょっともう一度考えさせてください。可能とちょっと整理をします。以上です。
1:41:30	はい、古作です。わかりました。
1:41:37	どっち。
1:41:38	市がいいのかなっていうのは私自身もよくわからなあって
1:41:51	本日要領のほうも、
1:41:54	さんですかね。
1:41:56	さっきの場所だと。
1:42:00	8ページの辺りだと、DBとSAが混在して書いてある場所が
1:42:07	あるということのようなんですけど。
1:42:14	これでも実用炉つぎはぎしてってあれですかね。体あると想定これは多分この準備行ったと思います。確か。
1:42:23	規制庁田尻です。多分こざっとそのままいますよねこの順番で確か5本分通りだと思ってますので、
1:42:33	登場の仕方は同じような展開になってます。
1:42:42	例えばですね8ページで、2ポツ3ポツ1ということがスタートだとすると。
1:42:51	件数BPRDBSA、
1:42:55	PdまたはFa増ということで順序に並べて、結局一式指定する形になってるんですよ。
1:43:04	なので、書いてあっても違和感ない。
1:43:07	ですけど。
1:43:09	原燃の今の整理は一式書くということではなくてになってるから。
1:43:16	炉と同じように、部分的に書かれるとよくわからないっていう感じになっちゃってるんだと思いますね。
1:43:23	結果ですかね。
1:43:26	さらにあれですよ、ここが(イ)地域(2)(3)というところで、実用炉とも構成を変えてきているので、
1:43:36	より一層その関係性カーしっくり今見えてないっていうことだと思うんですけど。
1:43:49	当TAC和田

1:43:52	現状の考えは6ページ7ページ8ページ前半っていうのがdBについて書いてあってそれと強めますように8ページの真ん中の絵性があるというつもりで書かれてるんだと、一応今の話を聞いて理解はする。
1:44:09	ものこれが呼び込みだもんだから、あの程度感として対応するものかどうかはぱっと見えてないっていう
1:44:16	ことなんだろうなと理解をすした。
1:44:24	そうするとですね、
1:44:32	それで何とか、ちょっと整理をしてみても見えるの紙なのかを確認してもらって、
1:44:39	(2)の荷重の設定っていうのはこれなになにに対してっていうのは書いてないけどDという性なんだと。
1:44:48	なぜなら(1)DBという正解であるかなっていう形になっているということですかね。
1:44:54	はい、与儀西原でございますそういうことでございます。
1:45:04	うん。
1:45:09	日本エヌ石原でございます。ちょっと整理は当然させていただきますが、分です
1:45:19	11ページで同じように防護すべき施設とかの展開が順番に同じような部分ですけど、これ2.3.1程度のほうも書いてあってさらに頭が先ほどあった6ページかな。
1:45:35	1から出てくる2.3がトップバターの文章なんですけど。
1:45:40	ちょっとそれに倣い過ぎた感もあるので、ここの例えば中見ていただいた11ページのように、DBがあってさらにSAも追加で同じようにやるんだよっていうふうに見解をどこ後はDBSAでこれがついてくるんだってのはわかるんですけど。
1:45:59	二三五ロボット見てさんの頭もDBの話はずっと続けて突然資料が出てくるとか呼び込みので。
1:46:07	そういう意味でもちょっと毎月過ぎて、確かに文書の構成としては唐突感かないので、ちょっと全体の構成をどうするかはもう一度こちらで完売たいと思います。頭で技術基準に従ってDBの話をして、
1:46:23	自然現象で理事長と言ってるんですけど、これに対する措置っていうのは全体的にDBSAやるんだよっていうのが全般の設計方針として当然あるので、そういうことで機能を損なわない設計をしますと言った後に、多分それぞれの設計については、そっちに必要なことは書いてますよと。
1:46:43	見込みがこれからまだわかるかなという気がするんですけどそういったノット以上の展開という意味ではもう一度考えたいと思います。以上です。
1:46:52	はい、古作です。よろしくお願ひします。今言われたところとか、もうその荷重条件はもうこっちで書きますっていうんだったらその話なんですけど今のところ

	はそうでもない設計方針も入っちゃったりするので、やっぱりどっちかっていうのがまだ安定しきれてないかなと。
1:47:10	いう気もするので、改めて確認をしていただいて、次 30 条のやつが出てきたところですね、相互見合わせながら、どうなってるかっていうのを確認ができればと思います。よろしくお願いします。
1:47:28	はい。読み 2 社ございます承知いたしました。
1:47:31	規制庁田尻です。同じことなんですけど今話出たように多分 37 条のところで、どの程度か言っているのかその 30 錠が本当に 1 点しか書いてない可能性もあるのかなってなかったらごちゃごちゃになってきて、要は 8 ページで、
1:47:47	こういう今日設計方針に基づきというのがざっくりした方針だけ書かれて実は具体の展開こっちできてるんですっていう可能性もあるのかが何かわからなくなってきたところもあり、30 条をある程度見ながらやった方がなんかこの SA 部分で外部事象系全部が藤野にかけるか。
1:48:03	伝送盤かかってきちゃうような気がするので、
1:48:07	にかかるといふふうには環境条件等のところで、すごいざっくりした方針が書かれて、それをそれで環境条件等の話なんで。そこには外部事象の話とか内部事象の話とかそういうのが全部含まれていて、それは各条文ところで外務省今回発覚条件は地上だし、
1:48:25	火災であればいつでもそれぞれ展開しましたという構成になっている可能性もあるような気がしていきたので、30 条、
1:48:32	何まで書いているかで、そこと、これちょっとどういう関係なんですよっていうのを説明できるようにとっていただけると話が早い気がするんでよろしくお願いします。
1:48:41	はい。いうギリシャでございます。次出すときの挙動同時に出して一緒に見ていただけるようにさせていただこうかと思います。
1:48:52	今おっしゃっていただいた通り並べてみるとですね、もう気づいているのが先にと何かあれなんでありますけど、外部衝撃の 8 条で、これ以降入れて国が 3.3. 1 以降の個別の事象になるとですね。
1:49:06	ディー・ディー・エスEBSえて書いてます。訂正の記載はDBに引きずられてかなり詳しくなってるんですけど、じゃあもともと 30 条側の 27 億ぐらいの許可で書いてるかっていうところまで書いてないものが具体化されているものが幾つかありますので、そういう意味では、あとその部分は、
1:49:23	85 グラムが詳しくて重大事故側と書いてあるっていうのが現状ですのでそこも含めてと横並びでどうするかは若干変え方を決めて同時に見解したいと思います。以上です。
1:49:38	規制庁田尻です。何か少し理解できてきた経緯はするんでよろしくお願いします。

1:49:44	古作です。ちょっとあの、話が戻るんですけど、9 ページの基本設計方針でアンダーライン引いてある辺り、
1:49:54	なんですけど、許可からの変更点と言っていて、° に合わせましたというふうになっているのですが、これは許可で話をしたはずであると思っいてですね。
1:50:08	何かっという、一番最初に話があった防護措置防護設計で対応するという範囲と
1:50:18	運転上の訴追なりで対応すると。
1:50:21	いうことの線引をする際に、どこ。
1:50:27	運転卒で許されるものかっというところの概念として話をしたはずだと。
1:50:34	思っています。
1:50:36	ここで言ってるのも、そういったところで除外できないようなものは、防護設計しますよという意味合いで書いてあって、
1:50:45	話はしてある範疇ではないかなと思うんですけど。
1:50:49	それで、
1:50:52	添付でも何も書いてないもんでしたっけ。
1:50:58	ああいう与儀西原でございます。
1:51:02	古作さん押してキーをされている。
1:51:06	ような
1:51:08	話で波線をうちに行こうとしますとですね。
1:51:13	人間が全部使わなきゃいけなくなってしまっかなか高度なんですけど、よっていることを言ってます。今は一対一で許可どこから持ってきたから文章をそのまま見て、それとの差分があるのにな店引いてますので、コンセプト的にはおっしゃる通り、
1:51:30	の防雪で守れないものは運用措置も含めてやりますっという全体のコンセプトは当然変えていけ今二千万っというのはあくまで、ここで波選定てる箇所が、この当該の部分で許可から持ってきたときに同じような文章ではなくて、
1:51:47	ここからそれ載ってきてるもしくは考え方を展開してますという趣旨で波線を受けますので、
1:51:55	許可全般を見た上での考え方からすると波線ではありませんが、現状はそういう意味で、文章そのものを見て、比較をして、違いがある蝦名店打てますので、そういうことになってます。以上です。古作です。石原のこの資料の作り方の状況はしっかりわかるんですけど。
1:52:12	関連するものがあれば、そこら辺を説明してもらったほうが新たな概念を導入したということではなくてということだと思っいて、なので、どっかに書いてませんでしたかっという資料のだめ出しをしてるわけじゃなくて、
1:52:30	どうなっましたけっという質問なんですけど。
1:52:35	い表現に石原でございます。そういう意味では

1:52:41	最もちょっと目を主催でいくと、ちょっと会計日がよくないかもしれないですけど。
1:52:49	11 ページとかでは安住に対する、いわゆる防護対象施設に対する考え方とそれ以外の安重以外のやつに対して運用上の措置も含めて考慮しますよっていうのがコンセプトですね全体の
1:53:06	それが今 11 ページから書いてます。挙動頭んとここで展開できなくて、個別の事象ごとのこういう展開をしているのが現状でございます。
1:53:21	はい、古作です。少しですね、
1:53:26	そのようにここの資料の許可添付っていうところに、その部分を抜粋しスルーしなくてもなかなか
1:53:37	こういうところで対応してるやつ。
1:53:39	こちらでも具体化したものですかっていうので。何ですかね、根拠ですでローマねだみみたいなものじゃなく、
1:53:48	もともとの直下での設計方針の明確化ですっていうようなことがわかるように、
1:53:55	しておいていただければと思います。
1:53:59	φ上下 2 社でございます承知しました。
1:54:23	規制庁田尻です。なんでちょっとSバンドも整理をいただいて、なお、
1:54:29	凝固ルール化してその通りやっていくしかもうないと思っているのでこれがB社に限らず他のところの影響を及ぼしちゃうと思うので、削減努力考え方。
1:54:38	を決めてしまえばそれを展開するだけにできると思うので、その点よろしく願いします。
1:54:45	次 10 ページですね。
1:54:48	ここはBqですけど
1:54:52	基本的方針に具体的に分けてローマレター起こるんですけど、具体例って何まで書くかとか何か考え的な確保、急に 2 人で細かくなってですね、ROVを書いているんだからかなあと思うんですけど、何か決めてますか。
1:55:13	はい、弓削西原でございます。
1:55:16	つばいところになると突然ポリシーがなくて恐縮でございますが、ほぼ
1:55:22	基本的には各機器がないんですけど、ちゃってますんで、完全に入って具体的に割って書く意味があんまりないので、
1:55:35	事故時の荷重に対してこう考えますっていうのがあれば十分です。はい、そこはもう一度整理をさせてください。以上です。規制庁田尻です。実用炉なんか急に限るからっていうところあるんですけど、書かなきゃいけないかっていうどうせ最後などにくっっちゃって何か。
1:55:51	そんな代表例かっていうと、
1:55:54	そうでもないような気がしたりもするので、改善策書いていただければ、日々を通る気もするので、御検討いただければと思います。
1:56:02	次、11 ページでいただいて、

1:56:07	冒頭の冒頭から事象の選定ところの話で言ったんで直るとは思うんですけど、11 ページのところ、
1:56:14	人事書庫区切ら化などが何とか何とか船舶の火災を除くとかってやって何か目時は車両の火災みたいなやつみたいなともなるべくどこ行ったかよくわからんっていう感じになったりするんで、今の次長として何かってとこ整理すれば勝手に消える気もするのでもこと言わないんですけど、はどこで何を買ってとか整理して書いていただければと思いますよ。
1:56:37	はい。
1:56:39	次なんですけど、窃盗または機械であるところで、日本語だけなんですけど、また想定されるどうのこうのって書いてあって波及提供へ波及的影響をおよぼして安全機能を損なう恐れ恐れがある施設っていうのがすでに名前長い名前のやつが出てきて、
1:56:54	で、許可からの変更点だけ波及的影響を及ぼす恐れのある施設って言ったかわからなく波及的影響をおよぼしても安全機能を損なわなければ大丈夫みたいなにも読める中死亡に書き変わったんですけどこれって何か良いとあります。
1:57:11	ライオンより石原でございます。
1:57:15	ありません。すいません。もう意味を変えるつもりは全くないので許可のを選びも同じですけど、経験的今日要望及ぼす恐れのある施設分が対象になりますので、そういったような日本語で絵の描き
1:57:30	でいきたいと思います。はい。
1:57:32	規制庁田尻ですので、ここに関しては別に内石原してもらわないんですけど、表現なんてこういう書き方っていうのをリスト化しても現段階で休止迷いだけの話であって、こういうときにはこの単語ですっていうふうにしてしまえば、何かずれることもないような気がするんで、
1:57:48	RIS飛ばしておけばそこにはないような言葉を書こうとするときは考えるよっていう意味は多分なると思うんでその点も踏まえた上で出さなくていつリスト作られて出された面倒くさいで確認ですけど、原燃内では認識統一した上でどういうときにどういう言葉を使うのかっていうところは整理いただいたほうがいいかなという気がします。
1:58:07	次ちょっと当面 13 ページSierところは、結局さっきの整備の話に近いので飛ばさせていただきます、
1:58:15	13 ページって括弧 2 で、
1:58:18	荷重の話が出てくるんですけど、8 ページで見た人行為との関係がちょっとぱっとわからなくて、
1:58:24	8 ページで(2)で外部からの衝撃に対する防護設計にかかる荷重の設定ってやつが一定でここ墓石にかかる荷重等の設定ってやつがいるんですけど、ホテルどう書き分けてるんでしたっけ。

1:58:36	はい、表現の石原でございます。
1:58:39	書き分けてなくてですねうまく整理ができてなくて恐縮でございます。前回横に並べたやつ作ったときにですね、三.三一にこれが同じのがあって、3.3. 1 だけなかったんですかということになるとおっしゃってもキーなんですけど、括弧ごとがこう特別にあるかと言われると、頭の設計と同じ
1:58:59	それで、ここは特段なくてもいいような気もしてます。ちょっと全体の横並べた結果として書いてだけで大きな移動ありません。一括だったらすいません報告してですねいやわかりました
1:59:13	他の人がになると、具体のやつが抱えてるからまだ意味がわかるけど、ここで各社サンプルとほぼ一緒の内容がなるのかわかりづらいついていうことですか。だからさ、8 ページで大枠の方針言った上で、ここで言うと
1:59:28	竜巻森林火災とか以外の新人事表とかの設定についてっていう伊藤になって、
1:59:37	ただそんな特出して書くような話やってないから同じようなことが予定されて出てくるとかそういうことですかね。
1:59:44	はい、日本原燃者でございます。はい書きようがなくて同じ日本語になってしまいましたということですか。はい。
1:59:51	ちょっと他となるだけ見てちょっともう 1 回指摘しマサノ意図はわかりました大枠改定ただ竜巻とかは多分火山とかいうところの項がいるのに、その高い福田日以内の持っているときに、
2:00:05	個別に書くようなレベルがなくてなんかざっくりした記載がここに存在したっていうのは理解をしたので、あくまで 3 ポツさは本当に全体に関わる方針として、竜巻とか全部ひっくるめて、に係る言葉になっていて、サポートサポート位置で 1 回だかも若干変わっていて、サポートさんのうち、こちらの案と
2:00:23	雑多自然現象とかについてっていう話の中で人下流と熱を改めてもう 1 回謳っているってこう整理するという場合そうです。はい。
2:00:33	なんでここもちゃんと機能としてはサポートさんで絶対方針ざっくり言いとしてずっとPETは新たに
2:00:40	サポート 1 とか担保 3 ポツ 2 とか、そこで改めて歌うような、あそこに対応するような形でもう 1 回核っていうのが基本ルール流下でしたっけ。
2:00:48	はい、そうです。何か理解できたんで、すみません、自分 1 人はちょっと縦に意味がわからなかった。了解しました。
2:00:55	次住宅にこれも訂正なんですけど、ルールを決めておいていただければ何でもいいんですけど。
2:01:02	(3) でなお書きが書いてあって、3 ポツ 3 ぽつ 4 火山の設計方針に基づく設計とする南北 3 ポツご報告気楽に基づく設計とするとか何かの設計方針についてつかなかったりとか何かよくわからないので、設計方針じゃないから、航空機落下や設計方針か。

2:01:20	なんかこれ意図的に書いてます。
2:01:25	日本原燃西原でございます。意図的でないです。
2:01:30	でも、うん。
2:01:33	そうですね。設計方針については、航空機落下が設計方針かといとなかなか微妙ですけども、防護する設計設計などで体制をエアコア合わせます考え方のルールを決めて、同じ書き方にします。はい。基本的に、
2:01:51	中で何か美浜村住民とかいるんですよ。
2:01:55	中身知らなくても、言葉遣いの並びは見えるやつは 250 人もいれば 10 にかけて 20 日に取り込みつけるという設計でくれるような気もするので、
2:02:05	原電のちょっとどういうふうに入力されてるかはおまかせするんですけど。
2:02:10	言葉遣いの精度とかは、
2:02:14	何か読むか何か時間かけるだけ時間かけるかによるもんだと僕は思っているので、
2:02:19	これ徳永と同じページのすぐそこであったりなかったりとかなんで、なんだっけって思っちゃうような気もするので、ここはもはや石原 3 注意はたくさんいでしょうっていうところはあるので。
2:02:33	具体一貫よりはそれは何か出て気づくんですよ。今後の制度なんて、
2:02:38	はい、そうであろう的にご検討しっかり精査してやっていただければと思います。
2:02:45	次 14 ページから少し巻いていきますね等、
2:02:49	こっからなんですけど、何か。
2:02:52	風台風になると外部事象防護対象施設等っていう形で異議なり、外部事象防護対象施設に建屋が増えた手法になったりはするんですけど、ここから先のやつ手法ってどれぐらい精査されているかの一步前の(3)のところでも外部事象防護対象施設等っていう形が急に増えておりましたんですけど。
2:03:11	なんかをきちっと中国が安全機能を有する施設になったり外部事象膨大な凍結になると棟が消えたりするんですけど。
2:03:19	人が何かもう、
2:03:21	行ったり来たりするとこんな等々が消えて降水妥当が増えて、積雪等また等ふえて生物学的事象になるともはやなんか外部事象防護対象施設を収納する建屋ってなって何か基本概念でもなかなか個別の設備の話になったり、宅内になるとMOX燃料加工施設になったり、
2:03:39	また、院内と外部事象防護対象施設になったりとか、
2:03:43	主語のルールで決まっています。
2:03:46	カワイ、日本原燃シェアでございます。の考え方は今から御説明しますがいいかどうかを別ですが、設備単体で物を受けて設計するか、それを囲む建屋も含めて全体を設計するかっていう。

2:04:03	後者の場合は、外部事象防護対象施設等としてますね全社の場合は等がないですということで、課税不適切等は外部押さえ事象防護対象施設等という手法にさせていただきました。
2:04:19	6000 人重大事故大切に分けて書くなんて話もありますけど、K-netがそういう整理してますので、凍結みたいに、当建屋に収納すると同区外のやつで個別に何か
2:04:34	凍結に対して考慮するような設計をする場合は、設備としてエントリーをしています。
2:04:41	あとは生物学的事象が、これはすみません、外部防護対象施設等でもよかった気はします。ただ建屋みっ具体的にはファイルスクリーンをつけるとかですね、そういう話だったのでこういう手法にしたと私が懐疑的そう記憶してます。
2:05:01	あとだ組合はうん敷地全般というか施設全般なので手法が悩んだ結果です。はい。膀胱外部防護対象施設等はあるといいような気がしますので規則的にはすみません悩んだところはボックス燃料加工施設はとかって中途半端な。
2:05:21	中国になってますが、基本的には建屋も含めてで設計をする場合はお含みの言葉設備単体のような設計をする場合は等がないパターンということで整理をしました。以上です。
2:05:34	すみません、もう回答。
2:05:37	少し補足させていただきます徳永ですから、外部事象防護対象施設を定義及び外部事象防護対象施設等の定義については 11 ページのほうで別途提示していただけたところなんです。以上です。
2:05:54	通帳立ち入れ数で大体ことは何となくわかったんですけど、まず今日概念は、
2:06:02	外部事象防護対象施設の外部事象防護対象施設の安全機能を損なわない設計とするっていうのがまず痛いことです。そこにどれだけプラス言葉を変えていってやつで、例えば 14 ページの(エ)風だと外部事象防護対象施設等なんで。
2:06:18	まずは外部事象防護対象施設等をこんなふうにするによって、外部事象防護対象施設の安全機能を損なわない設計とするところを書きたいと思うんですけどここは安全機能を有する施設になってまたちょっと欲しいんですけど、多分あのベースはみんな一緒なんだと思うんですよ変える事象防護対象施設が風とか何とかっていう自然現象によってできる遅くない設計とする。
2:06:38	ていたりですと、その前段として、外部事象防護対象施設だけで設計工事のやつに関しては、外部事象防護対象施設等の個別の種は何かわかんないけど等に関してこういう設計とすることで機能を損なわない安全管理し放題設備の機能を損なわないようにするとかっていう、
2:06:53	多分今日のルールがあるんだと思うんですけど、微妙にまた皆、何か変わったりするので、その辺りはルール化だけ試算していただければ特に心なんて

	許可の基本許可の本文に書いてあって別に書いていただければ、ほぼ本 内ところだと思ってるんで。
2:07:11	許可の安全機能を有する施設っていう程度外部事象防護対象施設に具体化 しましたっていうかないかっていうところの
2:07:17	復旧とかの話も全体にうたったのでということだと思ってるのでそのあたりの考えと 変わったとかを古川してずれるわけがないようにだけしていただければという のが一つと。
2:07:27	佐藤
2:07:28	例えばなんですけど、16 ページでこうの話があるんですけど。
2:07:33	この建屋内に設置することとか何か。
2:07:37	記載が何か許可にあたってってやつが壁につけたされたりはするんですけ ど、ここっていうのは何か欠公民で急に何か具体化して基本設計方針に書き たくなるものでしたっけ。
2:07:52	はい、人間に石原でございます。こうに対して、
2:07:57	安全機能を確保することというのが、もしくは高温により損傷を考慮して大体 一致するかということがもともと許可に書いてあることなんですけど、結局設計 として何も言ってない。
2:08:14	具体を変えてなかったところもあったので、そこは設工認としてどう展開するか ってとこでほかとの他の事象で書いてることの展開も含めた上で、
2:08:26	多少なりとも設計づく具体化をさせていただいたということでございます。以上 です。
2:08:32	影響度S価の基本的な概念としてなんですけど、意味もなく具体化はしなくて も、設計方針として読める記載なんて別に極端に外部事象防護対象施設は、 高温により機能を損なわない設計とするとと言われても、
2:08:48	設計方針っていう感じではないもんだと思って具体化したほうがいいものをバ イオ設計として担保すべき具体の設計があったからいいと思ってるんですけ ど。
2:08:57	建家内に設置することとか何か横に並べた時許可のところに書いてあったんだ っけみたいなやつを聞いたっすても大した価値ないじゃないですか。
2:09:07	いや屋外どうしたよみたいな感じとか出てきちゃったりして何か仕事が中途半 端な範囲になったりした目次に関してはないから大丈夫っていうことなのかも しれないんですけど。
2:09:17	基本的に許可成功許可制度で確認しなきゃいけないレベルだと思ってるので つけたせるもんがあるやつは別に許可とか踏まえながら書きがいいと思ってる んですけど、許可とかになくて、何の設計だけみたいなやつ域の基本積極的に確 認はないかなと思ってるんですけど、ここらっていうのは何か具体化する ときに、
2:09:36	許可に書いてなくても具体化するっていう方針なり設計。

2:09:41	はい。いよぎん西原でございます。具体的に、ルール上どうしているかともとは語尾のところを、節項にらしくということで朗報も見ながら、ちゃんと修正なさいよというのがももとのルールで決めてたところ。中身までは、
2:09:59	特段、そうは言ってなかったんですけど、あとは元の横並びで両方見ながら設工認的に、書き方としてのお作法つなり何なりを考えてということで、
2:10:14	書かせた結果です。とはいえ、露頭合ってるかという、炉のほうも、
2:10:21	凍結みると大したもの書いてないので、がおっしゃってることはわかりました。そういうところ具体化が設工認としての具体化をなるべく図るよというの、ルール的には示しているんですから、対象が語尾のところだけだったので、
2:10:37	特段、真ん中の中身の文書前まで具体化指導とは距離的には共通的な考え方が入ってません。
2:10:45	規制庁田尻です極端な話建家内に設置しないで対策を施すことになると、基本設計方針の変更になるで凍結の2なんか凍結のためだけに変更認可が要っ必要になって数字じゃないですか。書いたほうがいいって当然いるんですけど。
2:11:02	何か正直どっちでもいいようなレベルのやつがに関して何か細かな話を今日設計方針に書いて一々縛りがあっても、ほかにないのみたいな議論生き生きしても仕方がないレベルで、添付2イケアこれぐらいの温度で大丈夫ですぐらいと言っていないようなレベルだとは思っているので、
2:11:18	具体化することを否定し切る気もないんですけど、本当に意味あるのかっていうところは精査した上でやったほうがいいかなっていう気はするんでよろしくお願いします。
2:11:28	はい。荷揚げに石原でございます。そこもちょっと全体の展開の仕方を考えて、
2:11:34	別途整理させていただきます。はい。
2:11:37	古作です。今具体化の話で話題になってましたけど、許可を見ると、
2:11:42	わかりました。
2:11:43	凍結を特別な配慮かもですけど、こんな限定してなくて、
2:11:50	修理の対応とかも含め、運転の訴追認めてるんですけど。
2:11:56	そこは認められてるものは使わないということで設工認に限定するという事態。
2:12:02	その豊かで考え方を日本語に石原でございます。この水量同士とかは現地の方ほうが安全機能を有する施設はという主語に対してもともいたします。
2:12:16	30と安重以外ではなくて、焼結に対して安全機能を確保することもしくはでつなげてた理解をしましたベースのみであったらである電気安重単純以外のやつでも対象施設の切り分けをしたので、
2:12:32	そちら側につけた部分もありますので、ちょっと整理はちゃんとしたと思います。

2:12:37	規制庁、古作です出資わかりました。その意味では先ほど別の場所で荷重条件のところでお話したようなところが影響してきなんですかね、関連していて、
2:12:54	許可での表現から集合の体系も買えたので、全体として表現ぶりも変わっていると。
2:13:01	ということと理解をし
2:13:07	下で、それが集合体として本当に話した通りになってるかっていうところを改めて見る必要があるんだなっていう視点として理解をしましたので、これからそういう視点で精査をしてみたいければ、
2:13:24	以上です。
2:13:25	はい、八木石原でございます。我々もともとそういう視点でいま一度整理します今のでいきますと、ちょっと番号づけが
2:13:36	今1時間たっぷりなんですけど、17ページ見ていただく等、17ページになってると先ほど部分を凍結でいくと15ページを見ていただくと、これすいませんにうまくなくて、
2:13:51	dB具合1-6っていうのが基本設計方針ぐらいに書いてあって、て一本当ファンド安全機能を有する施設は凍結に対して安全機能、安全機能を有する施設の安全機能を確保することまでを
2:14:06	1-6でそこにこうの話を1-2と書いているのが、先ほど御客さんのご質問にお答えした11ページの
2:14:16	真ん中の蒸気に含まれない安全機能を有する施設だっていう言葉のところに一度①のみっていうのがかぶってて、こちらで受けてます。全体としてっていう整理で今は入っておりました。以上です。
2:14:30	はい、古作ですわかりました今のような形で関連付けをより明確にしてですね、まとめていただければと思います。よろしく申し上げます。
2:14:40	はい。
2:14:41	すみません楽側ですけど。
2:14:43	ちょっと凍結の話が出たんで、個目と重なるところがあるんですけど。
2:14:48	今回の資料全般についてですね、ざっと見ているだけなんですけどやはり
2:14:53	許可から結構変えてるっていうのは、委員長としてあって、
2:14:59	ここをそれぞれ見ていくと、本当にこれ許可が範囲なのか。
2:15:04	ずれてるのかそこがよくわからない部分が結構多かった。先ほど仕事の使い分けの話もそうなんですけど。
2:15:12	例えばここに凍結する建屋に設置することによる必要は崩壊てるんですけど。
2:15:18	ここ。
2:15:19	本来何かそういうメンツ体罰無許可でも議論はしなかったようなスタッフの書類上は見えなくてですね。

2:15:28	で、多分考え方としては、多分その設置許可本文添付というのがあって、それ通り書いてくればですねそれはそれで満点なんですけれども、とは言いつつ、少し具体性を書かないとねといった場合の例示を幾つか書くとしてですね、
2:15:47	その場合の例示の書き方も何となく枕詞があつてのレジかなと思いつつ、例えば機能でそんなか臨界及び取り組め等で等は他にこんないっぱい端みみたいな急に出てきたりするんですけど。
2:16:01	何かそういうところが多分添付 2 引きずられているのかなと思いつつですね。
2:16:06	あんまりなんかこう
2:16:10	許可と違うような
2:16:13	書き方例えばこの建屋内に設置することによりとかいうと、これ自体が本当に許可の範囲内のかどうかと。
2:16:20	いうところが、
2:16:22	ちょっと疑問があつて、実態を見れば多分そう間違いではないんだろうけど、許可通りであるかどうかというのが、
2:16:31	本文上見えないところ補足含めて何かそこで許可で議論したのかどうかとかですね。
2:16:37	あんまりそこが繋がりがよくないものはですね、何かむしろ
2:16:41	これは方針なんで、その設計方針としての大枠の書き方で、ある程度もう少しコンパクトに欠けるんじゃないかなっていうのが全体のコメントです。
2:16:54	とりあえず以上です。
2:17:03	会にギリシャでございます。先ほど来あつた御指摘含めて、はい。承知いたしました全体許可との関係今一度整理をさせていただきます。はい。以上です。
2:17:17	古作です。ちなみになんですけども薬は屋外施設って何もないんですけど、Dはないって言ったように資料でございます外部防護対象施設として見ると、DBの世界でも何かありません。
2:17:31	わかりました。あれですね、防護対象施設じゃない安全機能を有する施設だとあると。
2:17:38	いうとこですかね。
2:17:40	はいよギリシャでございます。おっしゃる通りでございます。
2:17:44	なるほど。
2:17:45	あの状況はいい加減によくわかりました。
2:17:49	規制庁なんか佐藤次にですけど、この方針自体は積極まあちょっと今回の申請に特化したようなことで具体的にこう書いてるような傾向もあつてですねただ
2:18:02	この方針自体が結局前進正解を通じてどうかっていうところを考えないと、結局後変更認可だけになる。
2:18:11	可能性もあつてですね前新政会を通じてある程度共通的な部分でまとめるような書き方をしたほうが方針としてはいいのかなという感じはしました僕らの実用炉はですね多分。

2:18:25	1 回おしまいになっていろいろこう書いてあるんですけど、何となくここ分割の中でその会総会で特化したことを書くと大きく変わったと、追加になったり変更したりするたびに、
2:18:36	変更認可が必要になりますそれぞれ出してもらってるんですかはないんですけど、ちょっとそういう全身性かも通じたものとしてもですね少し考えていただければと思います。以上です。
2:18:48	日本原燃者でございます。この別紙 1、Co全体枠分割申請で 1 回 2 回と切り上げる中で全体枠でまずつくらせていただきたいという話をしたのは、仲川さんおっしゃっていただいている通り前回時を含めて全体の基本設計方針としてどうなんだってところをちゃんと詰めておかないと。
2:19:09	後々 6 でもないことにしかならないのでということで、別にこれ第 1 回に特化して書いてあるわけではございません。全体を通した考え方として整理をして全般の基本設計方針としてこれを立てているということです。
2:19:24	切り分けるの話は別紙 6 とかで整理をさせていただきますがこの PCT は難しい全体を考えて作っているものでありますので、第 1 回とかというわけじゃないということだけは発言をさせていただきます。以上です。市長延ばし了解しましたちょっと私の削孔しなかったんですよ。
2:19:43	具体的な話はちょっと特化しすぎているところでちょっとそういう差確保したかもしれないです。そういう御認識であればそれはそれで結構です。すみません。はい。
2:19:52	昨日多分 MOX だからだと思います再処理だともうちょっといろいろとあって、報告会の凍結報告をして対策もあるだろうしというところで限定したふうに見えるってことだと思います。さらに私の
2:20:09	疑問点になってこの安全機能を有する施設っていう主語だったのが防護対象施設に変わっていつてしているというところも限定をして感じる。
2:20:19	その記載の変更のポイントということなんだと思うんですけど、そういうところ認識しながら見るとそんなに外れてはいないんだろうなというのは高さのところ認識しながら見ていかないということはないなっていうふうに思いました。以上です。
2:20:35	そう。
2:20:36	規制庁田尻です。ちなみに屋外施設の話出たんですけど、再処理のほうは当然そこも整理をされてどこかで示されてるんだと思うので、
2:20:44	今言ったようにもくそも靴とかの部分で立てていくところが出てくると思うんで、再処理は別に終わっちゃいないし説明も受けてはいない形になるんで、準備はよろしくお願ひしますと。ちょっと時間が出ちゃったんでちょっとざっといきます 17 ページで、下側の黄色塗りで書いてあるんですけど。
2:21:02	何かごちゃごちゃ個々具体の対策書いてあんですけど、何か。
2:21:06	例えば 18 ページと別に対策の部隊なぜ変えてなかったりして、

2:21:10	何か鮮度 5d 具体の対策書いたり書かなかったりするんですけど、どこまで例示書きたいのか。
2:21:15	いただければ竹も言った通り、基本設計方針で何でもかんでも書かなくてもいいところ書く必要があるのかなっていうところはちょっと気になっているので、整理いただければと思います。すでにたようなたぐいで 18 ページなんですけど、許可からの変更点等で防雪フードの設置及び吸気加熱を行う関係的な球形の説明書を具体化しましたって書いてあるんですけど。
2:21:34	そんなものだれを求めた覚えはなくて、何かこの具体の設備明確にありましたっけってところがまたよくわからず、別に何かこの換気空調設備の吸気系ってものを何かしっかり書きたいのかどうかもちょっとよくわからんですけど、何か不要に別に具体化する必要もないと思っているので、
2:21:53	もともと多分そんな※で書いてなかったものを具体化するって言われてるんだと思うんですけど、上関の休憩ぐらいたったやつを気体廃棄物の廃棄設備の給気設備とか何か具体的に各設備を書きたくなっただと思うんですけど。
2:22:06	別に特に求めた覚えもないので、どこまで個別名称書かかっていうのはどっかにルールの整理をしたような気がするんで、何でもかんでもイラン個別名称書かないってことだった気がするんですけどそのあたりでやってみましたっけ。
2:22:20	IPUギリシャでございますご指摘の通りタームを登場人物は一つで、あとは等ということで許可の展開を前提にした上で書くということだったと思ってますので、整理をさせていただきます。ここまで詳しく二つしかない。
2:22:40	やっぱり書いてあるんだと思うんですけど、ここまで書く必要もないのでということであとは他で当然する設備区分の個別設計との関係の手法の扱いについては、設工認を全体見たときの生理学かなと思いますのでその主語の使い方は設工認の中での整理学として展開をさせていただきたいと思います。以上です。
2:23:01	規制庁たりですと 2 がいないんだとは別に換気設備の吸気系って言われてもそこまで違和感がないところだと僕は思っているんで、何かそこを個別具体の説明になんかする意味があるのかも含めて沢山なんか部隊が個別に変えたほうが家高いと思うんですけど、ただ書いたからって何か価値があるのか。
2:23:17	ちょっとよくわからん、なお書きの部分なんで整理いただければと思います。次に、今解決設備切っちゃうと、多分ですから、廃棄物系のやつは換気設備とかっていうのかっていうようなところがあって、
2:23:29	ですけど、結局、外気を取込む系統はとかでもいいわけ言葉じりを整流捨て場って意味合いではいいと思います。
2:23:39	要望は原燃で精査してください。
2:23:43	はい、日本ギリシャでございます。今古作さんから 1 おっしゃっていただいたようなところがちょっと引っかかったところなのでちょっと日本語として、

2:23:52	この終われば大丈夫だっていうところで落としたいと思いますので、日本語若い以上です。
2:23:58	はい。規制庁田尻です。続いて 19 ページで許可からの変更点で従前開発設備はSA設備ですっていうのは、これ要は手法外部事象防護対象施設にしたら、DBからは消えたからとかって思えばいいんですかね。
2:24:13	はい、日本円にさせていただきますそうでございます。
2:24:17	規制庁田尻です。冷系がポチポチいるので、そこは聞いていて、次、20 ページに号令といった確認なんですけど、許可テープのところなんですけど灰色に塗られてるやつのところの中で、
2:24:32	計装ケーブルの時等電力ケーブルのとり合いの悲しいを書いてはいたりするんですけど、これは別に担保するほどのことじゃないということで抜いていると思えばいいんですかね。
2:24:43	はい、日本原燃西原でございますはいこれもういいよかんときも確か再処理と比べると、建屋間のつながりの計装みたいなので重要なものがないというので。
2:25:00	タンクは低かったと記憶してますので基本設計方針展開すべき事項には入れてございませんでした。以上です。
2:25:08	規制庁タチエス本文に戻らぶら下がっているかよくわからないような記載だったので状況を確認した津波をこれ書かないで策定しといて確認しておきたいんですけど。
2:25:19	ちょっと飛んで 28 ページのところ、手順等というところが書いてあってMOX燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講ずるとともに、旧形状が吸気系統上の手動ダンパの閉止係数が書いてあって、これ手動ダンパの閉止は 27 ページとかにも出てこないんですけど、こいつなんですよって要らない措置なんでしたっけ。
2:25:45	ちょっと、もともとどこにぶら下がっているのかわかりづらいんですけど。
2:25:49	日本原燃者です。
2:25:52	もともとのやり方は、念のためにダンパを閉じるだと思ったんですけど、ちょっと手順としては一通りの流れなので、ちょっとほか展開すべきところがあるというさせていただきます。
2:26:06	まずは排風機を停止するって移行徹底する排風機投資するっていうので、基本的には移行する状態は出せるのでは刀禰のためにダンパー最後閉じますよってということだったと記憶してますと手順の含めて書き方どこまで書くかは、再度整理をさせていただきます。
2:26:24	規制庁たりですね元が添付レベルで書いてあったはずなので設計上どこまで期待するものかっていうところの整理次第だとは思っているので整理またお聞かせいただければと思います。
2:26:37	20 ページ以降に戻ってなんですけど。

2:26:41	今日はどのぐらいとかいう背景にあって同じようなコメントは差し控えて、次に14ページで有毒ガスの話があるんですけど、
2:26:52	どうでもいい話は換気設備等のユーティリティーの停止をとかなんかユーティリティーの言葉要るのかとか何かよくわからん言葉渡されたりしているのもその辺りは本当に再要るのかなっていうのは整理いただければと思います。
2:27:04	あと、
2:27:07	何か記載といった形なんですけど今24ページで有毒ガスは一定で
2:27:13	26、6ページぐらいに薬品の話とか解体するんですけど。
2:27:18	何か書き方が、本規程ではなくてよい気がたりするので、
2:27:24	何かどっちが正しいのかというのもちょっとよくわからないところがあったりはするんですけど、何か運用の話の中にも何か所々書き方が違う気がするので、記載の横並びだけは見ていただければと思います有毒ガスの話で
2:27:41	要は中操への影響度の中には中央監視室等への影響どう後期の薬品の漏えいは書いていて有毒ガスになると書いてなかったりとか、
2:27:49	どっちが正しいのかがよくわからんところはあるんですけど、それぞれなんか病院書き換える歩道有毒ガスと薬品漏えい手間かけられないような気もするので、整理だけいただければと思います。
2:28:04	はい、明電舎でございます承知いたしました。はい。
2:28:09	うちの中でもすいません、ちゃんと見ておかないといけないということで27ページの化学薬品の漏えいは許可の添付でも人体の影響が考えられると書いているんですけど、区グレーのハッチングしたりしてるので。はい。ちょっとそこも含めて連帯みたいと思います。はい。以上です。
2:28:28	それと谷口よろしくお願ひします後25ページに時的障害って、
2:28:34	これとある意味すごく経理は書いてあるんですけど他とは違って、外部事象防護対象施設は電磁的障害で機能を損なわない設計とするので安重に関してはゴロゴロ工程具体の設計ですみたいな感じを各工程のやつが急に現れて、
2:28:48	何か。
2:28:50	綺麗なんですけど他とルールが違ったりするので心のやつたち時点ですけど、そんな個別の項目だけで確保出ない自然現象とか外部理事者のやつに関して言うと、書き方ぐらい合わせられるんじゃないかなという気がするのでもその辺りは御検討いただければと思います。
2:29:07	はい、日本原電者でございます。はい。
2:29:10	対応させていただきます。
2:29:12	へえ。あと、
2:29:14	例えば26ページの薬品漏えいのところも地方を急に何か細かく具体化したりしてるんですけど、何か具体化しなくてもいいんじゃないかなっていう薬品漏えいの種類とかそういう細かく書かれたりしてるんですけど。

2:29:27	いやここが変更になったら変更認可とかっていうのもまた出てきてるはずで、そんな想定される薬品漏えいって言ってた許可本文のレベルで文句ないので、要は運搬と海外の漏えいに関しては考慮外かとか何か変な議論になっちゃうので、
2:29:43	限定をかけるっていうことは設計上考慮する対象減らせるようにも見てとれてしまうので、その辺りは適宜整理いただければと思います。
2:29:53	はい。
2:29:55	そうですね、許可を本文との関係も含めて、
2:29:58	それと基本設計方針としてあるべき姿ちょっと整理をして展開したいと思います。
2:30:05	0 規制庁度です。あと 27 ページの絡み幾らかなんですけど、まず、自然現象に係る気象条件等の新知見の収集ティアツで竜巻だと定期的にとという言葉が入ったりここも何か物によって微妙に変わるところは整理いただければというのと、
2:30:23	あと、当施設の監視の話とかがあると思うんですけど、例えば 26 ページのところで、資機材を確保することを保安規定に定めてっていうところもある種の関しては、要は同じような内容が何ヶ所かに書かれてるやつがいて、27 ページの一番下に書いてある有毒ガスがまた再処理事業所内における化学
2:30:42	物質の漏えいってやつがいて、ここは何か 2 回書くのかとかがちょっとわからなくて壁って関係ですとかぶって書かない月の差って何か聞いてましたっけ。
2:30:53	日本原燃者でございます。筒棟すみません、私の決めたルールがうまく統一されてない可能性もあります。運用上の措置しかないものを組み合わせでやりますってどこに書くと話がおかしくなるので、
2:31:10	運用上下措置しかないところはそれぞれの設計チームしか買わない。
2:31:14	それぞれの設計のところに接具体のいわゆる設備の設計を会計これとその運用の組み合わせだと言ってるものの運用が一番最後にまとめて書くというのが、もともと決めたときの考え方ですのでそれに従って整理をさせていただきます。
2:31:31	それ一番最後は書き過ぎな気がしますので、それも含めて整理をさせていただきます。以上です。規制庁田尻です。そういったようにやっとなり 11 月 7 日か忘れましたが面談でせっかくいろいろ決めましたやつもやっぱ追加してないところはあると思っていて、ただ、
2:31:50	社債が全部見るっていうのもおかしな話でルールはみんなで決めてそれに基づいてみんなやるつってるんだから、複数人で見りゃ見つかるものが見つかると思っているので、その辺りは適宜人かけてでも精査いただければいいかなと。よろしくお願いします。
2:32:07	はい。はい、日本原電一緒にでございます。はい。
2:32:12	当然等割して展開をさせていただきます。

2:32:17	そうですね。ぐちゅ言ってもしょうがないので配付いただきます。以上です。
2:32:22	はい、どうぞ。日本原燃笠毛ですすいません私がレビュー担当だったんですけど、レビューが甘くてしっかり確認したいと思いますしません。
2:32:32	慶弔鳥栖よろしくお願ひしますこつから先レビューはとても重要で内等等売れるみたいな事とさせているようだとまた止まっちゃうので、その認識でいただきたくて
2:32:44	もっと細かく見ようと思ったら揺れるレベルにあるんですけど、そこまでやる義理も今ないので、そこは今、事業者としてしっかり精査するっていうのが必要だと思ふんでよろしくお願ひします。
2:32:56	日本原燃笠毛です。心して対応します。
2:33:00	規制庁田尻です。その他外部最後に細かく1点なんですけど、28ページ以降で入るよりたくさんあるんですけど。
2:33:10	何か外なとかっていう書き方が多分埋まってねえと沢山いろいろなので、
2:33:15	優先順位は低いんですけど、後で見たとき本当にこれで除外さんだっけっていうのを事業者としていえるかどうかっていうのはどっかで見といていただければ軟化域率この番号ですって書いてあるんですけど。
2:33:27	いや、違ふだろうってやつが結構いるので、1個1個言わないですけど精査いただければと思います。これ図6から別紙1、これぐらいですけど、他の方向かありますか。
2:33:42	規制庁田尻です。当停止位置エレベーションでちょっと時間経過していたんですけど、多少教育入れたほうがいい気がするので、4時15分ぐらいまで休憩を入れようかと思ふんですけど、原燃大丈夫ですか。
2:33:56	カワイ
2:33:57	ルールよろしくお願ひしますよ15分の休憩明けぐらいのタイミングで別紙1に関してどのレベルでいきますよっていうところ縦振り替えたやつを聞ければなと思つているのであつたらぜひといていただいてその場で言つても構わないので整理しといていただくより10分から再開できればと思ふんでよろしくお願ひします。
2:34:20	休憩入ります。
0:00:01	原子力規制庁の田尻ですそれでヒアリングを再開したいと思います。休憩前までが別紙1をやっていたと思つていて、全身さあ、はあ。
0:00:13	ちょっと今、単体でやるっていうよりは何かほかのでもけど慌ててそのタイミングで見たほうがいいのかような気がするんで、ちょっと時間も押しているところもあるんで、
0:00:21	ニイさんに関しては二、三に関して何か個別に説明したことでありますか原燃側から、
0:00:28	いよぎん西原でございます。特段ございませぬ。

0:00:32	規制庁とりあえずじゃないって中で確認しておきたいんですけど割と個別の施設設備名を書いたりしているとは思ってるんですけど。
0:00:41	この申請対象設備で書かれてるやつって、最後、東京都 09 のほうで設備リストをどうやったらに対して設備リスト出てくるものと一応間連続でいいんですよね。
0:00:54	はい、日本ギリシャでございます関連付けております。はい。ちなみに、各条文のこの別紙 2 の設備を意識抽出してたら設備リスト一覧との関係でいうと大体漏れ額いくもんかそれともまた関係なしに別途設備渡されてるもんでいただきましたっけ。
0:01:13	表現に石原でございます。別になることはなくてですねただ 1 点例のoilリレー具体化するやつ、人間だけが漠とした設備名しか、こちらの別紙 2 では出てきませんので、それから分解されたのが共通で切り出てくるというイメージです。
0:01:31	規制庁田尻です。今まさにおっしゃっていただいたようにざっくり書いてるやつが多分具体化されるタイミングがあると思っているので、そこをどういうふうにやったかっていうところは 09 のほうで聞いたほうがよさそうなのでそのタイミングで行くんですけど説明できるように準備だけいただければと思います。
0:01:47	はい、了解しました。
0:01:49	で、ベースシャー正当化理由ですけど、別紙 4 から行かせていただいて、まず右下 65 ページからで
0:02:01	表示盤の話をもそも消えるから第 10、もういいのかもしれないんですけど、この 3-1 とか目次炉内っていうのって、何か昔できる申請書ベースの名前とも思っけばいいですかね。この添付レベルのやつって。
0:02:15	いやあの飛ば下げながらてるかどうかと精査っていうのはもうされてるリリースだけちょっとまだここが見えてないっていうわけなんですか。
0:02:23	はい、日本原燃シェアでございますはい
0:02:27	確認をして整理をさせていただいた結果でございます。ただちょっとどこまで具体のところ書くかはもう少し調整が必要だと思いますので 3-1 だと一番トップバッテリーの枠でしかないんで、それはちょっとこちらで整理をしてピンポイントに当たるところを整理をさせていただこうと思ってました。以上です。
0:02:46	規制庁谷です。こっちらミリなんですけど、普通は添付だから何とか説明書って書かれるイメージなんですか。3 が説明書と書かれて 3-1 がこの基本方針とかそんな感じの構成でしたっけ。
0:02:58	上下 2 社でございますはい確かそうだったと記憶をしています。
0:03:02	議長国ですとこのどのレベルの単位に飛ばすのか、もっと過去のものに止まっているものがこの後いろいろ出てきたりすると思うんですけど、どのレベルのほうにあるここに関してはローダと説明される飛ばしてるんでそんなに違和感はないかなっていう気はするんですけど、どのレベルで記載を飛ばす古川の

	個別に書かれているところに飛ばすというのが基本なんだと思うんですけどその点は整理してまたお聞かせいただければと思います。
0:03:27	規制庁取り入れるんですけど備考欄で、津波については当社で考慮する自然現象に含まれたいため記載なしっていうのがあるんですけど。
0:03:35	これはこの中の記載の中でそういう説明になるものであって、最初から除外される問題でしたっけ要は何かっていうと自然現象一般の話の中で選定したものだけを確認っていうのはわかるんですけど。
0:03:51	津波っていうのは個別条文が立っているものを二重になっていて、添付書類としても、敷地に津波が到達しないことは、この1-1-1-5津波への配慮に関する説明書に示すっていうふうに書いていて、
0:04:03	今日は頭の部分で、津波の花Coーのほうで言うんだったら外部衝撃を津波の条文を挙げながら伸びる形になっているんですけど今津波の条文で述べてなくて、添付書類上ただ別添付において、要は課への添付書類において津波はありませんっていうのを説明しようとするときに上位の添付2層、
0:04:23	記載が全くない形になるんですけどそのあたりで何か整理されてますか。
0:04:28	はい、日本原燃者でございますかそういう意味ではすいません、以前グループ2だったかグループ1だとか忘れましたが、確かにおっしゃる通り、津波が影響がないっていうことの基本設計方針等添付書類のセットで展開をするということで説明をさせて、
0:04:48	いただきましたので、それとの関係をちょっと整理しないといけないですね添付書類はでも当然津波の影響を考慮する必要はないということ、全部が謳っているんで、それに基づいて転貸の展開をするんだという、前後関係を整理してちょっと記載すべきかどうかの書き方がちょっと考えたいと思います。
0:05:07	規制庁足り数迷わ津波に関する考慮を要はでとか、いろんな階層ある中でどれぐらい上位の部分で言ってしまうとあとはかけませんよっていう整理なのかっていうところを整理してくださいという話なんでよろしく願いします後65ページで添付資料の一番下のとこに書いてあるんですけど。
0:05:24	それに関してはど次回で示しますよって言うんですけど、これDBも一部あと次回ですね個別設備に書いてあるやつだと違いに飛ばすやつがいると思うんですけど、ここではSAだけを謳うものなのか、それとも広めるものなのかっていうところがちょっとわかんなかったんですけど、ルールとしてはSAだけ頭で訴えたいということでしたっけ。
0:05:44	日本原燃西原でございます。ルールは単純で何回も同じ除外の文章を書くものは、なるべく頭の項でまとめて書くことです。なのでちょっとDBSAという区分けではなくて、そういう考え方でして、ちょっとDBのほうも含めて延滞もう一度
0:06:03	チェックはします。基本ルールはそういうことです。以上です。

0:06:07	規制庁田尻です。その時になんですけど、例えば/TI-92 ページだからそれだけの 92 ページの落雷とかでも、
0:06:17	Faに関しては取りかえないとかっていうふうには個別のところでも 1 回売ってるやつとかはもうバラバラ言うと思っていて書いてないやつも一定格安と書かないやつとかの整理だけは指摘いただきたくてあと次回に飛ばすときどう書きます用意は頭でうたったらむしろた歌わないという整理なのか。
0:06:35	個別これでも再掲でも意見をうたうのかっていうところを整理していただいたほうがいいかなと思うんでよろしくをお願いします。
0:06:41	はい、了解しました。今は先ほど申し上げた通り頭で訴えるもの頭で謳うと、ただしここでもそうなんですけど、先ほどの旧設計方針でも話題になった荷重の組み合わせで重大事故の話が出てくるんでそこで 1 回切るとしてその次にまたもう 1 回言うとかですね。
0:07:01	そういう基本的な考え方を整理してございますがちょっと全体見て、ルール通りかどうかチェックしたいと思います。
0:07:08	規制庁田尻です。あとルールこうですっていうふうにとっかね言ってもらえれば、そういう類になってるかっていう目で見れるので今のところのこちら側から何か今議論がよくわからなくて、かつ田中書きたくないのかっていう形になってどうしてもなってしまうので、ルール言われれば、そういうことかっていうふうに見える可能性はあると思っているので、その点よろしくをお願いします。
0:07:31	はい、上限 2 社でございます承知いたしました。
0:07:34	それとパネルです。次 67 ページ、67 ページ目にそれで 66 ページのばね、まず確認なんですけど。
0:07:43	基本設計方針に変えた文言はそのまま添付に同じ文章を書くっていうのがまず基本なんで設計基本方針として同じ文章書く。
0:07:52	はい、与儀西原でございます。今はそうしてます。はい。
0:07:56	周長た事実、言葉かぶるけど現場添付でも 1 要よかったとわかりいいかもどこにぶら下がってるかっていうので整理されているととりあえず認識してそこは流しますんで、67 ページの組み合わせとこう言ってたんですけど、規模が施設的に出てくるんですけど。
0:08:13	ステップっていうのは何でしたっけ、外部事象防護対象施設とか、SA施設とか、安全機能を有するシステムなんかいろいろ施設はいるんですけど。
0:08:25	右上 2 社でございますこれは安全系の有する施設ですね、混乱海陸と倍。
0:08:31	ちょっとそこがわかるようにします。はい。
0:08:35	規制庁谷です。特に今回基本的方針の構成とか、3 ポツ 3d 会雑多ネットとしてそのあとの外部事象防護対象施設とか、あとしたり、所を使い分けたりするところだと思うので、その点に関してはある程度しか来いただかないとなんかなんの施設だけでは藤野な気がするのでよろしくをお願いします。
0:09:00	規制庁田尻です。次が 68 ページ行っていただいて、

0:09:06	瑣末ちゆう瑣末なんですけど、炉のほうで許可申請書において示す通りっていう話があったりするやつまでわからなかったりなんですけど。
0:09:16	こういうところの露頭も複数の比較っていう意味で言うとどこまでれることにしているかとかで何かルールありますか。
0:09:23	日本原燃 2 社でございます。ドッグランのルールはすいません現状を決めてませんでした。意味があるかないかで決めてました。なのでこれも多分ルール化しないとぐちゃぐちゃになりそうなので、
0:09:39	考え方は整理します。協会申請書において示す通りという格好と自体に意味があるものはそう書くんですけど、どこまでをそう意味があるとするかっていう考え方を決めておかないとばらつきそうなので書くか書かないかで、
0:09:54	二者択一なので、書けといえど多分皆さん書いてくれると思うんですけど意味もなく書かれてもらえないので、考え方決めたいと思います。
0:10:04	規制庁田尻です。自社の大きさとか非目時に許可申請書で示した通りのこの赤いとかっていうときは今のバナーとか持つときもあるんですけど、そこで具体的な数値会計体制なんか余計かなと思ってさらにあるんですけど、おっしゃる通りに割戻ないものはありつつ、
0:10:20	ただ、ルーバ 1000 名欲しいくらいだったらもうこういう考え方ですっていうふうに聞いてもらったほうが早い気はするのでよろしくお願いします。やはりその許可申請書においてっていうしたところで機能要求機能影響、機能的影響についてはどうのこうの文章も上昇で機能的影響はなし述べるんですけどここはろうあまれず書かなかったりとかっていうふうになってるので。
0:10:40	何まで書いて何も書かないかっていうところを書いてないと意味がわからんかっていうとそうでもないレベルが確かに多いので、必ずというものではないんですけど、さっきまでの許可の基本的方針だと比較してこういう違いですって言うてくても、添付になると。
0:10:57	何か備考欄はあるんですけど、何かどこまで比較精度がよくわからん記載が多かったりするんで、その辺りの考え方っていうのはどっかで教えていただければと思います。
0:11:07	φ2 をギリシャでございませぬ承知いたしました。
0:11:10	あと 68 ページ些末な話なんですけど、上から四つ目ぐらいのパラで荷重の組み合わせを考慮する自然現象のうち、竜巻地震もしくは火山の影響って言うてるんですけど、考えで扱うときはまたはす。
0:11:24	ていうのが、この後ずっと続くんで、全部直してください。
0:11:29	はい、ありがとうございます。あと、積雪はとかでは、積雪及び風なんですけど、竜巻、地震の場合はまたはなんですけどこれっていうのは両方組み合わせる可能性があるからとかに及びとまたは使い分けてるんですかね。
0:11:52	68 ページの一番下なんですけど、一番下ですよ。
0:11:58	日本原燃の徳永でございます。スポーツ巻き地震火山、

0:12:02	もうそれぞれと。
0:12:04	に対して積雪の風を組み合わせることを考えるというパターンで検討して、こういう文章にしてみました。以上です。社長あたりです。なぜ主になるような竜巻地震火山っていうのはそれぞれ組み合わせないけど、それぞれに対して積雪と大変過程に関して合わせて組み合わせるのでこっちは及びこっち山田で使い分けてるってことでよかったですかね。
0:12:26	はい、その通りでございます経常的にセルはまずわかりましたんで。
0:12:32	69 ページからなんですけど。
0:12:35	何まで合わせなきゃいけないと言うつもりもないんですけど。
0:12:39	深くしていきなり主荷重同士の組み合わせとかの話広場整理するところでしょうか循環流の話は、
0:12:46	これ地下 10 番ってそもそもなんだっていうのがあってやめたんですけど。
0:12:51	はい、日本原燃仕様でございます。おっしゃる通りです間の荷重の組み合わせ自体は主従等関係という日本語を使わずともいけると思っていたので、68 ページの頭から実際使わずに展開をさせていただきました。あくまで
0:13:10	現場の発生頻度とか云々の話だけですのでその趣旨を入れ婚礼展開をしたつもりでございます。
0:13:18	成長谷です。別紙荷重課長って言葉使う使わないは
0:13:23	確かに主荷重と従荷重って何だっとなんか許可ん時管理会って他の機器もすべてそこは置いとくとして、69 ページの備考欄で日影同士の発生はごくまれであることから考慮しないといきなり言ってるんですけど。
0:13:37	ここは何かどっかへそういうので整理ついてんでしたっけ。
0:13:41	なんかこれこれこれ泥棒だったらこれこれこうだから組み合わせる必要はないというタウンですけど、いきなりまれだからこうしないっていうふうに宣言してしかも備考欄でうたって終わっているんですけど。
0:13:52	大変失礼しました。ちょっとそういう意味では記載をちゃんとしたと思います。主荷重同士は地震と津波とかあと地震と火山ということの組み合わせたと思ってますけど、地震と火山の話についてはなお書きで 69 ページ以降に添付書類の
0:14:11	本体にも書いてますので、銀行として必要なものっていうのをちょっとちゃんと精査をして展開をしたいと思います。あの地震と津波は当然津波がないので、地震と津波の組み合わせがないということで種同士の組み合わせがそもそも名古屋綺麗
0:14:27	プラント自身をつくり飛ばすと存在しないということもあるので、ちょっと備考の形と、もうちょっと精査をさせていただきます。以上です。
0:14:36	規制庁取り入れ数本社とこまたはごとに竜巻君がいるので、竜巻と地震竜巻と火山見てねどこまで書くか提出で建屋に確率低いからいいですよっていうふ

	うに言うんだと思うんですけど、ていうような炉だと書いてない竜巻払われちゃうんでそのあたりも含めてどう書くか整理いただきたいのと、
0:14:54	あと、69 ページからなお書きで書かれてるやつは、地震括弧基準地震動と火山の影響については人課題に十分な距離があるからっていうのは除外しているのはいいんですけど、これあくまで地震と火山の方であって、火山と地震や火山性地震の話っていうのは多分ここで読めなくて、
0:15:12	炉のほうは 69 ページの丸で地震と火山の影響は技師Ssと火山っていうのは距離は制限遠いですよってやつと、⑤において火山の影響と地震というやつで、火山性地震の話を一応述べる構成にしている、物が違うので、Ss須藤火山で同意ねって話と、
0:15:30	火山性地震ってのG値も出ないよねと距離というねっていう話はまた別の話の概念だと思うっているの。
0:15:37	どこまで整理するかというのはさっきの話でも同じだと思うんで適宜整理されると思うんですけどその点も含めてよろしくお願いします。
0:15:46	はい、2 容疑者でございます承知いたしました。
0:15:50	規制庁田尻です。71 ページ以降もしくはまたはに直してくださいね置いて、二つ目のパランところで、建築基準法等に定める荷重を設定するってあるんですけど、この等っていうのは、190cmとかの話。
0:16:07	はい、上下 2 社でございます。名前忘れちゃけれどもヶ所ぐらいの何とかかんとかというので塾基準法以外の規則を使ってるやつですね。はい。
0:16:17	人達ですっていうことで、ちなみになんですけど今日設計方針になると等はこれであるっていう中破断伸びたりして添付で具体的に書きおろすからねって言って添付 1 たら勝手に頭がまた一定でも、備考欄には等何も書いてないとかになるんですけど。
0:16:33	この辺りで添付リッター等の解説で出してくれるんですけど。
0:16:38	はい、日本イニシャルでございます。はい、その解説は我々がしないといけないので等を極力なくすかを書く場合はちょっと備考に書くようにします。はい、すいません。
0:16:49	それと谷です。明らかに推定できるとか明らかにたくさんいる用紙窓でもいいよねという挨拶があるんですけど、これせっかくロード並びディテールは建築基準法だけを言ってこっち到達形になっているので、それがそういうところは説明していただかないと何か比較の意味もない気がするのでもよろしくお願いします。
0:17:09	規制庁田尻です。73 ページについて、
0:17:17	管理日本語だけな気がするんですけど県域基準法の管轄区域における積雪荷重と地震荷重の組み合わせを適用してあるんですけど。
0:17:25	これは、組み合わせの考え方を適用していたように設計、
0:17:29	要はここ組み合わせる相手は、

0:17:33	課税下流と積雪荷重の組み合わせているんやっていて、あくまで地震ってというのは、地震の考え方だけは近畿地区基準法に書かれていて周りの時に組み合わせるどうこうってやつはこうですよという考え方もできるだけかなという気がするんですけど、そういう意図ですか。
0:17:57	はい。いやがなかったわけですけど、要は地震の話はここでうたってなくて、その考え方持ってきただけだよっていうような考え方を適用しているとかそういうふうに言ってくださいねっていうだけです。
0:18:11	日本原燃の徳永でございます。はい、記載確認させていただいて適正化したいと思います。以上です。
0:18:17	規制庁田尻ですんでそういうこっコマを細かい意味がわかるかどうかっていうのはいろんな人と言ってくればなんかびっくり直せるような気がするんでよろしくお願ひしますっていうのと、あと、別に別の添付 2 飛ばすときの考え方なんですけど、73 ページの上から 456 行目ぐらいのただし書きのところだと。
0:18:37	竜巻いたず評価において実施するというふうに言ってそのちょっと下のところで設計方針にやると、何とかに示しますという形になるんですけど。
0:18:46	飛ばすときと飛ばさないときっていうのは、
0:18:50	概念だけ書くときは飛ばさなくて、中身までしっかり飛ばすときは飛ばしますよとかそういうふうに書くんですかね。
0:18:58	はい、上下に石原でございますと、そこは整理しきれなかったかもしれませんがなので飛ばすんであれば飛ばす設計を書きますので 73 ページは確かに概念だけを変えて強化は値でいうと言ってるだけなので、
0:19:13	預けてる直接的に預けてる感じではないにしろ、対象となる添付書類はかけるので、そこは、
0:19:22	展開をしたいと思います。
0:19:26	基本的には対象となる添付書類を覆いのみ紹介した上でそちらに預けますということを明示するというのが基本的な考え方だと思ってます。以上です。
0:19:37	規制庁田尻です。これは別にルールを決めてもらえば、何かどっちじゃなきゃっていうてんじゃない気もするので、ルールを決めて書いてくださいねっていう話と、
0:19:45	あとすみません冒頭で別紙 1 のルールの振り返り聴くっていうために聞き忘れたんでべし終わったタイミングでまとめていってもらって準備いただきたいというのと、
0:19:55	あと 73 ページで局地 190cm ² 係数 0.三五って話で、さっきまで長々と書いてたやつを県に 0.三五とかっていうふうを書くようになったんですけど、これは中 2 回目になったらもう省略しますよとかそういうでしたっけ。
0:20:14	はい、日本原燃者でございます。
0:20:17	2 回書いた方には多分 2 回を変えた方に協力を得てということだからということで簡素化したはずなんです。本来であればちゃんと書かないといけないですね、

	2回目だから簡単にしていくというルールがあるわけではありませので、後で読んでわかるようにします。そこは。はい。
0:20:35	はい、中途たちです前前段でいいかなとかというか言ってもらえればいいんですけど、普通書いたほうが良いような気はするのでよろしくお願ひします。
0:20:48	74 ページにいてなんですけど。
0:20:52	添付でどこまで書くかというところはあるんですけど 150cmの話が多分書いてあって、多分固化剤普通は長期と長期の組み合わせだから 150 とかっていうふうに書き方を考え方変えたんだったような気はするんですけど、そういう考え方ってどっかで読めるでこれ補足で売ようになってるんですけど。
0:21:11	はい、上下に石原ございますそうですね積雪荷重の組み合わせは遅くでかいようにしてありますが、あとはちょっと前から取遅くでカッコと添付で買うことのちょっと位置関係をちゃんと見た見なきゃいけないと思うので、そこはすみません精査をさせていただきます。
0:21:31	はい。それとたりするちょっと今弁連ORIGENのちょっと特殊な例だと思っているので、
0:21:39	値は書いてあるので考え方を補足で書いてありますよって有効性の構成で一応そういった形で読もうとは思うので書き方の全体そろえて見せていただければと思います。
0:21:50	全般なんですけど、先ほどお話あったように、主となる地震、竜巻火山となんで有となる建屋の風と積雪がいて、三つの組み合わせっていうのは同項で言えばいいんですけど。
0:22:09	何か方法及び意見で二つあん何とかと何とかの組み合わせで二つずつ書かれてるのは認識してるんですけど、三つ組み合わせたときの考え方っていうのは何かそれぞれ組み合わせれば勝手に読めるんですよとかそういう考え方で設計、
0:22:23	日本無線の徳永でございます。そこについては個別のフェイス郷土方針書のほうで、それで代表できる場合はそれで評価するということで各事象のほうで読んでるというような状況になっております。
0:22:42	規制庁試す意味がよくわかんなかったんですけどあの組み合わせの話は、
0:22:47	ここでは歌い来てないと思えばいいんですけど。
0:22:51	日本原燃シェアでございます。そうですね添付書類の展開からいくとですね、自然現象例全体のそれぞれの組み合わせてるんですけど、竜巻と火山それぞれ組み合わせる荷重の考え方は、
0:23:07	竜巻と火山の基本方針の添付書類でも言ってますし、あとは強度計算の基本方針の添付書類の緩和でも展開をしますので、竜巻と火山の主語にした三つとかの組み合わせの話はそちら側に基本預けて展開をさせていただいてるということです。

0:23:24	こっちで書いてもいいような気がしてますけど今はそういう整理になってました。以上です。
0:23:30	映像借入数制約を教えていただければいいと思ってるんですけど、若干積雪が面倒くさくて火山と風と積雪を組み合わせますって言ったときはあれば風と積雪だったら 190cm×0.三五で
0:23:46	火山だったら 150cm適用っていうふうに言っていて水組み合わせたらとかっていうのがまさに 150cm組み合わせるのかなっていう気もしつつなんですけどじゃどっち組み合わせたらよかったってよくわかんないですか。でも要はここで種概念とかがあれば、手話火山なんで、それぞれの考え方にのっとりますよっていう説明かなと思うんですけど。
0:24:04	主と従の概念扱ってないタイミングに今なってる気がするので、どうしたんでしたっけっていう気もちょっとしたので。個別に飛ばす後バスで飛ばせるっていう伸ばして記載を読めるようにだけしていただければいいと思うんでそのあたりは整理して説明いただければと思います。
0:24:22	はい。ギリシャでございます整理させていただきます。
0:24:26	あと規制庁田尻です 74 ページの 1 ポツで火山の影響のところ、火山の影響による荷重の継続時間は風荷重と比較してっていうときに風荷重と比較し辛くなったのですが、
0:24:39	風荷重と比較する意味なんかでしたっけっていう気がするので、担任長いからちゅうだけで今まで言ってきたのに急に風荷重と比較したりしているので書き方を解いていただければと思います。
0:24:52	はい、承知いたしました。
0:24:55	規制庁田尻です。
0:24:59	77 ページは、これは単に前段でもう 1 回を立てるから書かないですよっていうふうには括弧 1 ていると思って長澤させていただいて、77 ページの一番下の辺りで建屋内に設置される安全上重要な施設についてはっていう形で、
0:25:17	要は外部事象防護対象施設の安全機能を有する施設でも何か安全上重要な施設とか、私募の整理としてくださいねっていうのは経営ではあるんですけどそのあたりはよろしく願います。
0:25:28	はい。そうですねおっしゃる通り基本設計方針によるもちょっと整理をさせていただいたんですが、もともと許可の中でも言っているの手法あと安重であったということと後は外部BCを防護対象施設等の
0:25:45	集合の定義をする場所との関係で整理をさせていただいた結果が今、この形になってます。ただもっと全体見た上で、よりよい見解の仕方があればそちらを整理して結果をお示ししたいと思います。
0:26:00	人達ですよろしく願いますで 78 ページ、(2)の辺りで建屋内の重大事故等対処設備のうちになったら何たらは、建屋内に設置することによっていうや建屋内に例えば一旦じゃないのみたいな感じがする日本語になってるので。

0:26:17	なんかこれんな何体かっちゃうと、
0:26:21	設置する個設置されてるかって言いたいんですかね、設置することによって、
0:26:26	はい。何か日本語おかしいですね、ちょっと整理をしますはい、はい。桐谷よろしくお願ひします後だけでは津波の話はここに来ると自然現象過去地震及び津波を除くっていつてまた津波が表れてここではちゃんと除外する書き方になったりするので、
0:26:42	整理だけしていただいて貯まる田中どこで売ったのかというところがあると思うんですけどよろしくお願ひします。
0:26:51	はい。
0:26:56	あとは全般合わせるところ合わせながらっていうふうにやっていたらとばとば思うんですけど、
0:27:10	当 84 ページ、市政少し個別の話なんですけど、航空機落下の話が書いてあって、
0:27:19	単になんで限定しているかわかんないけど防護設計の要否を判断する基準を超えるような航路の変更がないことを確認していることからっていうふうに言っ、これ航路の変更以外はないんでしたっけ。
0:27:34	日本原燃の徳永でございます。評価するパラメータとしては、事故件数とか、延べ飛行距離とかそう細かい評価するためのパラメータというのがございます。以上です。
0:27:46	規制庁田尻ですやることわかってるからそれを書かないのって聞いている或いは下部プール水が今の話は、道路のほうはそれも含めた形で航空含めた航空機確率落下確率評価に用いる最新データにおいてとかっていうのを書いているのに比べると、
0:28:05	内限定しているんで、限定するという意味がないので、同じような展開の書き方と工夫したいと思います。
0:28:13	健聴たりですよろしくお願ひします。
0:28:16	あと今後出てくると思うんでそのタイミングで弁ですけど 84 ページの下不安定飛ばす記載ってというのは多分基本設計方針としては、その他外部というよりは多分航空機落下のほうに書かれている文言なんだと思うので、その本文との繋がりちゅうのはまた別の資料で見える形になるのかな、何かの別添確認で、
0:28:36	またまたよろしくお願ひします。
0:28:41	あと、
0:28:45	炉の最後に書いてある重大事故等対象設備に対しては航空機の墜落を考慮するってというのは、屋外SAはあるんですよ。
0:28:55	河合容疑者でございます屋外のSAはあります。その場合は、はい。
0:29:01	今回改訂しようよっていうところですかね、トップダウンあんまり考えずに今回全体的にですね屋外のSAの話を除いたところもあって、但書用途となぜ書かな

	かったかをもう一度確認をします。全体的にはあまり医として書いてるものではないと思うので、
0:29:19	整理をさせていただきます。金融庁谷です。5倍すれば、備考欄に書いてもらって今回書かないよと宣言してるやつを宣言してないやつがいて、後々もかからないのか、今回が対象じゃないから書かないのかっていうのもちょっとわかりづらいところがあるのでその辺りはお借りしていただければと思います。
0:29:37	はい、承知しました。
0:29:42	投影等、
0:29:48	はい。
0:29:49	あとはもうDBSAのほうの資料も同じなんでちょっと飛ばさせていただきます、
0:29:55	すみません、ちょっと私がついて来なかったんですけど。
0:30:00	今の多くがSEMで基本設計方針では各経路添付でわからないんですか。
0:30:07	いえ、日本原燃西原でございます。今回のSAは基本設計法十条も今回対象にしておりません。あくまであの建屋が出るので建屋に収納するものだけを今回の基本設計方針としては区分けをして場の主語が明確になってるやつはということですけども、整理をさせていただきました。
0:30:24	はい、わかりました。そういう意味では申請対象、
0:30:30	議員や申請対象、次回の申請対象に限定しているようなものについては、当該下位で基本設計方針を入れると。
0:30:39	添付書類においては、当該下位の
0:30:45	基本設計方針の範囲について一通り説明をすると。
0:30:51	ということで、今回については屋外SAについては基本方針に入れないので、添付でも入れないということですね。
0:30:59	はい、日本原燃西原でございます。そういう整理でございます。はい、すみません。ありがとう。
0:31:07	超過時です。
0:31:10	あと、87ページと言うと87ページだけじゃないんですけど
0:31:16	5-1-1-1-1。
0:31:18	1項の15回のやつがいると思うんですけどこちら名前が加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する基本方針って書いてあるんですけど。
0:31:27	これは対象が竜巻とかを除いたやつだけが書かれるだけ87ページの(3)で竜巻とかが今書かれていなくて、一般法さっき、本文のところは基本的方針の本文はサポートさんで全体のところをうたってそこから先は竜巻除くサポートサポート機器があつてそのあと個別が借りるっていうのは見た
0:31:47	けど、添付の構成として、この5-1部会のやつっていうのは、
0:31:53	重立った自然現象除くやつの基本方針ということでいいんじゃないかと、
0:31:59	はい、日本原燃シェアでございます。そういう意味で整理としては、

0:32:04	この5-1-1-1-1の基本設計方針の構成は同じ整理をさせていただいてまして、2発
0:32:16	のシリーズ、
0:32:18	3漢字。
0:32:21	あと2点、2ポツのシリーズですね2ポツのシリーズまでは自然現象全般のは、
0:32:28	話をしていますんで先ほど竜巻とか火山も含めて荷重の組み合わせの話を展開させていただいてましたで81ページの3ポツ、ここから先ほど基本設計方針という3E-E. 13.3. 1の世界で、
0:32:46	竜巻とか外部火災等除く一般的なのとか、自然現象と人為事象の話を展開するという章立てで整理をさせていただきました法令この先はですね竜巻とかの話は、
0:33:01	5-1-1-2だったかなとかで受けるということで整理をさせていただいてございました。以上です。
0:33:08	規制庁田尻です。そういったねじ添付の階層の整理だけなんですけど、この5-1-15万分の1誤解のやつところで共通的な値等その他外部側っていう話になった場合、
0:33:22	その次に出てくる一陽会で担い手っていうのは、1-5回ブラザー版のか、1-4回の皆様のぼってうだけの話なんですけど、さっき今日設計方針の本文とここで言われたのはサポートさんっていう上位のところ共通的なやつを変えてサポートサポート位置って竜巻飛ば以外の自然現象を散歩3ポツにとかで竜巻っていう形で、
0:33:42	あくまで横に並べてあったんですけど、添付2区等イチゴ会ってやつ。
0:33:49	Plus下がるのか、その下の欄の横にいるのかよくわかんないんですけどその構成っていうのは何か整理できる申し訳。
0:33:57	日本ギリシャでございます。整理できているのかという頭の整理の考え方は今、ダンパ長くてあれなんですけど、5-1-1-1の右シリーズが確か竜巻
0:34:13	5-1-1-1-3が火山ということで、これが、
0:34:20	思議件数非常に繋がるのではなくて、あるシリーズとして縦に並ぶイメージで展開をしましたので、そういう意味では先ほどの基本設計方針と同じような構成がどうかというと、途中から
0:34:37	本来であれば1一律並べるの下にその他自然現象全般の牛を受ける添付書類がいてもおかしくない気はしますけど今はそこに申し込めてる形になってます。以上です。
0:34:51	規制庁田尻です。
0:34:53	各番号のやつで何書いてるから何か目次ちゃんと買ってもらってましたっけ。なんかもらってたような気もするしてもらってなかったような気もするしないんですけど。

0:35:05	お出ししている自信がないので、整理してお話します
0:35:09	えーとですね、についてそうですねこの間出したあの横断的なやつもあくまで火山竜巻技術以外使い分けの添付書類を整理した構成を書いていたのでちょっと全体の外部衝撃関係の整理大きさを出したいと思います。
0:35:27	あと、ここだけなの。
0:35:30	3回の資料のパートむしろ棒に階層で
0:35:35	竜巻、火山外部火災だけ特出して5-1-1-1、1-2-1シリーズで親子関係を示すような
0:35:46	この図が入っていたと思いますがあれぐらいしか多分出したものがないと思うのでちょっと全体整理してお出ししたいと思います。
0:35:53	通帳谷です。よろしくお願ひします。意外とほかの読めるかと思ったら、意外と最後まで読めなかったので特に階層が結構深いので。
0:36:02	ただ、横と縦の関係がちょっとわからなくなってきてしまっているところがあるのでよろしくお願ひします。
0:36:08	はい、私も突然粒子なることがあるのでは整理してお願ひしますあとですねすみません。先ほど別紙曜日ごとないかということでその他だったんで特段発言してませんでした側の竜巻のそうですね今後出す火山もそうなんですけど。
0:36:25	12月にお出ししたも添付書類の構成、ATENA期が5年に近いので、まとめたもの、竜巻と火山は、自然現象関係の配慮の説明書ということで5シリーズに行って、
0:36:40	今日の減産だけが4シリーズで強度計算場合によっていた添付書類の構成で切り離されて、
0:36:48	ここが遠く離れてる感じだったんですけど、あんまりにるとリンクがよくわからないので、これ全部後もシリーズで店舗構成し直そうと思ってますので、その絵姿儲かるようにしてちょっと整理をしてお出ししようと思います。以上です。
0:37:04	規制庁田尻です。それぞれの添付とか物その初めてっていう形になるので全体の構成も図りながら見たほうがいいかなっていうふうな気がするんでよろしくお願ひします。
0:37:14	てXa省きますよって記載があつたりなかったりちょうどどっかで提示されるというふう聞いたのでちょっと飛ばさせていただいているために、
0:37:24	それ書くとか設け情報ページみたいに、屋外のSA設備かっこ10テン開閉設備を申請するとか何か細かカード次回指定するやつもいればなんかざっくりあと次回というやつとか置いたりして、
0:37:38	ルールがあるような内容になって感じには初期なってるかなと思うんでその点も含めて整理いただければと思います。
0:37:45	はい。ちょっと書かないかと書き方は整理をしたいと思います。あまり限定することは考えてなくて、対象物があらかじめもともとあの基本設計方針が限定されてる場合はちょっとそれを引用する形になるかもしれませんが、基本は、

0:38:01	一番分割申請の次のトップバッテリーに来る説示ぐらいがわかればいいかなと思ってました。以上です。
0:38:10	人達です。バリア何でもいいというところはあるのでよろしくお願いしますっていうのと、
0:38:15	ザッと似たような指摘が多いのでそこは省かせていただいて 101 ページなんですけど。
0:38:22	基本の方針でこれ時適用外ところなんですけど衛生設備の話が書かれていて、
0:38:29	こいつは屋外じゃなくても除外する人便ジャッキ
0:38:33	はい、日本ギリシャでございます。これは説明しないといけなかったですね事前に屋外とあとは、このこういった形で必要な計測制御 9 はみたいな手法が特定されるものでかつ今回の申請の対象に、また手当が申請対象ですのでそれとあまり直接リンクしないものは、
0:38:51	次回以降にしました。以上です。
0:38:55	規制庁田尻です。なぜ個別の手法バイタルDBSAと屋外のSAっていうのが、対象外。
0:39:04	はい、日本原燃シェアでございますそういうことです。
0:39:08	下見そのそのたりできない、再処理とかも整理済みレンジ設計。
0:39:15	値上げに石原でございます。答えはもらってませんが、当然やってると思ってます。はい。
0:39:21	そのMOXは、ちょっと個別のやつはいろいろ議論はあり得るかもしれないですかってもう返せないからそれは基本方針を書かなくて、でも書かなくてっていうのは何となくわかってきて、添付を仕事の上で方針をかけなければ何かいろいろあり得るような気がするけどそこ置いてくとして何か割合切り離され始めている気はするんですけど。
0:39:41	再処理のほうは、SAはないかのS意識書なくて、DBとかも個別設備だとか書かないとかそんな感じですかね最初の方はどなたかどんな風に
0:39:54	4 名清水今おっしゃっていただいた考え方で整理してございます。
0:40:00	規制庁田尻です。津浪最初のほうで同じでも同じレベルの文教なんかやたらめったらコメントしたんで同じレベルでいいのかわちゅうとこありますけどものはもうできて初めて設計、
0:40:13	日本原燃の蝦名です。現状は、今日お話のあった別紙 14 は、MOXのものをベースに作っております、今できるように関わってる段階でございます。以上です。
0:40:28	規制庁田尻です。ちょっとスケジュールのときに聞いたら聞いてないような立てたスケジュール少し戻ってしまっって恐縮なんで確認なんですけど、今後という意味で言うと、MOXバツと先を走るんでしたっけ、それとも途中から再処理とMOX合わせてみてくださいっていう休む前の話に戻るんでしたっけ。

0:40:47	日本原燃の蝦名です。少なくとも
0:40:52	あ、ごめんなさい。
0:40:55	そうそうお待ちくださいスケジュールが何か同じようにということです。
0:41:01	それ以上離してるのは目的の人まで先行して走って再処理長がヒアリングでもそうですが、コメントを反映して目的に置いているように対応はMOXの次の提出時期ですね、それ見定めて、ファンの再処理、どこまで提示できるかっていうのはあるんですが、一緒に出せるように、
0:41:18	対応は準備進めていきたいというふうに思っています。
0:41:21	規制庁田尻です。何を気にしてるかっていうと、再処理にしかない話っていうのはどうしても存在していて、木製2次系みたいになったらみたいな感じの言っていると気づいたらずっと追いつけないで、最後再処理独自にあれだけぼんと出てくるっていうのもあり得るかなと思ってんですけど、その辺りとかって何かどっかのタイミングで足並みそろえて出しますとか何か検討されている設計
0:41:45	日本原燃、淵野です。ちょっとまだ日付まではあれですけど、今の話を踏まえて少し社内でも調整したいと思います。
0:41:54	慶弔取り入れ数目次と方はそんな遠くないタイミングでまたスケジュールの話が出てくるようなさっき頭ぐらいで聞いた気がするんですけど、再処理めど立ってます。
0:42:08	日本原燃の藤井です。再処理のほうもですね、補足説明資料なんかはあるんですが、少なくとものPOS00とべし共通09、別紙のスケジュールですね、こちらのほうは今提出時期、
0:42:23	含めてですね組成して出していきたいというふうには思っています。今週中ぐらい目途今週中来週の頭とか目途で少し整理かけていきたいというふうに思ってます。
0:42:35	規制庁たりですとか何か補足は置いてみたいのがまず意味がよくわからなかったんですけど、補足こそ再処理独自で別に走りながらという広い的もしないではなくて、藤野0はMOXの波及影響を受けながら、そのタイミングに合わせながらっていう形になるんで、MOXに起因してそのタイミングに合わせながらっていうので、それしかないような気はしていたんですけど。
0:42:55	今、今言われたらいいとはよくわからなかったんですけど、補足説明資料のほうも並行で準備してますので出せるものも含めて、もう少し検討してですね、提出していきたいと思っています。ただ、中身の詳細どういう順番でとかシーケンスみたいな話も、
0:43:13	ずっとされてきてますのでその辺りを踏まえて、この時期の方は今調整中と記載にしています。手続書と調整させていただいて提出していきたいと思っています。
0:43:24	規制庁たりですね新設というのはどの話かわかんないんですけど、お願いしてMOXが出していたのは、今後の全体の流れはわかんないと審査しづらいし

	出してよって言って出してででき上がったら出しますっていうその行き当たりばったりの話を聞きたいのではなくて、
0:43:39	計画性を持って作業されてるはずだからその計画を教えてくださいねっていう意味なので、ちょっとそういう計画を練られてるもんだと思うのでどっかで説明があるものと期待して待っています。
0:43:49	昨年部署ですとちょっと今
0:43:53	整理をするとですね。
0:43:55	00 シリーズは、MOXを先行して
0:44:01	共通方針とかおまとめエースその際に最初にも追従できるように再処理はぼっちをして資料の精査をして出すというのは、採取MOXで先行してやっていたコメント反映も合理的に、
0:44:19	やって提示をしていくということで段階に応じた対応だということなので、その関連性を踏まえながらスケジューリングをして提示をしてくださいと。
0:44:31	ということ。
0:44:32	一方で、補足説明資料については、そういうシリーズ物ではないので、できたものから出してくださいと。
0:44:40	ヒアリングは、あわせてかもしれないけど資料提示はできたものから出せるでしょということで話をしていたと認識をしていますけど、藤野山荘の理解でいいですか。
0:44:50	日本原燃の藤井です。はい。
0:44:53	その通りですね。ありがとうございます。
0:44:55	はいであればすぐなイメージを明確にして次回のスケジュール表提示のときに、全体がわかりましてく下さい。
0:45:05	40 年以上ですはいわかります。はい。
0:45:09	古作ですけど、ちょっと話をその前に戻しちゃうんですけど、再処理のほうは、SAがないということなので、比較的その基本設計方針の審査対象となる条文っていうのが明確なのでいいんですけど。
0:45:25	MOXのほうで何かつうの屋外衛生は除くというところでイメージがあったかのように思ったんですけど。
0:45:35	今の計装系や計装制御系はっていう所除くと言われてしまうと。
0:45:43	SAでの
0:45:46	ここの電磁的障害の対策っていうのを述べてないという状態で、
0:45:52	30 条なりの対応として認めるのかって言うのは、
0:45:59	認められないんですよね。
0:46:04	なので、ここの部分は
0:46:07	ここで話すのか三条で話すのかってところが前半部分で、また整理をしますっていうことだったんで、30 条の対応でちゃんと漏れなく書いていただいで具体的なところは、次回とかっていうのであればまだ聞いてるんですけど。

0:46:25	包括的な方式でもなく書いてないっていうのはちょっと辛いので、その程度争点の精査をしてください。
0:46:34	ああいう表現に石原でございますはいちょっと 30 条の関係も含めて、先ほど冒頭で整理をするといったものとあわせてちょっと全体の枠組みの今回の第 1 回の範囲というのをどこまで仰せ説明するかっていうと整理をさせていただきます。
0:46:54	規制庁田尻ですと 1CP から読んでおかないとかありますか、基準は、
0:47:02	というわけで 1 から 4 佐藤。
0:47:05	暴力もつかいてないのでついでにやっちゃってその時点で水平展開や、ちょっと 41 というようなだったら聞いてもいいかなと思ったんですけど、もう 6 月本番になるので、ついでにやらせていただいて、
0:47:21	まずなんですけど、
0:47:32	当ベースのシリーズで、
0:47:36	2 回目とこれ参画とか配布のやつらばたりはすると思うんですけど、63 ページのページにサーバーとの関係で D 資産
0:47:52	物質も完璧だと関係でいうと、
0:47:56	補足だから丸ついたところだけかちょっとそこまでこのハイフンでやると参画の差がちょっといまいち理解できなかったんですけど、111 ページ。
0:48:07	第 2 回とか第 3 回系統ポツ 1 までは 2 回 3 回も参加が書かれていて、そこから先は配布になっていて、
0:48:18	これってどういうされたっけ。
0:48:22	はい、ウエルシアですけど、そうですね、ちょっと整理をしますと、整理をしないといけません、もともとの考え方は添付書類も含めて説明をして補足を出さないといけません時のトップバッター リスク。
0:48:39	その補足の内容や、例えば第 2 回でも同じような添付の展開をして対象設備が違っていると、ただ同じような申請としては説明をしているというので補足としても追加事項はないけど結局補足としては存在しますよという場合は 300。
0:48:57	場合は完全に対象物がない場合はバーということなんですけど、ちょっと添付との関係も含めてもう一度確認をします。積雪等下でなんでこんな違うんやっというところはあるので、ちょっといま一度精査をさせていただきます。すみません。
0:49:15	はい、規制庁たりする
0:49:17	何か別紙 3 とかでいうと、基本的に満遍なく組み替え産科医参画にして個別手順の関係があると困るねっていう形の書き方で、
0:49:28	ほとんどハイフンでやっていないような書き方をされているイメージだったので、何か差分がちょっとわからなかったのもその辺りは整理して示していただければと思いますのでどこかに尽きるとするのとかっていうところに関わって

	くるんで、1 回ちゅうか 2 回目以降の話には当然なってしまふんですけどそのあたりについては今日はよろしく願ひします。
0:49:47	はい、了解いたしました。
0:49:50	日本原燃の徳永でございます。考え方としましては、計算とかに用いる。
0:49:56	エビデンスとかに関わるような補足っていうのを補足説明資料として付けるところでそういう評価をし、実際に行ったりするような設備を出す開示で補足説明資料として添付させていただくというような考え方になっておまして、そういう意味では
0:50:12	ぴあとか無理評価対象になるんですけども、建屋としては前回指摘目的には中の設備を守るために、基本的な方針とか、基本的な設計補助書いているところはあるんですけども、実際の計算がつくところとなると計算し所轄開示というのが少し限定されてるとか、
0:50:29	いうところでちょっと今差異が出てるところです。以上です。
0:50:34	規制庁、田尻です。それちょっといまち理解がし切れなかったところなんですけど。
0:50:39	今のお話だと 1 回で目視建屋って 4 回で緊対所外ますよっていうのほかに 2 回 3 回の目視建屋内の設備の話をするんで、建屋を低中のやつを守る事象については 2 回 3 回をつけますよとかそういうこと。
0:50:55	はい、今申請書ではコンビニそういうそのような記載は各けれども、補足説明としては要らないかなというところで、ちょっとそういうそこにちょっと差が出たというところでてます。以上です。
0:51:08	日本原燃笠毛ですみません
0:51:11	再確認します再確認しますのでちょっと膝のルールなんでもいいんですけど今の陸と飛び出二階の 3 ヶ年を
0:51:18	やっていないかなっていう気持ちではない説明だったので、体制を一つの対象設備を評価するタイミングであけて出しゃ別に話はつくような気がしてやって 1 回目に出した MOX 建屋も 2 回目 3 回目で加熱守るって MOX 建屋も同じものだと思うんで。
0:51:35	補足を改めてどうこうっていう評価をつけてない気がするんで 2 回産科医療強度計算書っていうのが 2 回 3 回目で改めて処分生まれたわけじゃないから。
0:51:44	同じものになってんじゃないかなと気もするので、何かどこまでつけるかというのを整理していただきたいだけなのでよろしく願ひします。はい、多分おっしゃる通りでちょっと整理をちゃんとしますと、添付でどこまで展開しますか。それを踏まえて補足がどれがいいですかと思うので、
0:52:02	多分徳永が説明しなかったかってのも多分全体として整理ができればうまく説明できると思うので、ちょっと全体の枠組みをちゃんとします。はい。
0:52:14	タチエスよろしく願ひします経営閉止後ですべての手順別紙 6 のほうも次先に行かせていただくと。

0:52:23	別紙 6 は先ほどの話の整理で、結局
0:52:27	1 回目で、屋外はあってっていうのはありつつ、中のやつどうしようかっていうSAの話と、個別設備は抜きますよっていうのが書かれているんだと思うんですけど。
0:52:38	ちょっと概念的なもので確認だけなんですけど。
0:52:45	それから、
0:52:49	はい。
0:52:53	例えばAと 117 ページのところ、
0:52:59	これ設備の話っていうのをどこまで抜くかっちゃう話なんですけど。
0:53:03	の積雪のところでお書きで直した廃棄物の廃棄設備の吸気何とか何とかでできる損なわない設計とするというのが書かれていてここは今回入れませんよっていうふうにも多分言っていて、
0:53:15	だけど、塩害とかに行ったら当然関係だろうがなんだろうが読めるような形でフィルタ設置して大丈夫のようにしますよっていう形にはなったりするんですけど。
0:53:26	基本概念は手法がそれだったらっていうところで一律に決し言ってるんですかね。
0:53:33	はい、与儀西原でございます。一律に近いですけど後はここで言うどこまでを今回方針として書くかということで、なお書きもセットで基本人はこの設計方針でしょという
0:53:49	言い方も当然できると思うんですけど、ば急遽加熱することによってあれし機能期待して設計に展開する部分があったということもあって、なお書きの部分を削除したと、今回の対象にしなかったというだけでございます。これはどこまでを
0:54:07	基本設計方針の枠としてとらえるかかと思えますけども、現状はそういう整理をさせていただきました。
0:54:14	規制庁田尻です。個別説明は手法のやつっていうのも、ただ何かやっぱいろいろあると思っていて、個別設備手法のやつを守りたいですっていうとき等個別設備の手法のやつを使いながら、全体外部事象防護対象施設守りますよみたいなパターンもいると思っていて、
0:54:32	何かシンプルに分けていただければ何でもいいとは思うんですけど。
0:54:37	ただ、今おっしゃられたようにこの長きもひっくるめて一つの設計方針じゃないかと思うとすることができる文章だったので、個別の設備の手法が抱えていて、こいつの機能がこうしますよっていうやつだったらまだわかる場所あるんですけど、何かを図る設計方針を示す一つのパーツのような気もするので、
0:54:55	これ書いて個別の説明されてないんだらうっていうふうにも区立森もあまりないので、

0:55:01	疑わしきを削り過ぎて設計方針が読みきれなくなることがないようにだけは整理いただければと思います。
0:55:09	はい、容疑者でございますかちょっとちゃんと整理をしてということでも考え方は先ほど申し上げた通りですね今一度確認をしたいと思います。
0:55:19	はい。規制庁田尻です。119 ページ以降の変更前後の書き方に関してなんですけど。
0:55:29	若干悩ましいところはあるんですけど、
0:55:32	その他外部事象って設計変更したんでしたっけっちゅう話になってくるんですけど。
0:55:38	既許可既認可に書いてなかったってところ若干痛いところであるんですけど、の方もどこまで明示に管理なかったやつも揭示す的にこういう設計でしたって言って書いてるところも正直あるとあってそれが済みレベルでしかないやつと全く潮位たりすると思うんですけど。
0:55:54	要は設計を並行したのかどうかっていうのがこの変更前後ってところだと思っていて書いてなかったやつを足したということはその設計プラスたっていう形に読めると読めるんですけど。
0:56:06	多分、実際はそうじゃないやつが多々要るような気がして特に雑多系の人達。
0:56:11	竜巻とか、カ年とか森林火災とかって、何かちょっとプラスアルファしたように新基準でっていうのが言いやすいと思うんですけど、そのほかのやつは昔から対象だって昔から防護設計は一定程度とられていて、ただ明示的な用語で文章で書いたかっていうと書いてなかったやつが結構いたよねっていうやつをどうするか整理だと思っていて、
0:56:31	この辺り多分炉は可能割合か気に入っちゃってるやつが行ったと思うんですよ。
0:56:41	例えば事象の組み合わせとかの話とか何とか書けるもん書いちゃってたりしますとかっていうのもあったりすると思うので、
0:56:47	低角度の人を入れると思うんで、なんでここまで書いたこれからの切り換えって書いたんでしたっけつったら、何か多分つけられましたという人多分例えば出てくると思います。事実行為頭にかけて人がいると思うので、会議だという意味ですね、文書で探していただきながら会計の自体はでいいと思ってるんですけど。
0:57:06	ほいじゃだけでも理想的でこうなりましたっていうのは、図面上であろうがなんだろうが読めましたのでも今 125 ページがほとんどないビジネスがなかったんだろうなと見てとれるんですけど。
0:57:18	何でもかんでも追加でしたっけっていうので、例えば電磁的障害天端者見てなかったでしたっけ。なんか微妙なラインだとか再処理事業所内の化学物質の

	漏えいて昔は見てなかったんかみたいな感じのとか、うちも聞いたりするので、
0:57:32	それ実質見てませんでしたっけってやつをどこまで追加したことにするのかっていうところの整理をして確認しておきたいんですけどそのあたりってどんな感じに言わせていただいていますか。
0:57:43	はい、いよぎん社でございます。ここ起こそう多分再処理とMOXで圧倒的に差が出ると思ってます。もうすでに、設工認全部出きってる再処理等、
0:57:56	あと、2回分全体の半分しか出てないMOXだとやっぱりちょっと立ち位置が若干ながらやはり書きづらいところがありますMOX意味で満額ある程度のところの変更前ですって言い切れなかったのは事実でございます。あとあの許可の断面で今回の新規制基準の前の許可のところ、
0:58:15	人事諸というようなことを明らかに航空機落下に限定して許可取ってるところもあって、ちょっとなかなかすいませんそこまで書き切れ勇気がなかったというところございまして、おっしゃる通り例示的障害やってる決まってんじゃないというところなんですけど。
0:58:32	そこだけですある意味設計上やっていると我々も言い切るとしてありますのでそういうことも考えた上で、ちょっと左に寄せることはもう少し考えたいと思います。以上です。策です。
0:58:48	MOXが工事中だということ、
0:58:54	懸念をされたということなんですけど、工事中か否かを関係なくてですね、従来の設工認の運用とし、現行での設工認の運用で記載レベルが変わっているというだけであって、何も再処理とMOXに違いはありません。
0:59:12	と思ってます。一方で違いがあるとすれば、従来の設工認においてまだ申請していない部分だけの設計方針について今回先行して入れようと思うのであれば、それは変更前に書いてはいけないよねと。
0:59:29	ということだと思いますので、今回の話については全般論なので、そんなことはないだろうってところが大半だと思いますから、あまりMOXで途中だからってというのが強く意識する必要はないんじゃないかなと。
0:59:44	思います。
0:59:46	さらにレンジ障害はさすがにっていうふう
0:59:52	思われて、変更前入れられるんだと思うんですけど、有毒ガス化学物質漏えい、
1:00:00	再処理事業所で作ろうと思っているように考えてないってことはいいんじゃないかと思うんですけど。
1:00:07	その軽減されるんですかね。
1:00:10	いえ、日本原燃者でございます。II単純で
1:00:16	私みたいな人間を一番左両生類ですし場所叩く人はどうするかというと、119ページの3.3の(1)の次の段落を見てもともと許可で書いていることを見て航

	空機しか書いてませんねっていうことを感じる人もいるのでそこで差分が出ただけですので、
1:00:35	普通にやりたいと思います。全部左側だと思ってます。以上です。
1:00:41	はい、古作です。当たり前ではネット思いうやつ当たり前と思って対応いただいて構いませんので、よろしく願います。先ほど前提として実用のでも書いてる人いるんじゃないのっていう話ありましたけど、まだ
1:00:58	まずつくり途中っていうのはちょっと語弊があるなあれですでも変更前に基本的に寄せて運用を始めてますので、前回もあれで参考にしてねというふうには言いましたけど、
1:01:13	見て対応いただければと思います。よろしく願います。
1:01:23	規制庁田尻です。一応、その高浜 1 から 6 盛り込むその他形状は何か言いますか。
1:01:31	なさそうなので振替容易ですけど、原燃が振り返り用意を
1:01:36	今の指摘なんでしたっけというところですけど、再度ルールってちゃんと以降決めていきましょうねっていうところも込みで今日の結果を
1:01:44	とりあえずその高いフリーていただけると。
1:01:47	はい、表現者でございます。展開順番にやらせていただきますが、別紙 1 の基本設計方針関係でございますが、頭のほうであった防護措置とか運用上の措置とか登場人物ですねこれをちゃんと整理をして全体として何を書く。
1:02:06	いうのを、この頭のほうの自然現象人為事象とのれらしんとここでちゃんと決めるということが一つあったと思います。
1:02:16	あとはこの 6 款特に 7 ページの人為事象のところです、許可との関係許可からの展開としてどこをまでを許可と横並びでとって追加するしないというのを展開やるのかというところの考え方。
1:02:32	今ちょっとちゃんと整理をしたいと思います。基本の許可本文をスライドして展開をしていくプラス後備等については発電炉を見ながら接合になしというかもあわせて工認として適切な表現にするといったところがベースでございますので、
1:02:48	そういったところのルールを組合長整理をしてその他外部事象のこの資料をもう一度精査をするということかなと思います。
1:02:58	あとは SA ですね、SA の整理、この順番でいくと評価条件設計条件で通知なりまで書けなかったというようなのでよろしく願いますあと成果に通ってどこまで書けますかっていうところの整理のほうもよろしく願いますて実現性をお願いします。納内すいません等どこまで書きますかの関係なんですけど。
1:03:20	等でまとめるか否かのレベル感をよく考えていただきたくて、
1:03:26	例示である場合には等は当然引いと思うんですけど、今等でまとめてますと言っていたその防護設計と

1:03:36	運転上何の措置とってというのはそれは等々でまとめるべきものじゃないと思うんですよね。
1:03:43	一方でその前にそれが書いてあって、それ及びこのところで等書いてるんであればまだ理解ができると。
1:03:52	いうところで一律にこれについて口頭でまとめますとかっていうのではなくて、ちゃんとその分野を踏まえながら整理をしていただきたいと思います。よろしくお願いします。
1:04:03	はい、容疑者でございますはい、承知いたしました。ご指摘ご最もだと思しますので、あの考え方をまずはちゃんと整理したいと思います。
1:04:13	下位後Snところはまず全体として8条と30条の役割分担ですねこれをまずちゃんと整理をするということの我々は考えてるところまずちゃんと紙に起こしてみてもいいところもあると思いますが、30条と八条で成因について同じことを書くのか、どちらかと。
1:04:32	30条書いた上で、82 預かり部分はづけるのかその辺の整理をちゃんとして何をどう展開で変えていくかというのを決めたいと思います。
1:04:43	あとは脳波ちなみに八条っていうのはまず代表例の8条をすべき溢水風が入っちゃうんで孤立よろしくお願いします。ただちょっとSM増分が別途あるやつは別としてたしかにへの溢水特に含めて、SA呼び込んでる人がいるので、その辺は、
1:05:01	宴会同じようにできるように整理をさせていただきます。お早めて、
1:05:07	はい。というのですかね。はい。あとそれ以外はとは基本設計方針が特に10ページとかで具体的にはと書いてる部分これどこまで基本設計方針で書くのかという整理ルールを整理したいと思います。
1:05:23	書き過ぎだったり書いてなかったりバラバラなのでその辺の合わせにいくということが必要だと思いますので、整理をさせていただきます。
1:05:33	なんだっけ。
1:05:34	その次が追えが読めばいいんだけどそんなとこ見えないと屋のちょっと今から徳永に変わります。
1:05:43	もう徳永でございます。当と別紙4についていただいたコメントとして、
1:05:49	はい。
1:05:50	90ページにあったんだな。
1:05:54	なんです。
1:06:01	うん。
1:06:02	はい。規制庁田尻ですけど、聞こえますか。
1:06:06	はい、すいません、よくないですね、終わってねえぞと。
1:06:13	これは本文ページぐらいは設定するZ廃液第別紙に飛んでしまったので、
1:06:21	ちょっとまで抑えすいません。
1:06:32	はい。

1:06:34	すいません別紙 1 後は手法としての整理ですね、具体的な手法一般会計であり、取りかえたりいろんなところがあるのでその主語の使い方を整理しますっていうのと、あと安全機能を有する施設と黄緑がご報告探傷施設等と言ってみたり、いろんな障害が出てきますんでその整理をさせていただきます。
1:06:56	あとは基本設計方針でいくとですね結果になることを具体化しているところを強化になることを書くときの展開の考え方みたいなのをちゃんと決めて具体化するところを投資しないところというのは差別化をしないといけないところのルールをまず決めたいと。
1:07:14	いうことでございます。
1:07:17	あとはブルーのハッチングにしているところの※ひし形の番号 0 の書き方、これも展開がうまくないところがありますのでそこも整理をさせていただきますということですね、昨年すいません、今の話で具体化っていったところの場所と同じ場所ですけど。
1:07:36	許可から種を変えたことによって、後ろの表現が変わっているということが本当に対応関係として正しくなってるかっていうチェックもあわせてお願いします。
1:07:48	はい。Alike すいませんちょっと漠とこちら書きちゃってるそこは仕分けます。あれですね安全機能を有する施設はって書いていてこんと基本設計をして外部防護対象施設等とか書いたときにそれ以外の抜けるところが全般のどこに展開されていてそれで抜け漏れがないかっていうところの
1:08:05	整理をさせていただきたいと思います。
1:08:09	はい、はい。
1:08:10	あと当初どうすいませんこちらにちゃんと見解しなければ運用上の記載のブリーフィングは全部合っていないのでそこは精査します。はい。
1:08:23	ですかね。はい、生徒たち大体そのものだとはい個別事情の書き方がレベル感がポチポチ違うのでその辺りの横の統一けども的検討いただければというぐらいをお願いします。はい。
1:08:37	あとでプールに志賀の許可の添文社会でなくてこれ確認だけ書かないんだっけ、何か指導ダンパの閉止とかそこらの整理とかそうですね、はい。ここ終わった現場統一性廃炉するときに入れる入れないの判断ちゃんと閉じてますよねっていうところに近いと思うんですよね。うんよろしくをお願いします。はい、了解しました。
1:08:56	古作ですって、今までのところで共通方針のほうにどう反映するのかって何かイメージがあります。
1:09:04	一つが協会からどう見解をするのか具体化する部分のほか手法の扱いについては前回あの運用上の全体の絵の全体の方針の中で、基本設計方針の文書の作り方みたいな考え方を変え、

1:09:24	いいました。それを共通 6 の中には展開しようと思ってましたのでその中でキャパの関係県設計方針の展開の仕方、主文も含めた全般のやつは整理できるかなと思ってます。
1:09:40	いやOSLですね、SAをちょっと共通の方針として決めないと駄目なので、高齢もうちよつと考え方を整理して、
1:09:52	基本設計方針の見解のところは共通 6 にあるので、そこをたまりSAとDBの関係ってあまり特出して展開することをもともとやってなかったんですけど、今日話をさせていただいて、やはりここ整理をちゃんとしないと危ないので、
1:10:09	共通 6 の中で展開できるようにと整理を考えたいと思います。
1:10:13	以上です。はい、わかりました。そのあたりの方向性なんかも、次の断面で確認できるかと思います。よろしくお願いします。
1:10:27	はい。
1:10:29	別紙 1 はこんな感じでページようになった以降は、あまり具体的にはなかったもので、別紙 4 に言っているいいですかね。
1:10:39	どうぞ。
1:10:41	別紙 4 のところはトップバッター出てきたのはちょっと整理をちゃんとしないといけない津波の考慮をするしないの書き方の問題は以前添付書及び津浪の話させていただいたものと関係を踏まえて全体と記載。
1:10:56	を展開を決めたいと思います。
1:10:59	あとは次回で御苦労ものの書き方ですね、生理学ですけど最初で書くのかどうなのかというルールをちゃんと整理をしたいと思います。
1:11:09	はい。
1:11:10	ことや、窓の方でしか状と言っているもの同士の組み合わせの話ちょっと程度竜巻とかの含めて全体の整理をした上で、これは記載のほうに見解をすることだと思います。
1:11:24	あとは一番、
1:11:28	それぐらいの額等ですね、添付書類でのと、基本設計方針で倒壊でテープで明らかにしますっていう設計部署入れ等が出てきたらもうわけがわからなくなるので、ちょっと等をなくするのにかどうかっていうの解説を書くのか、ちょっと整理をしたいと思います。
1:11:43	はい。
1:11:45	アップは自然な自然現象全般に整理組み合わせの考え方はどこまで共通側の頭のトップで書くのかっていうのはこういう添付書類の構成をまずちゃんとお示しをしてそれぞれの役割分担もそれにわかるように書いて、
1:12:02	お出しをしたいと思いますそれに基づいて今は整理をさせていただきますがこれも今一度うちの中ですね、整理は確認をした上で、本当にその前後関係だったら予約関係なのかちょっとそれを整理をしていきたいと思います。はい。

1:12:18	あとは基本設計方針との組み合わせになるかもしれませんがへの計測制御系とかの向いててですねこれは先ほどのaとBC須藤も含めて整理をします。今回の対象にするしないの話は整理をさせていただきます。
1:12:36	はい。
1:12:37	これが別紙4ですかね。
1:12:39	あと規制庁田尻些末な話なんですけど、
1:12:44	何かパラメータ書くときに何か2回目以降簡略化して書くのか、もう1回同じ扱うかとか何か皆同じような間違いして出してきたからその辺りも0.三五の話とかで、瑣末なんですけどそのあたりも意識だけは統一していただければわかります。
1:12:58	はい、読売の石原でございます承知いたしましたの基本は全部書けということです。はい、整理をします。
1:13:10	あとは、別紙最後にあったBC-6ですが、個別にこれは業績法制の別紙1との関係も含めてべしとBですけど。
1:13:22	第1回の範囲の書き方は整理をしますということと、あとは変更前の書くべきものはちょっと整理はします。あんまり書いてある書いてないっていうのは全般としてやってたかどうかっていうその概念的なものも含めて、
1:13:39	それ以外の指定変更前の書くものを整理したいと思います。以上です。あと規制庁田尻別紙5の参画とバーの整理も整理学だけいただければいいのでよろしく願います。はい、はい。書いてありましたすいません。はい。参画とバーの整理します。はい。
1:13:57	金融庁谷です。その他通わせますと例えば機器がいるんですけど、
1:14:04	とりあえず田中みたいなレベルの合意にせよ等があったり、許可から何か、または撤去でいきなり決して見たりはしたにしているので、そういうところを整理してみるとそこまで大差はないと思っているので、
1:14:20	あと何かいきなり周辺防護区域内ってやつから挙績法人出てくるんですけど、許可と定義を入れる傷定義をいけないといきなりこうに使えるだけみたいなのか、当たり前のルールで図が結構多いので、
1:14:34	何か個別にすごい従来ですっていうよりは、さっき言ったような整理の多少及び年度変わったりしますけど、そこぐらひは最低限やってくださいねっていうのがベースccのレベルかなと。で、添付のレベルにて、例えばとか添付
1:14:50	ルールで、その意図は確認しておきたいんですけど
1:14:56	そのためにはどのように直してくださいねっていうのは勝手にやっていただければいいと思ってるんですけど、荷重の格好量の書き方とかが何か露頭並べてるんですけど、何か出て書き方変えたりして、
1:15:09	何か変えたい意図があるのかどうかちょっとつかみ切れないところがあって、そこは考え方だけ確認しておけるといいんですけど。
1:15:27	以下、

1:15:30	C4 ですね、8日3ですけど。
1:15:36	規制庁たりS中ひずみ動向とかで書いてあったりなかったりするものでしたっけ。
1:15:44	逆に言うと151ページとかで
1:15:47	ここに開発かもしれないですけど、例えばちょうど共管ところで、かつきめ剥離が生じないことを確認する低でひずみとかを書いてなくて、最初はまず評判とこだけでやってるからかなと思ったんですけど別のところで歪て他方分かれたりもしたような気がして、
1:16:05	何か評価の分類っていうのは要は快適な評価で化の件についておやつなどで詳細に評価しなくて済むんですっていうところは理解するんですけど、それ以外の部分も割合炉とは違う書き方に走られてると思って、例えば153ページで、鉄筋コンクリート造構造物っていったときに、
1:16:25	前年は変形評価荷重評価って色で書いては裏面剥離電動及び脱落変形って書いてあって、
1:16:33	だけど多分やっている中山川断層だったんですよ。やってる中身は変わらないと言っていないから新たな論点は生じないんですって言って何で解体したっけ。
1:16:47	なんかせつかく比較するけど、私たちは我が身地域ますからっていう意図がいまいちわからなくて、鉄筋コンクリートの建物なんだろうが、MOXであろうが一緒だろうよっていう気がするんですよ。何か同じだから大丈夫なんです。
1:17:02	はい、その辺りを説明お願いします。
1:17:16	それと、日本原燃笠毛ですけど、それをレビューするときに私も確認したんですけど、KK経産省ができ上がって今その計算書の構成でこの方針を改定訂先させるソースタームおっしゃったような結果は一緒なのに、
1:17:33	汚水の記載が関わってるっていうところがありますので、ひずみのところは裏面剥離生じないということで、次までいかないんで書いてないって理由なんですけど。
1:17:45	ちょっと合わせるところ合わせるかどうかちょっと検討させてください。
1:17:51	規制庁たりですね、要はですね何か新しい評価の種類みたいな書いてその中に実はこちら含まれるんですけども、足りるんだと思うんですけど、なんでそこ崩落した言葉に位置しなきゃいけないんだっけというのがいまいち理解できなくて、
1:18:06	要は先行とは違うやり方をしたんですとかあそこまで評価しなくてよかったんですってさっきのひずみの話とか、貫通評価のところ、そもそもリハビリ生じないっていうのはすぐ計画的にやったのでやりませんっていうのはわかるんですけど、それ以外のこれもちょこちょこ言葉をかえに行かれてるんですけど。
1:18:22	なんかそれじゃあ比較したのは何でだけっていう意味は一緒なんでいいんですって、だって竜巻とかに関して言うと、例えば今回改めて評価したものなのに、なんでいちいち独自の設計の方をしなきゃいけないのかわからないの

	で、その辺りも含めて整理を教えていただければと思うんでよろしく願います。
1:18:43	日本原燃笠毛です。了解しました、古作ですけど、念のために言うと、
1:18:50	次、
1:18:51	昨年 12 月に申請したものがこうだったからっていうのはあんまり理由にならなくて、
1:18:58	一石説明が足りてないから、体系立ててちゃんと整理してねっていう作業を今して、
1:19:05	その中で、
1:19:08	どうやっていることが一緒だったろうなによる同じようにはけなくて違うものは当然違くなるように書かなきゃいけなくてその違いがなぜかとかっていうところがわかるようにしていくと。
1:19:20	いう作業だと思いますので、特にこの今の 152 ページだと。
1:19:27	炉のほうは、実証として書いてあって、それをこう評価してきますよって有効性だのに対して評価という断面で書いてあってということでもともと各コンセプト違っちゃってるということが問題なんだと思います。
1:19:44	そういったところもよく考えてですね、その上で計算書だって、
1:19:51	で設工認の記載としてはかえってよくてですね、あのエビデンスとなるメーカーの計算書とかを変える必要はないと思うんですけど。
1:20:00	表現としては整理をして設工認改めて改めてっていうか補正をされればいいんだと思いますので、その点によく考えてまとめておいてください。以上です。
1:20:13	はい。ゆえにシェアでございます。はい。すみません。
1:20:18	私も含めて多分ここまで来ると蓄圧器から直接行っちゃうとリバース水爆はい。
1:20:26	はい。何でかっちゃうと、何でかっているのはこれまで心配だったのはまさにこの部分と風計算書ちゃんと等ついてくるんだらうねという心配があって、経産省のところまでですね、設計方針から評価方針計算方法、計算。
1:20:45	結果、
1:20:46	実績
1:20:47	漏れなく体系とるのにどう参考にしてしっかりと書いてねっていうのが一番のその設工認での肝であって、それを早くチェックしたいといったときにこういうところで作らつられるとですね、非常に心配になると。
1:21:04	いうところなので
1:21:06	さすがにここまでですね石原さんに全部面倒見てもらうと言うつもりはないんですけど、笠毛さんだったり、レビュアー一度ですね、しっかりとフォローいただければと思います。よろしく願います。はい。日本原燃者でございます。ちょっとこれから先、
1:21:24	竜巻だけでなく火山も含めてるんですけど、そういう意味では、

1:21:29	全体横に眺めながら同じ強度計算強度評価であれば展開の仕方だったりを合わせてっていうのも含めてやっていいですね。ただ細かい点でちょっと自分たちの考え方をちゃんと露頭比較をして成立できるところは進めさせていただきます。
1:21:46	立て込んで話をするかという、比較対象にした右側を見たときに、無っていうのが結構それなりにあってですね、特に火山まで来るとクエスチョンマークがいくつか並んでどうしようって悩んでいろいろ検索してるところがあるのでそこもちょっといま1度、
1:22:01	確認をしたいと思います。以上です。
1:22:07	規制庁たり率から全体も何らかの形は省けもう1点だけちょっと聞いてみたいんですけど、133 ページでちょっとバラバラで申し上げる 133 ページのところ
1:22:18	はける影響およぼし得る施設が抱えていて、また廃棄物の廃棄設備の配置等というのはあるんですけど。
1:22:25	今回、波及影響を及ぼすやつは評価結果が出てくるというふうに設計な今回の対象ってどこまで出てくるんでしたっけ。
1:22:35	はい、表現者でございます。今回の整理はですね、申請対象は立坑レスでどこまで書くか非常に悩みました悩んだ結果、この前に出てくる設備の選定、この須藤 5-1-1-1-2-2 ですかね。
1:22:53	設備の考慮すべき施設の選定というのがあるんですが、そこで出てくる登場人物は少なくとも並べました、或いは対象施設として選んだものは登場させました。ただ、中身は書けないので、今後出します。ただ基本的な概念は下記の獲得は書きますけど、基本は、
1:23:13	次回に振るということを設備がない以上かけないの工事海外に触れるっていうことで整理をさせていただきました。以上です。規制庁田尻説明ちょっと意味が理解し切れなかったんですけど、そういった意味でさっき例えば排気塔ちゅうのは、
1:23:29	名前が上がるだけで評価をしていない。はい、そういう整理になってます。ただちょっと書きながら今思っ一瞬思ってしまったのは、耐震のところでは波及的影響は建物に対して影響を及ぼさないために必要な担保条件を今書いてた気がするんで、
1:23:46	そこでの関係はちょっといま一度整理が必要かと思います。以上です。
1:23:51	規制庁田尻です。でん粉どこまで書くかローンっていうのはどうしても存在し得ると思っていてメインの縦合わせなきやいっちゅう話だと思うんですけど、波及影響は設備上まで書くのか方針だけ書くのかとか、
1:24:06	ほかにも似たようなもんだと思うんですけど、設備名までは角柱だとかねと説明も書いてないといったといったような気もなんかするのでちょっと細かく見切れなかったかもしれないんですけど、何まで書いてあるのかせいなのかな確

	かに 134 ページに行くのとあと次回の申請書において示すっていう点で目標とか、旅客機能とところ何も書いてないようなんだとかいろいろあったりはするんですけど。
1:24:27	なぜ何まで考えるのが正しいルールなのかっていうのをどっかで教えていただけると、確かに出て、さっき言った耐震とかの関係で横並び取れてんのっていうのもそっから見に行くので。
1:24:39	とれる建屋が対象中評価結果は多分建屋っていう認識は多分そのずれてないかっての今わかったので、じゃあ何までエントリーしておきますっていうところの考え方は、添付 7 にまで書きましょう問題っていうのはさっきもとってると思うんですが辺りの整理を
1:24:55	確認できればと思うのでよろしくお願いします。はい、西原でございますはい、整理をして撤回を御説明したいと思います。以上ですね、古作です。ちょっと波及影響だと。
1:25:10	申請対象設備の中に波及影響を及ぼすものがあるっていうところを意識されてるようなんですけど、申請対象外のものも波及影響及ぼす。
1:25:21	続き設備としてあって、それについては、
1:25:27	申請対象物のときの申請の対応でいいのかっていう
1:25:33	疑問が少しあって、
1:25:36	そういうのを広げるためにもう最初に方針を示してしまったほうがいいんじゃないのかっていう気もするんですけど。
1:25:44	いや先頭バッテリーは対象施設なんでっていうので後ろに飛ばすのかどうかという、結構悩ましい。
1:25:52	部分があるので、そういったところの考えも整理をして説明してください。
1:25:58	日本ギリシャでございます。ちょっと整理をした上でご回答別途整理をして環境しますが、今の考え方はそういう意味で、波及的影響を及ぼす施設の抽出、その結果を示すところまでは 1 回目にやらないといかんのかなあと思っています。
1:26:16	出ました。申請対象設備以外のものも含めて、
1:26:20	ただそう個別の設計は具体は今後説明しますはいいいんですけど、その選定の考え方なりその抽出結果っていうことをおり程度をdBを出すなら議事させ補佐にですけど、それは 1-1-1-2-2。
1:26:38	意識だと言われているところでそれは何も異論なくて、
1:26:44	1-1-1-2-3 もですね。
1:26:48	下がりその後ろも波及影響の部分について、その抽出したものうち、申請対象物じゃないものがいつ設計なのかによって、今回やったほうがいい部分もあるのではないかとこのところでは。
1:27:08	それも含めて、工事会議だということであればまだいいんですけど、そこら辺の整理をしてどこまで書くべきかっていう話をしてくださいっていうことです。

1:27:18	い表現にしてございます。了解しました要求性能の性能目標とかも含めて、
1:27:25	どこで言うかですね、解散の部隊の設備がないと新規説明できないのかどうかも含めて、当方が一番ベストなのかは見解を整理したいと思います。以上です。
1:27:35	規制庁田尻ですよ今可燃性 933 ページで、機械的影響を与える可能性がある施設っていうと、排気塔のほかにとてもだったら屋外重大事故等対処設備とか資機材ばかりをするんですけど、今会計なかつたりして、これがそもそも対象外だって言いたいのか、別に書きたいのか、
1:27:53	ここの今回の第 1 回の対象が山田の意見の方がちょっとぱつとは変わらなくて、
1:27:59	何か構成の違いのような気もするんですけどそのあたりとかもちょっと
1:28:03	なんか読み取りづらいところがあるので、さっきの整理近いものだと思うんですけどよろしくお願いします。
1:28:09	はい、日本原燃者でございますそうですね。
1:28:14	No.5 を引いた後は 1-1-1-2-20、109 ページとかで 119 ページか重大事故体設備については御自戒をというて考慮する施設の選定する飛ばしているので、
1:28:29	それを受けた形で、2-3 の次の添付してきてるんですけど、それが受けていることを前提に書いちゃっているんで、全体ちょっとわかりづらくなってるかもしれません。そこちょっといま一度記載の仕方は整理します。
1:28:43	規制庁田尻です膀胱対象としてのSA設備を省略するのと、dBにご迷惑が別冷静の記載を省略するかというのがまた廻り縁に多分一定、さっきの 117 ページのやつも、さっき言ったのは、DBにご迷惑を可決冷静なお話で、その上に 2 ポツ 2 が何か冷静させていただくと、
1:29:03	項目で立ってたりするんで、どの位置に書くときは五つで省略化っていうのはまた話はちょっと違うと思っていて、エントリーだけは御迷惑をおかけする人達にはさっきの重大事故等対処設備含むみたいな書きぶりはどっかにあったら多分 2. 辺りがちょっと低いっていうところを載せてご検討よろしく願います。
1:29:22	先輩、わかりました。
1:29:25	全部。
1:29:28	あと他へととりあえず竜巻細々とあるんで、
1:29:37	まずいえるのは、
1:29:39	出すまでも当然精査して出してからも 1 週間だから精査してくださいねっていうのを一応言っておきます建屋出してから、その期間で見ると、規制庁側からこれだけ戻してもらったから、その期間同じぐらいの精度で見れば同じだけ指摘確認できるはずではあるので後で出す前に本来精査して欲しいんですけど。

1:29:58	出しゃ終わりじゃないので、他の資料作ってるわけでもそれと思うんで、これだけ時間をかけるとも言わないんですけど、精査はずっと続くので、認可が出るまでは、その点は程度ご認識いただければと思いますが、基準が何かありますか。
1:30:13	補足ですが、今のコメントへの
1:30:17	補足で言うと、やれる限りのことをやって資料は提出されるということではありつつ、
1:30:24	結構して他のヒアリングがあって、コメントがあってその水平展開もあると。
1:30:30	いうことで継続して、
1:30:33	提出した資料についても検討があるんだろうと。
1:30:36	いう認識でいます。
1:30:38	なので、出した後も検討があり、ヒアリングのタイミングでどういう方向性になるのかっていうのは、追加での補足説明何もしていただけると円滑にやりくりができるんじゃないかということだと思いますのでよろしくお願いいたします。
1:30:59	はい、日本原燃者でございます。はい。承知いたしましたというか、やらないといけないですね。はい。
1:31:06	影響たりする竜巻部分は振り返ってかもついさっき破断なしで大丈夫だとは認識しているんだけど振替にやられますか。
1:31:20	だけど。
1:31:26	やりますが、入らなかったってないわけでしょ数個しかないように、ちゃんと時まとめてきますって。
1:31:34	。ぜ。個目も代替すると思うんで
1:31:39	言ったこと忘れないようによろしくお願いします。
1:31:42	はい。
1:31:44	はい、じゃあ、現場から何か確認したいとかありますか。
1:31:54	表現者でございます特段なさそうでございますはい、規制庁ためそちら言いたいだけお聞きしておきたいんですけど、この場合、10日に予定されていた下端とかがどうされます。
1:32:07	日本原燃者でございます。全体の整理は見事に直撃するので、はい。ちょっと考えます。と等価は無理だと思います。
1:32:17	それとまたスケジュール状況変わったらまたその内容決定いただければと思うんでよろしくお願いいたします。はい。提出を受けて修正をしないといけないのと他の条文を正して出すのかどうかっていうのもチェックをした上で、日付を決めたいと思いますので、スケジュールの見直しは速やかに
1:32:35	出せるようにしたいと思います。以上です。
1:32:38	古作です。その意味だと、次の資料提示はまずスケジュール表の二倍ず、
1:32:45	その上で、後続の資料をいつ出すかと。
1:32:49	というようなことを確認して順々にやっていくっていいことですね。

1:32:54	日本原燃シェアでございますはい、それが全うのやり方だと思いますので、そういう順番でやらせていただければと思います。はい、わかりました。
1:33:03	規制庁中ですけど、ちょっとイメージですけど、結局その強度のコメントを踏まえて次回どんなような資料のイメージが出てくるかとスケジュールスケジュール出していただくとしてですよ。共通でこれが結構いろいろ議論がある中で、
1:33:19	リスクのどういう資料提示どの枠におさめる勝手な検討中ということではありますけれど、
1:33:27	学事象全体としての何かそういう共通的なものとして提示するというようななんかそういうイメージでしょうか。
1:33:36	何か今日のその竜巻なりその他のリバイス版というところの前にそういう。
1:33:43	共通的なルールについてまずヒアリングを設定するっていうそうそんな感じですかね。
1:33:51	日本原燃者でございます。農協の考え方をちゃんと示してくださいというのも結構な数ありました。それをどこで受けるかのやり方も含めてスケジュールで見える化をしたいと思います。共通の6の資料で受けるのであれば共通の6が一番最初に出てきておりますし、
1:34:08	個別の資料の中でそういうものを展開して御説明するような形が工夫できるのであれば、例えばその他なりえ竜巻て次へ修正したものを出すとかですね、他の条文でのがちょっといろんなご意見月初ともわけわからなくなるので、
1:34:24	今日のやつをリバイスするっていうことを多分一番トップバッターで考えてやるべきかなという気もしますので、ちょっとどういうものをどういう順番でお出しをしていくか、作成にちょっと考えた上でスケジュール見える化したいと思います。
1:34:39	はい。
1:34:40	事象だ得意だから、
1:34:43	85万かサイドから走っておかしくないと思ってたんですけど。
1:34:49	古作です。これまで
1:34:52	少し話あったと思うんですけど、外部事象だと複数事象との関係性その他と岡藤とかっていう話とか、結構特異に議論しなきゃいけないところがあって、他の条文の対応では特にそういう配慮なく淡々と行くよねと。
1:35:11	いうところと言うと、代表例としてはほかのものでもいいのではないかと。
1:35:16	いうこともあって本当にこのスケジュールでいいですかっていうのは問題提起をしたと思うんですけど。
1:35:23	教務
1:35:26	話をした全体共通券の問題点というところの対応策として、外部じゃなくてもそちらのほうで対応してっていう紙もあり得るとは思うんですけど。
1:35:39	その点は何かお考えになっていることからないのでしょうか。

1:35:43	はい、日本原燃シェアでございます。もともとはですね並行で走るものっていうのを、
1:35:51	火災を一つのターゲットに考えてたんですが、大変申し訳ないです共通の項目個別を業績放射線科医横断的な考え方で分けた例をお出して整理をしますといったの整理に時間がかかってまして、火災を
1:36:10	もう一つの例示にできづらいタイミングとか、ずれてしまってますね、それがなかなか難しいということで、2 番底を今、本当に省内やつしか今残ってなくてですね、大橋とか、あと事故の代表校の通路、避難通路とか、そんなのしかなくてですね。
1:36:28	あとは目的と第 2 グループの人たちの別紙注意トップバッターで走らせるかっていうのも辛い気がしてますね、その辺含めてちょっと悩んだ結果今外部化閉合市立は閉じて降り始めてくださいですね。
1:36:46	閉じ込めが個目が、
1:36:53	アルファさんがですね、状況よくわかりました。よくわかりました。
1:36:59	それを踏まえてちょっとスケジュールです。
1:37:04	を出すときにまたそのときに私は思いますければと思います。
1:37:11	上下 2 社でございますはいはいわかります。
1:37:14	はい。
1:37:20	はい。
1:37:21	はい、もしもし。
1:37:24	中学散水PCR案をやっていかなければ全然知らない。
1:37:30	いや、
1:37:34	規制庁取り入れという状況は変わったので、そこも踏まえた上でまたスケジュール的いただければ先ほど様々多くやられて阿保的なツールとかであれば別に独立でやることもできるので、倒壊出すことも
1:37:48	確かに反省でもないんで、さまで海ろうと見落とした青年時間をかけたりはするので、出す分にはそこら止めやしないという適宜検討いただければと思います。
1:38:00	はい、行儀 2 社でございます。それも含めて全体ちょっとスケジュールをもう一度考えて提示しつつ速やかに提示したいと思います。
1:38:08	はい。規制庁田尻ですね、これで僕の想像が上で、本日のヒアリング終了したいと思いますよ。お疲れ様でした。それから録音停止します。